

Google Cloud

生成 AI

活用事例集

2026 年 3 月版

Gemini Enterprise 特集

本ハンドブックでは、表紙や中扉などのビジュアル制作に Google の画像生成 AI モデル「Imagen」を活用しています。

言葉からどのようにクリエイティブが生まれたのか、そのプロセスの一端として、表紙アートワークの生成プロンプトをご紹介します。

Cover Art Generation Recipe

Concept

多様な生態系が調和する様子を表現した、抽象的な球体の彫刻。Google ブランドカラー（青、赤、黄、緑）の滑らかなグラデーションがシームレスに混ざり合う、有機的な造形を指定

Model

Imagen 4

Prompt

A highly detailed abstract spherical sculpture floating in space, representing a thriving ecosystem. The structure is composed of diverse organic forms—moss-like textures, soft velvet layers, and coral-like ridges—interwoven in perfect harmony. The surface features a rich, multi-colored gradient blending Google Brand Red, Blue, Green, and Yellow tones seamlessly. Materials are strictly matte polymers and clay-like finishes with subtle micro-noise; absolutely no gloss, no shine, no plastic reflections. The object is centered on a plain, seamless light gray background. Soft, cinematic studio lighting enhances the depth and tactile quality of the materials. High resolution, photorealistic, 4k, futuristic organic art. --aspect 1:1



生成 AI を活用した 革新的な事例

生成 AI は、ビジネスの成長とイノベーションを加速させる無限の可能性を秘めています。Google は、マルチモーダル対応で、100 万トークンというロング コンテキスト ウィンドウを備えた「Gemini」を提供し、Google Cloud は、企業が生成 AI を活用したアプリケーションを容易に開発できる統合 AI 開発プラットフォーム「Vertex AI」を進化させてきました。さらに、すべての従業員が AI を業務に活用できるエージェントプラットフォームとして「Gemini Enterprise」を提供します。本ハンドブックでは、最新の Google Cloud の生成 AI サービスと、それらを活用し、企業の課題解決に貢献する革新的な事例をご紹介します。

INDEX

Gemini Enterprise 特集	P.05
サービス / プロダクト紹介	
Google Cloud の生成 AI	P.16
生成 AI 活用事例	P.22
索引 (業種別)	P.153



Gemini Enterprise 特集

すべての従業員とあらゆるワークフローに Google の AI を

「50 個のコネクタ」で情報を束ね、 「チームメイト」としてともに働く。 MIXI と freee が選んだ Gemini Enterprise 活用のかたちとは



Gemini Enterprise は国内外のさまざまな企業に導入され、多くの成果をあげ始めています。ここでは、フリー株式会社(以下、free) と株式会社MIXI (以下、MIXI) の事例を取り上げます。スモール ビジネスの DX を牽引する free と、コミュニケーションの可能性を追求し続ける MIXI。異なる領域で革新を続ける両社が、Gemini Enterprise をいかに活用し、どんな未来を描いているのか。Google Cloud アジア太平洋地域統括 データ&AI 事業開発部長 小田 健太郎が、2 人のキーパーソンに伺います。

ビジネスモデルを革新し続ける AI のダイナミズム

小田(Google Cloud) : 今回の鼎談では freee と MIXI における生成 AI 活用、特に Gemini Enterprise についてお伺いします。生成 AI はもはやトレンドを乗り越えて、ビジネスで成功を収めるための条件の1つになった感さえありますが、まずはこの1年を振り返ってみていかがですか？

鈴木(freee) : AI 自体はかなり昔から触っていたのですが、大きく使い方が変わりました。それまではちょっとした相談相手だったのが、最近は何をするにしても、AI が起点になっています。いわゆる「ググる」のと同じ感覚で、まず Gemini に聞くところから始めるようになりました。これは私だけでなく、会社全体の傾向です。調べ物以外にも、文書作成やメールの要約、議事録作成、タスクの洗い出しなど、もはや生成 AI なくして仕事が回らなくなっているようにすら感じます。

周(MIXI) : 私も同じく、AI は仕事でもプライベートでも毎日使わないときがないくらいです。家族の日常的な調べ物や、子供の受験対策などにも、かなり活用しました(笑)。社内ではすでに AI 活用がある程度浸透してきていますが、特に技術的なトレンドの移り変わりが激しく、新しい使い方が次々に現れていると感じています。Gemini に関しては新しい機能のアップデートも頻繁で、管理側としては対応が大変な面もありますが、社員の期待や反響も非常に大きいので高い充実感もあります。

小田: AI 活用について、全社的な方針などは策定されているのでしょうか？

鈴木: freee では「AI ネイティブカンパニー」を掲げ、「従業員一人ひとりが、AI Agent という優秀なアシスタント達を率いて仕事をする世界の実現」を目指しています。直近の目標は、反復的・定型的な業務を AI に任せ、人間がより創造的で付加価値の高い業務に集中できる環境を構築していくこと。近い将来、業務のあらゆるプロセスに AI を介在させ、別次元



フリー株式会社
全社AIムーブメントチーム AI活用推進 PJリーダー
鈴木 幸尚 (すずき ゆきなお) 氏

2013年、freee 創業期に入社。約10年間マーケティング部門で会社の成長を牽引。2025年9月、全社的なAI普及を加速させる「全社AIムーブメントチーム」を立ち上げ。現在は同リーダーとして、Gemini Enterprise などの活用・浸透を推進している。

の生産性を備えた会社になりたいと話しています。

周: MIXI の場合は、AI を単なる業務効率化のツールとしてではなく、コミュニケーションを豊かにし、ユーザーに新たな驚きを届けるための重要な要素として位置づけています。それに基づき、Gemini をはじめとした複数の AI ツールを社員が自由に使えるようにしています。直近のレポートでは、99% の社員が何かしらの AI ツールを使っていました。

小田: 99% というのはすごいですね。

周: その使い方も社内 Wiki など活発に情報交換されていて、どんどん新しい活用法が生まれてきていますので、私ももっと使いこなしていかなければと日々、刺激をもらっているところです。



株式会社MIXI
はたらく環境推進本部 コーポレートエンジニアリング部
周 軼駿 (しゅう いしゆん) 氏

2012年、新卒でミクシィ(現 MIXI) 入社。SNS 『mixi』の機能開発や『モンスターストライク』の海外展開を経て、2018年より現職。SaaS 運用や AI 推進に従事し、Gemini Enterprise 導入では PM (プロジェクト マネージャー) として技術実装から現場の活用まで基盤作りを主導している。



Google Cloud
アジア太平洋地域統括 データ&AI 事業開発部長
小田 健太郎 (おだ けんたろう) 氏

2025年入社。日本を含むアジア太平洋地域におけるデータ・AI 製品の Go-to-Market 戦略を統括。前職のマイクロソフトでも同領域の戦略責任者を歴任。NPO / GovTech 領域での活動もライフワークとし、テクノロジーによる行政課題の解決にも情熱を注ぐ。

「AI アンバサダー」が Gemini Enterprise の活用を牽引

小田: Gemini Enterprise は、すべての従業員が、あらゆるワークフローで最先端の Google AI テクノロジーを利用できるエージェント プラットフォームとして開発されました。両社ではどこまで導入が進んでいるのでしょうか？

鈴木: freee ではまず 2025年9月から、少数精鋭の AI 活用推進チーム内で約1か月間のパイロット導入を実施しました。そこでプロンプトなどのノウハウを蓄積し、効果的なユースケースを特定したうえで、全社的に導入部門を拡大していく方法を取っています。その後は、現場のいろいろなスタッフと話し合いながら具体的なユースケースをさらに研究し、しつ

かり発信・共有していくことで、社員の Gemini Enterprise 活用度を高めていこうとしています。

周: MIXI は Gemini Enterprise を極めて早い段階で導入したこともあり、すでに全社での活用が始まっています。導入前の検証フェーズでは、部長・室長や AI 活用を推進する「AI アンバサダー」が、それぞれの部署でどういった活用ができそうかを実際のデータを用いて検証・評価しました。AI アンバサダーには導入後の展開フェーズでも協力してもらい、部署ごとの活用を拡大しています。オフィスアワーや個別相談会を複数回開催しつつ、特に利用が進んでいる部署を対象に、より具体的に業務プロセスへ組み込めるようなワークショップの実施も検討しています。

Gemini Enterprise ならではのアドバンテージとは

小田: データ活用やエージェント実装を実現するツールが複数ある中、Gemini Enterprise を選ばれた理由を教えてください。どのあたりに魅力を感じられたのでしょうか？

鈴木: Gemini Enterprise の特長は、やはりいろいろなデータソースとつなげられることだと考えています。freee では Google Workspace や BigQuery など愛用していますので、従来の業務フローやタスク管理にスムーズに組み込める点が最大の魅力でした。社内では他社のサービスも使われていますが、いろいろな場所に分散しがちな情報をツールを横断して検索・活用できる手段としても重宝しています。また、エンタープライズグレードのセキュリティと管理機能が担保されており、機密情報を含む業務にも安心して利用できると判断しました。

周: MIXI でも横断検索機能はとても活用されています。特に多いのが社内情報の検索で、ゲスト用の Wi-Fi パスワードの確認から社員食堂のメニュー調べのようなものまで、さまざまな使い方がされています。広報チームでは毎日何十件も発生する文書レビューなどに使い、表記・表現の統一や、事実関係の確認などにかかる時間を大幅に短縮できています。コスト面も大きな魅力でした。MIXI では以前、内製で RAG を開発して対応

Gemini Enterprise



していたのですが、エンジニアが1人張り付きの状態になるなど、思っていた以上に運用のコストが高くなっていました。その意味でも、Google Workspace と連携し、既存のデータアクセス権限 (ACL) を継承できる Gemini Enterprise は最適でした。

小田: ありがとうございます。お二人が紹介して下さった例は、「エンタープライズグレードの信頼性」と「オープンなエコシステム」という Gemini Enterprise の強みを象徴しています。その鍵となるのが、さまざまなデータソースに接続できる「コネクタ」であり、Google Workspace の ACL 継承です。Gemini Enterprise には、「見せてはいけないデータを RAG が表示しないようにする」という、複雑で開発コストがかかる環境を初期設定不要で実現できる、あるいは、多様なツールを横断検索する「グラウンディング」技術により、社内情報の「サイロ化」を解消できるといったアドバンテージもあります。これらの特長を生かしながら、全社展開できる点をご評価いただけたのは、大変嬉しく感じます。

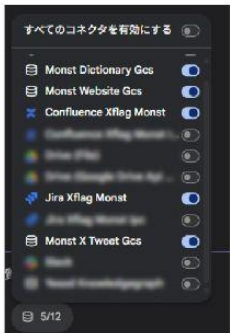
50 個のサービス連携を可能にしたデータ クレンジング

小田: 横断検索のためのデータの連携は、やはり重要ですね。

周: コネクタ (カスタム コネクタ) を使って、Google Workspace はもちろん、各種のサードパーティのサービスにも接続できるのは、まさに Gemini Enterprise の魅力です。今日、ここに来る前に数えてみたのですが、すでに 50 くらいのサービスを連携していました。

鈴木: それはすごい! 弊社の場合は、お客様の会計情報を扱うのでセキュリティの担保が大前提になりますが、できるだけ多くのサービスを連携させていきたいと思っています。

小田: 連携の精度を上げるために工夫されていることは？



MIXI: モンスト コネクタ

周: 1つはコネクタを細かく管理し、関係ないものを読み込ませないことです。以前は部署ごとにデータソースを変えた「カスタムアプリ」で対応していたのですが、先日の Gemini Enterprise のアップデートでコネクタの個別オン・オフが可能になり、より柔軟な連携が可能になりました。検索精度を担保するためには、データの整備も重要です。例えば、画像として保存されていたために正しくヒットしなかった情報は、テキストに起こしてドキュメント化する。こうした地道な「データ クレンジング」を積み重ねることで、全体の信頼性を高めています。

freee: 万全のセキュリティで社内情報を活用

小田: ここからは freee の具体的なユースケースについて教えてください。

鈴木: 私の場合、現在の部署では面識のなかった社員たちと仕事をするケースが増えたため、その人たちのバックグラウンドを調べる、あるいは社内 Wiki など、さまざまなデータ



ソースを横断検索して事前情報をまとめるような使い方をしています。組織レベルでは、やはり情報の集約と活用です。Gemini Enterprise の素晴らしいところは、過去のコンテキストに沿って、必要な情報をすぐ与えてくれるところだと思います。freee では Google Meet で議事録を取っていますが、次の会議のアジェンダを書いておいて頼むと、これまでのやりとりを踏まえうたえで、パッとまとめてくれたりしますから。

小田: Gemini Enterprise を利用し始めて、特に印象に残ったことはありますか？

鈴木: セキュリティがしっかりしているなど。私たちは BtoB、しかも会計の領域で業務をしていますので、重要なデータを大量に預かっています。当然、情報を有効に共有しつつ、情報の機密性を担保していなければなりません。その点で Gemini Enterprise には、最高レベルの対策が実装されています。現に、社内規定に反するようなプロンプトを意図的に入力してみると、『回答できません』というメッセージがちゃんと返ってくる。こういった制御ができることも選択した理由の1つでした。

“情報を有効に共有しつつ、情報の機密性を担保していなければなりません”



freee: Gemini Enterprise を活用した会議風景



小田: 実際的な検証も繰り返しながら、セキュリティを担保されているんですね。

鈴木: Gemini Enterprise は閲覧権限を分けられますし、データソースを区別して、見えないようにすることもできます。細かくカスタマイズできるのは、ちょっと大変ですが、問題が起きるのを回避できます。今はまさに社内の専門部署と連携しながら、機密情報を正しく制御し、適切に提供する仕組み作りを検証しているところです。Gemini Enterprise はしっかりコントロールできる設計になっているので、頼りにしています。

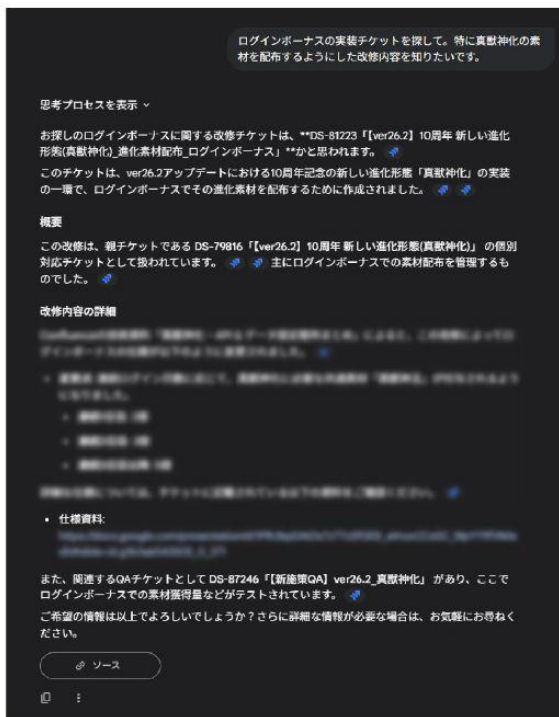
小田: 情報をシームレスに共有・活用しつつ、セキュリティを緻密に管理できるのは Gemini Enterprise の特長であり、コンセプトの1つにもなっています。数多くの経理情報を扱われている freee の取り組み例は、情報の共有とセキュリティの担保を同時に目指す多くの企業にとっても、非常に説得力のあるモデルケースになりそうですね。

MIXI: 『モンスターストライク』の開発を支える情報共有

小田: MIXI のユースケースについても伺います。50 のコネクタを利用されているということでしたが、具体的な内容を教えていただけますか？

周: 我々は『モンスターストライク(モンスト)』というゲームアプリを提供していますが、すでに 10 年以上運営しているので、社内のさまざまな場所に膨大なデータが溜まっています。元々は RAG を用いた内製検索ツールを使っていたのですが、これをどう横断検索して効率を改善するかが、長らく課題になっていました。現在は検索機能を Gemini Enterprise に完全移行させています。

小田: あの『モンスト』の開発・運営現場で役立っているというのは光栄です。どのようなデータを検索対象にされているのですか？



MIXI: Gemini Enterprise での実際の検索性例

周: プロジェクト管理ツールや各種コラボレーション ツール、面白いところでは公式サイトや公式 SNS(X) のデータなどを Google Cloud Storage に格納して調べられるようにしています。『モンスト』に関する特定のワードを検索するだけで、歴史的な背景や関連施策の情報が表示されるので、教育担当がコストをかけて行っていたオンボーディングがかなり楽になり、新メンバーが自律的に必要な情報にたどり着けるようになりました。

小田: Gemini Enterprise を、その他の領域に利用されるご予定は？

周: 『モンスト』以外にも、利用範囲はかなり広がっています。MIXI 独自の理念「PMWV(パーパス、ミッション、ミクシィ・ウェイ、バリュー)」、『mixi』や『モンスト』、『家族アルバムみてね』などといった MIXI を代表する事業やこれまで取り組



“新メンバーが 自律的に必要な情報に たどり着けるようになりました”

んできたさまざまな事業の経験やケーススタディを体系化させたうえで、新規事業検討の壁打ちエージェントを提供する試みなどでも、Gemini Enterprise が活用され始めています。

小田: Gemini Enterprise は Google Cloud 製品だけでなく、多種多様なツールや環境と幅広く連携できる点も大きな特徴ですが、そのポテンシャルをフルに引き出されていますね。新たなメンバーのオンボーディングに Gemini Enterprise の社内共有機能を利用いただいているというお話も、大変興味深いです。

NEXT STEP としての エージェント活用

小田: ここからは、Gemini Enterprise を今後、どのように活用していこうとされているかを聞かせてください。定量的な目標などは定めていらっしゃいますか？

鈴木: free では、本格的な活用はまだこれからなので、現時点では特に具体的な数値目標は設定していません。とはいえ、複雑な案件に関する意思決定のスピードが向上しました。過去の経緯や論点を即座に把握できるため、状況判断が迅速になったと感じています。

周: MIXI では、PoC の結果から従業員 1 人あたり月 5.5 時間の削減効果が確認されており、本番環境でも同様の成果が得られている認識です。全体的にはライセンス費用以上の効果を実現できているのではないのでしょうか。我々も数値目標は設定していませんが、まだあまり使ってくれていない層へのアプローチを強化しつつ検索精度なども高めていくことで、削減効果を 2 倍、3 倍へと高めていきたいです。

小田: 具体的な活用方法、機能面ではいかがでしょうか？

鈴木: Gemini Enterprise の目玉機能の 1 つである Agent Designer の機能強化に期待しています。コードを書けないビジネスサイドの社員でも、ローコードで自分だけのエージェントを作り出せるようになれば、Gemini Enterprise でなければ実現できないような事例をどんどん生み出していただけるはずですよ。

周: 今後はマルチモーダル領域で、AI にできることが増えていく。テキストだけではなく、いろんなメディアに対応していくでしょうし、さらにエージェントが重要になっていくと考えています。MIXI は国内のファースト ユーザーの 1 社ですので、この領域でも魅力的な使い方を体現し、発信していきたいですね。

小田: Gemini Enterprise は、Google 以外のエコシステムにも連携できるコネクタの多さと、エージェントをノーコードで作れる使いやすさが特徴です。その選択肢も、GUI 操作で直感的に開発できる Agent Designer、Gemini CLI や Antigravity などを使ったパイプ コーディング、より本格的な開発には ADK (Agent Development Kit) というフレームワークも用意されるなど、ますます広がっています。開発されたエージェントはすべて Gemini Enterprise から一元的に利用できるため、誰にとっても使い勝手のいいエージェントを揃えていくことができるのです。

「ワオ！」で加速する、 全社的な AI 活用

小田: 最後に改めて、AI 活用に関する総括と今後の展望をお願いします。

鈴木: AI の登場は本当に衝撃的で、インターネットの登場を超えるようなインパクトの変化がまだあったんだと素直に驚きました。アウトドアなどで活躍してくれる「十徳ナイフ」ならぬ、「一万徳ナイフ」のようなもので、無限の活用法が生まれてくるだろうと期待しています。freee としてはこの進化にうまく乗って生産性を高め、Gemini Enterprise を活用しながら、お客様により多くの価値を提供していけるようになりたいと考えています。

周: AI に関しては、従業員が「情報を探す」方法が抜本的に変わりましたし、さらに便利に自分のパフォーマンスを高めてくれる「壁打ちのパートナー」かなと思っています。今まで自分が「これをやりたいけどちょっと時間がないな」とか、

“ 横断検索精度の向上から
マルチエージェント環境の実現まで、
Gemini Enterprise の
機能強化はさらに加速しています ”



「ちょっと自分のスキルセットだと難しいな」と諦めていたようなことでも、パツとできるようになる。自分の可能性が広がっていく感覚が強いです。

鈴木: 本当にそうですね。まさに「チームメイト」という感覚がしっくりきます。生成 AI が自分たちにはなかなかできないような細かな作業までサポートしてくれるからこそ、自分たちはもっと創造性を発揮したり、面白いことに時間を使えるようになるわけですから。

小田: これから鍵を握るのは、やはりいかに利用を普及させていかになりそうですね。

周: 私に直接質問に来るメンバーは、何に困っているかが明確なのでアドバイスもしやすいのですが、まだそこに至っていない人もいます。ハードルの低い業務から手をつけて、「小さな成功体験」を積み重ねてもらうことが近道だと確信しているので、その一歩目となる「きっかけ」をどうデザインしていくかが、これからの大きな課題です。

鈴木: 一番大事なのは、AI を使って「ワオ！」って感じてもらうことだと思います。私自身、セミナーの企画案などが一瞬できてしまうのを目の当たりにして、AI のポテンシャルの大きさに逆に身構えてしまった時期もありましたが、今は、どうすれば「ワオ！」を届けられるかを考えるようになりました。それさえできれば、どんどん使ってくれるようになりますから、Gemini Enterprise に秘められた無限の「ワオ！」から、その人に合ったものをピックアップして届けることが重要になるのではないのでしょうか。

小田: 生成 AI、そして Gemini Enterprise への期待感の大きさを感じました。横断検索精度の向上からマルチエージェント環境の実現まで、Gemini Enterprise の機能強化はさらに加速しています。MIXI や freee のような先進的な企業はもちろん、さまざまな企業が真の「AI ネイティブ カンパニー」へ変革を遂げ、テクノロジーの力でさらに創造性を解放できるよう、我々 Google Cloud もプラットフォームとして進化し続けてまいります。本日は貴重なお話をありがとうございました！



■ フリー株式会社 <https://corp.freee.co.jp/>

2012年7月設立。「スモールビジネスを、世界の主役に。」をミッションに掲げ、統合型経営プラットフォーム『freee会計』『freee人事労務』『freee販売』などを開発・提供。会計、人事労務、会社設立支援などの分野で個人事業主、中小企業のバックオフィス業務を支援している。

本ハンドブック掲載の注目事例

「AI エージェントが文脈を理解し、業務を自律的にサポート」

■ 株式会社 MIXI <https://mixi.co.jp/>

1999年6月、有限会社イー・マーキュリーとして設立。2004年にSNS『mixi』で知名度を劇的に伸ばさせたのち、事業規模をさらに拡大。現在は、「デジタル エンターテインメント」「スポーツ」「ライフスタイル」の3領域で幅広いコミュニケーション サービスを提供する。

本ハンドブック掲載の注目事例

「AI エージェントで全社横断検索と業務品質の均一化を実現」

 Gemini Enterprise

製品に関してより詳しくは、
次の章「Google Cloud の生成 AI」をご覧ください。



New

フリー株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

In partnership with:
株式会社電算システム



課題

フリー株式会社（以下、free）は「スモールビジネスを、世界の主役に。」というミッションのもと、だれもが自由に自然体で経営できる統合型経営プラットフォームを提供しています。同社では、AI活用のレベルを向上させる方針を掲げていましたが、具体的にどの業務で活用できるか、どこから着手すべきかが明確ではありませんでした。

AI エージェントが文脈を理解し、業務を自律的にサポート

free では、本格導入に先駆けて、2025年9月からAI活用推進チーム内で

約1か月間のパイロット導入を実施しました。プロンプトなどのノウハウを蓄積し、効果的なユースケースを特定したうえで導入範囲を拡大。現場スタッフと対話しながら活用法を研究・共有し、社員の Gemini Enterprise 活用度を高めています。具体的には、AI エージェントが Google Workspace などのサービスに散在するデータを横断的に検索・処理する環境を構築。日本語による指示で、プレゼン資料やオンボーディング台本、各種申請書類の作成、会議後のアクションプラン提示などを実行できるようになりました。また、新プロジェクトメンバーの情報を検索してプロフィールを作成するなどユニークな活用も実践。今後は営業支援ツールとの連携やデータ整備を進め、全社で本格的な AI 活用を一層加速させようとしています。



- ★ 専門知識を持たないビジネスサイドの社員でも、簡単な操作でデータを横断的に収集・活用できる環境を実現
- ★ 資料作成の時間短縮により、より本質的な業務への集中が可能に
- ★ AI に対する社内の意識が変革し、利用拡大に向けた前向きな姿勢へと転換

■ 利用サービス

Gemini Enterprise, Google Workspace



New

株式会社Luup

【業種】交通、運輸、物流 【地域】日本

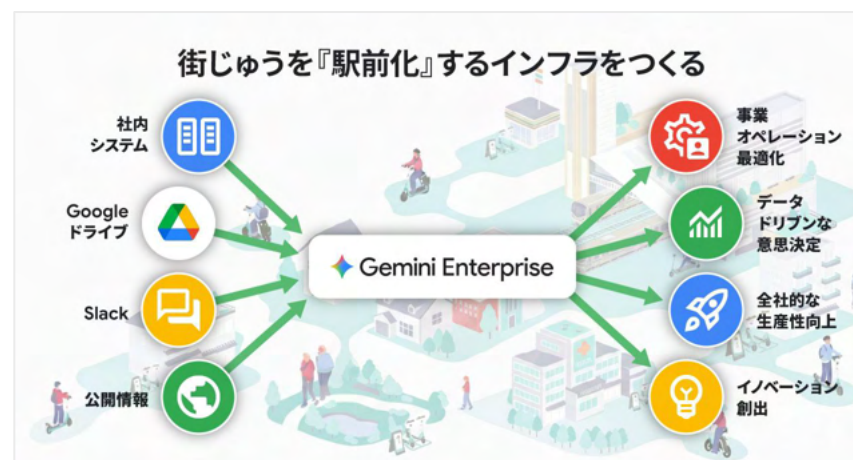


課題

株式会社Luupは、東京や大阪など都市部を中心に、マイクロモビリティのシェアリングサービス「LUUP」を展開しています。同社ではポート拡大と多拠点展開に伴う業務の多様化により、情報の分断や現場オペレーションの属人化が課題となっていました。

全従業員に Gemini Enterprise を導入し 業務変革を加速

ミッションである"街じゅうを「駅前化」するインフラをつくる"の実現に向け、全従業員に Gemini Enterprise を導入。社内システムやドキュメントなど、さまざまなデータソースに散在する情報を一元的に検索・活用できる環境を構築しています。ポート設置計画や需要予測、メンテナンスなど多岐にわたる業務を AI エージェントが支援。データに基づく迅速な意思決定と、全社的な業務効率化を推進しています。業務効率化により、利用者をはじめとするステークホルダーへの迅速かつ正確な対応を実現しています。加えて、安全対策などミッションに直結する本質的な業務に集中できる環境を整え、イノベーションの創出を加速しています。



- ★ 社内の膨大なデータソースに基づいたデータドリブな意思決定の強化を推進し、ミッション実現を加速
- ★ 日々の業務プロセスを効率化し、全従業員一人ひとりの生産性の向上を実現
- ★ ステークホルダーへの迅速対応と、安全対策など本質的業務への集中

■ 利用サービス

Gemini Enterprise, BigQuery



株式会社野村総合研究所

【業種】テクノロジー 【地域】日本



課題

DX 推進が叫ばれる中、企業の基幹システム開発の難易度は高まる一方です。ミッションクリティカルな基幹システムにおいても、NISA などの金融制度・税制度改正における顧客体験価値への確実な順応と市場へのアジリティを両立した結果、システムは複雑化しています。また、ベテラン開発者の退職による有識者不足も深刻な問題になっています。

AI エージェント活用でシステム開発の複雑化と人材不足に対応

野村総合研究所は、シンクタンクとシステム開発の両方の強みを活かし、AI 活用を通じて複雑なシステム開発の効率化に取り組んでいます。現在は、詳細設計から単体テストの一部を AI に任せており、将来的には、上流設計やテスト工程全体も AI エージェントとの共創で効率化を図る方針です。また、エンジニア不足とシステム肥大化への対策として、個人の知識やノウハウに頼らない体制づくりにも注力。知識創造モデル「SECI*」で有識者の暗黙知を体系化し、ドメイン特化型 LLM と RAG を組み合わせた「有識者 LLM」を設計しました。これにより、AI エージェントを介して従業員の誰もが専門的な知識にアクセスできるようにし、差し迫った社会課題を乗り越え、安心安全な社会を実現します。

* SECI モデル：個人が持つ「暗黙知」を形式知に変換し、組織全体で共有することで新たな知識を生み出すナレッジマネジメントのフレームワーク



- ★ 官公庁や金融業などミッションクリティカルなシステム開発においても AI 活用を加速・拡大し、生産性を向上
- ★ AI と人との協業で開発プロセスを進化させた効率的な「AI 活用」を実現し、さらなる生産性向上を追求
- ★ 暗黙知を形式知化し、「有識者 LLM」をデザインすることで、知識を AI に集約。属人化を防ぎ知見の活用を可能に

■ 利用サービス

Gemini Enterprise, Vertex AI Search, Cloud Run, Cloud Storage, Agent Development Kit (ADK), BigQuery



株式会社MIXI

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本






課題

多くの企業では情報が複数のシステムに分散し、業務に必要な情報の発見に時間がかかっています。データソースごとの個別検索では非効率であり、部門間で利用ツールが異なることによる情報共有の壁も課題でした。株式会社MIXIも同様の課題に悩まされ、横断的な検索手段の開発が求められていました。

AI エージェントで全社横断検索と業務品質の均一化を実現

情報探索の課題を解決するため、企業内の情報を統合して AI エージェントが横断的に検索、要約、生成、そしてアクション実行を可能にする Gemini Enterprise を導入しました。これにより、プロダクト部門では資料検索・要約や施策管理などが効率化され、情報収集時間が短縮し、業務品質が向上。間接部門では AI エージェントがヘルプデスクの初期対応を支援することで、対応者の経験によらず一定水準のサービスを提供できるようになりました。同社ではこの成果を受け、今後、生成 AI の活用を前提に業務フローを根本的に再構築することも検討しています。また、生成 AI の回答精度を高めるべく、社内データの選別と品質管理にも力を入れていきます。

-  AI エージェントが複数データソースを横断的に検索・要約することで、情報収集にかかる時間を大幅に短縮
-  AI エージェントによる情報提供や判断支援により、対応者の習熟度を問わず一定水準の業務品質を維持可能に
-  社内のさまざまな非構造化データや情報を横断的な社内ナレッジとして活用できる基盤を構築



社内生成 AI 利用申請エージェントの UI

■ 利用サービス

Gemini Enterprise, BigQuery, Cloud Storage, Cloud SQL

Google Cloud の生成 AI

Google Cloud は、AI の専門家、開発者、ビジネス ユーザーが、
企業内で生成 AI を安全かつ安心して利用できるようにサポートします。

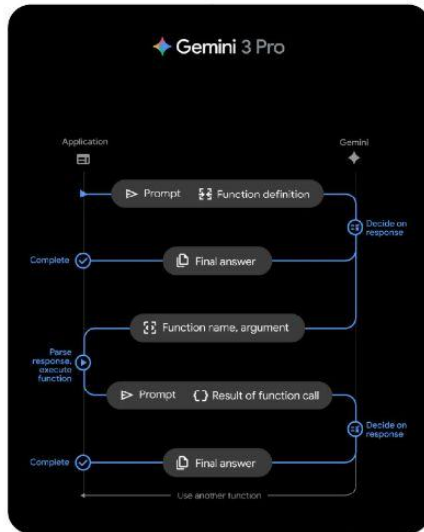
Gemini

Gemini Enterprise

NotebookLM

Vertex AI

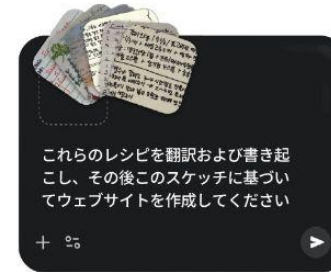
Imagen, Veo, Lyria, Chirp



Gemini 3 Pro

エージェント型コーディング

Gemini 3 Pro は、エージェント型コーディングのベンチマークにおいて最高のパフォーマンスを記録し、高度なリファクタリングを実現します。忠実度の高い美しいUIやアプリケーションを生成できるほか、複雑なエージェント型システムのワークフローを駆動します。



最先端の推論とマルチモダリティ

100万トークンのコンテキストウィンドウを備え、あらゆるモダリティを高度に分析します。複雑な入力に対しても事実に基づいた的確な推論を提供するほか、ノイズの多いデータや扱いにくいデータからも有用なインサイトを導き出します。

Nano Banana

Gemini 3 Pro Image

一貫性を維持したイメージ生成

オブジェクトや人物、スタイルの一貫性を維持した高品質な画像生成を実現します。対話型で複数回のやり取り(マルチターン)を通じた編集をサポートしているほか、優れた Image-to-Image 機能を備えており、既存の画像をベースにした編集も自在に行えます。

【プロンプト】
このロゴを使った、広告、看板、バス停などのさまざまな高品質モックアップを9個作成して



Gemini Enterprise

Gemini Enterprise は、Google の AI を組織のあらゆる場面で活用するためのエージェントプラットフォームです。単なるタスクの自動化にとどまらず、業務全体を変革し、働き方を根本から見直すことを可能にします。社内の多様なアプリケーションやデータと安全に連携することで、従業員一人ひとりの生産性を高め、ビジネスの成長を加速させます。

Google の AI

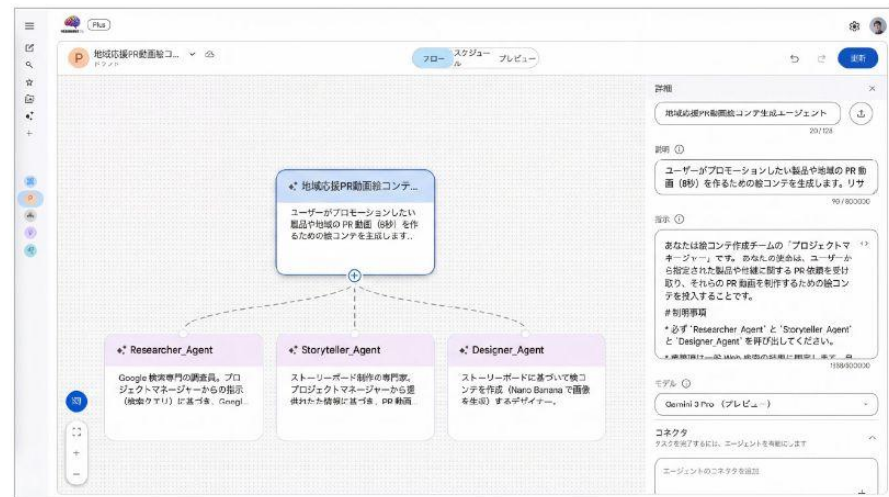
Google の AI、Geminiをはじめ、Vevo や Imagen といった、画像や動画などを生成する最先端のメディア生成モデルにアクセスできます。

すぐに利用可能な AI エージェント

「Deep Research エージェント」や「Data Science エージェント」など、Google が提供するすぐに使えるエージェントに加え、サードパーティ製のエージェントをマーケットプレイスから選択し利用することも可能です。

セキュリティとガバナンス

エンタープライズグレードのセキュリティとガバナンスを提供します。企業の既存のアクセス制御リスト (ACL) を尊重しつつ、すべての AI エージェントの利用状況の可視化、監査、保護を一元的に行い、安全な AI 活用を支援します。



全従業員のための AI 開発ツール

マーケティングや財務など、専門的な IT スキルを持たない従業員でも、ノーコード開発ツール「Agent Designer」を使い、日々の煩雑な業務を自動化するカスタム AI エージェントを簡単に構築できます。また、「Agent Builder」を使えば、本格的な独自エージェントを開発、デプロイ、管理することもできます。

組織の知識を最大限に活用

スプレッドシートや各種アプリケーション、チャットなどに散在し、活用しきれていなかった企業の貴重な情報を引き出します。Google Workspace や Microsoft 365、Salesforce、SAP などの日常的に使用するシステムに安全に接続することで、AI エージェントがビジネスの状況を深く理解し、的確な回答を生成します。

NotebookLM

NotebookLM は、AI を活用したリサーチ アシスタントです。ドキュメント、PDF、ウェブサイト、YouTube 動画など、ユーザーが指定した資料に基づいて、情報整理、要約、質疑応答、アイデア出しなどをサポートします。回答は指定資料に限定されるため、ハルシネーション（AI が事実に基づかない情報を生成する現象）を抑制します。さらに、根拠となる引用も表示されるため、信頼性が高く、ファクト チェックも容易です。

さまざまな形式のファイルを情報源として取り込むことができるマルチモーダリティ

ユーザーが提供したドキュメント、PDF、ウェブサイト、YouTube リンク、音声ファイル、動画ファイルなど多様な形式の資料を取り込むことができます。

個人データ保護による安心感

NotebookLM にアップロードされた個人データは、AI のトレーニングに一切使用されないため、情報漏洩の心配なく利用できます。



根拠を明示することによるアウトプットの信頼性

生成する回答には、根拠となった資料、URL などの該当箇所が引用として表示され、情報の出所が明確であり、ファクト チェックを容易にします。

学習と分析を加速する多様なアウトプット

手持ちの資料が不足している際にウェブ検索提案を行うだけでなく、音声概説、マインドマップ、レポート、フラッシュカード、テスト問題など、多様な形式でアウトプットを生成し、学習や分析を多角的にサポートします。

Vertex AI

Vertex AI は、機械学習モデルや生成 AI アプリケーションのためのフルマネージド統合 AI プラットフォームです。シンプルなインターフェースからモデルの開発、評価、チューニングが可能で、エージェント開発においてはノーコード、ローコード、フルコードに対応しています。また、Agent Development Kit (ADK) を活用することで、ノーコード・ローコードでの生成 AI アプリケーション開発も行えます。



Vertex AI Studio

生成 AI のプロトタイプ作成とテストを迅速に行うための Google Cloud コンソール ツールです。プロンプトのテスト、設計、保存、基盤モデルの調整、音声とテキスト間の変換が可能です。

Model Garden

Google 製 (Gemini, Imagen, Chirp, Veo)、サードパーティ製 (Anthropic の Claude Model Family)、オープンモデル (Gemma, Llama) など、200 以上の生成 AI モデルと各種ツールにアクセスできる場所です。ここでは、モデルの調査、テスト、カスタマイズ、デプロイが可能です。

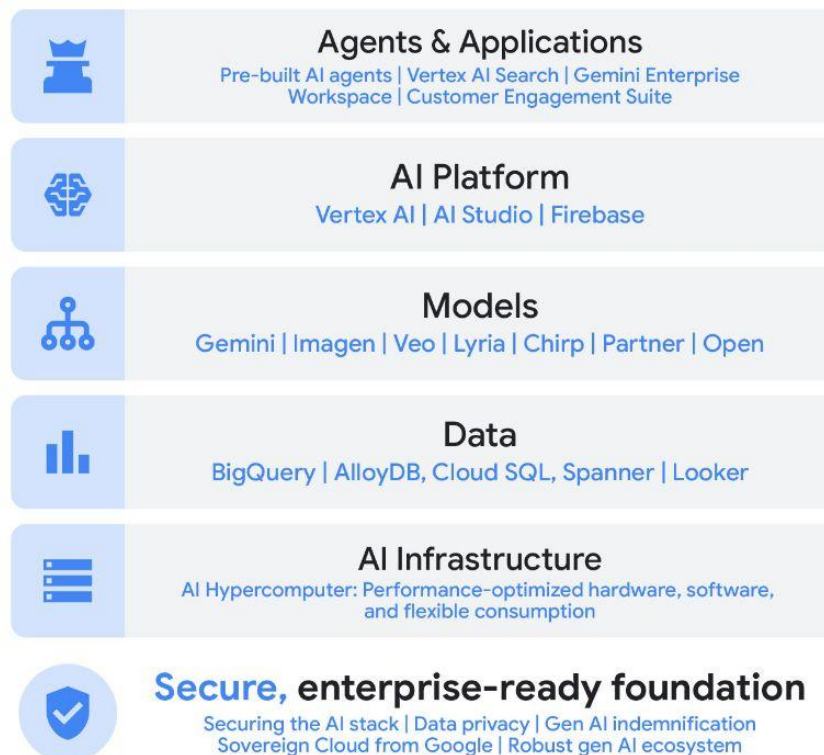
Vertex AI Agent Builder

ノーコード、ローコード、フルコードによりエージェントを開発するための種々の機能を提供します。グラウンディング、オーケストレーション、エージェントの評価といったエージェント開発に必要な機能に加え、検索や推薦のマネージド サービスを提供します。

Vertex AI Model Builder

モデルのチューニングやカスタマイズを行うためのプラットフォームです。利用用途に合わせて、モデルの評価やチューニング、プロンプトのデザインなどが可能です。

Google's AI-optimized stack



Vertex AI におけるメディア生成モデル

Google Cloud の Vertex AI は、企業や開発者が動画、画像、音楽といった多岐にわたるメディア コンテンツを効率的かつ責任ある形で生成することを可能にします。これらの生成 AI モデルは、単にコンテンツを創造するだけでなく、Google が掲げる責任ある AI 原則に深く根ざして開発され、提供されています。特に注目すべきは、AI が生成したコンテンツの信頼性と安全性を高めるための「SynthID による電子透かし技術」や、「安全フィルタ」です。

メディア生成モデル



Imagen

高品質な画像生成と編集



Veo

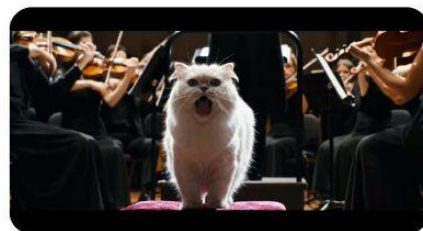
優れた動画生成、編集、
高度なカメラコントロール



Lyria, Chirp

Lyria - 高品質な音楽
複数話者の音声と音声クローニング

Gemini 分析、プロンプトの強化、ストーリーの作成



「責任ある AI」のために

SynthID による電子透かし技術は、生成された画像や音声に不可視の透かしを埋め込むことで、それが AI によって生成されたものであることを識別可能にし、コンテンツの透明性を確保します。また、安全フィルタは、不適切または有害なコンテンツの生成を自動的に検出・抑制することで、倫理的かつ安全な AI 利用を促進します。

Imagen

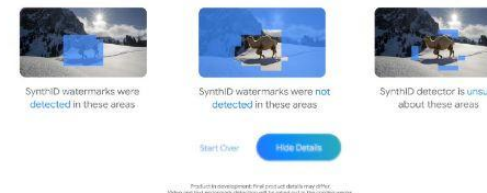
Imagen は、テキスト記述から画像を生成する最先端の画像生成 AI です。非常に詳細でフォトリアルな画像を生成できるだけでなく、特定のスタイル、色合い、構成など、細かな指示にも対応します。

Veo

Veو は、テキスト プロンプト、画像、または既存の動画から、リアルで高品質な動画コンテンツを生成する強力なモデルです。複雑なシーン、多様なカメラアングル、そして一貫性のある動きを表現する能力を持ち合わせています。

Lyria

Lyria は、高品質な音楽や音声を生成するための AI モデル群の総称です。テキストから歌声を生成したり、特定の楽器のサウンドを作成したり、既存の音楽にバリエーションを加えたりする能力を持ちます。



生成 AI 活用事例

顧客体験の向上

従業員の生産性向上

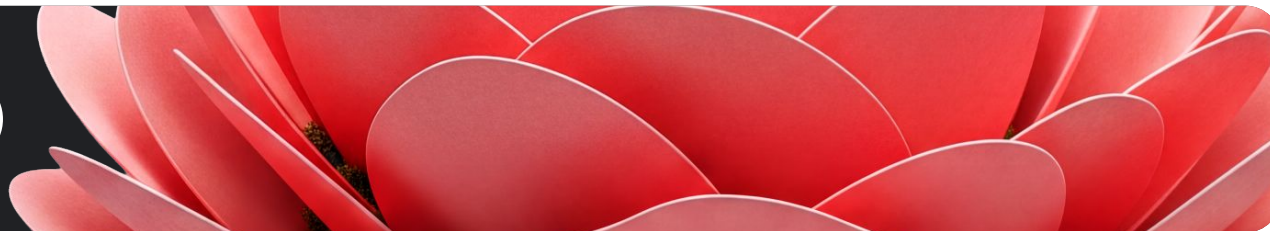
クリエイティブ業務の強化

業務プロセス最適化

研究開発と基盤構築

品質とリスク管理

スポンサー ソリューション



チャットボット / バーチャル アシスタント

★：新たに追加された事例

まるで人と話すようなチャットボットが、24時間365日、お客さまからの質問に答えます。よくある質問への対応はもちろん、パーソナライズされたサポートも可能です。

[富士通株式会社](#)、[小千谷市](#)、[株式会社セブン&アイ・ネットメディア](#)、[名古屋鉄道株式会社](#)、[アパホテル株式会社](#)、[株式会社ココナラ](#)、[株式会社ビットキー](#)、[株式会社スリーシェイク](#)、[KDDI株式会社](#)

エージェント アシスト / 会話分析

お客さまとのやり取りをAIが分析し、最適な回答を提案します。担当者はよりスムーズに、質の高いサポートを提供できます。

[株式会社IVRy](#)★、[株式会社エイチ・アイ・エス](#)★、[グリーンホールディングス株式会社](#)★、[株式会社G-gen](#)★、[株式会社ベネッセコーポレーション](#)★、[株式会社メルカリ](#)、[KDDI株式会社](#)、[サイオステクノロジー株式会社](#)、[株式会社SUPERNOVA](#)、[中外製薬株式会社](#)、[JCOM株式会社](#)、[株式会社メビウス](#)、[日本情報通信株式会社](#)

パーソナライゼーション

AIがお客さまの行動履歴や好みを学習し、おすすめの商品やコンテンツを提案します。

[株式会社ZOZO](#)、[株式会社AbemaTV](#)、[株式会社ぐるなび](#)、[東芝テック株式会社](#)（[ジャイナミクス株式会社](#)）

検索

自然な言葉で検索するだけで、AIが関連性の高い情報を瞬時に探し出します。

[株式会社時事通信社](#)★、[株式会社第一興商](#)★、[日本特殊陶業株式会社](#)★、[株式会社カブ&ピース](#)、[株式会社バンダイナムコエンターテインメント](#)、[株式会社カイバラボ](#)、[WAmazing株式会社](#)、[ベルトラ株式会社](#)、[株式会社出前館](#)、[株式会社ミスミグループ本社](#)、[TieUps株式会社](#)

従業員の生産性向上

P 67



情報収集

★：新たに追加された事例

大量のデータの中から、必要な情報を AI が探し出してくれます。

[アコム株式会社★](#)、[株式会社テレビ朝日★](#)、[東洋建設株式会社★](#)、[エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社](#)、[アイレット株式会社](#)、[株式会社イノベーションホールディングス](#)、[ショーワグローブ株式会社](#)、[株式会社テレビ朝日](#)、[ジオリーブグループ株式会社](#)、[株式会社船井総研ホールディングス](#)、[シスメックス株式会社](#)、[ソフトバンク株式会社](#)、[株式会社WFS](#)、[中外製薬株式会社](#)、[株式会社LIXIL](#)

コード生成

AI がコードを自動的に生成してくれるので、開発にかかる時間を大幅に短縮できます。

[東京システムハウス株式会社](#)、[住友ゴム工業株式会社](#)

レポートの生成

定型的なレポート作成は AI にお任せ。空いた時間で、より創造的な仕事に集中できます。

[東京電力エナジーパートナー株式会社★](#)、[株式会社カプコン](#)、[Sansan株式会社](#)

クリエイティブ業務の強化

P 88

コンテンツ生成

★：新たに追加された事例

ブログ記事、広告コピー、小説など、さまざまなコンテンツをAIが生成します。

[株式会社Gaudiy](#)、[ソウルドアウト株式会社](#)、[株式会社SBI証券](#)、[株式会社ブレイド](#)

マーケティング

ターゲットに合わせた広告やマーケティングコンテンツをAIが自動生成します。

[株式会社NTTデータ](#)、[株式会社GROWTH VERSE](#)、[イオンリテール株式会社](#)、[KDDI株式会社](#)、[株式会社電通デジタル](#)

営業支援

営業資料や提案書の作成をAIがサポート。営業担当者は顧客とのコミュニケーションに集中できます。

[株式会社LegalOn Technologies](#)★、[株式会社令和トラベル](#)★、[株式会社ワンキャリア](#)★、[株式会社ビズリーチ](#)、[株式会社ソニックス](#)

製品開発

新製品のアイデアやデザイン、プロトタイプ作成などをAIが支援します。

[株式会社BLUEISH](#)★、[株式会社Recursive](#)★、[日本テレビ放送網株式会社](#)、[奈良教育大学](#)、[アカチセ株式会社](#)、[Ubie株式会社](#)、[Lazuli株式会社](#)

ドキュメント処理

★：新たに追加された事例

契約書や請求書などの処理をAIが自動化し、業務効率を向上させます。

[イオンリテール株式会社★](#)、[伊藤忠商事株式会社★](#)、[GMOペパボ株式会社★](#)、[ユニファ株式会社★](#)、[rakumo株式会社★](#)、[株式会社TBSテレビ](#)、[株式会社テレビ東京](#)、[ユニ・チャーム株式会社](#)、[京都大学医学部附属病院](#)、[イオンモール株式会社](#)、[クラウドエース株式会社](#)、[Contrea株式会社](#)

データ分析・生成

データを分析し、生成AIを活用することで、新しいデータや洞察を生成し、データ分析の民主化・効率化、およびAIの精度向上などに役立てます。

[エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社★](#)、[株式会社フェズ★](#)、[株式会社unerry](#)、[株式会社エー・ビー・シーリブラ](#)、[株式会社サイバーエージェントDX](#)、[株式会社ピープルドット](#)、[株式会社ビデオリサーチ](#)、[IPDefine株式会社](#)、[株式会社アダストリア](#)、[株式会社QTnet](#)、[株式会社mov](#)、[ライオン株式会社](#)、[株式会社QTnet](#)、[株式会社Hakuhodo DY ONE](#)、[イオンフィナンシャルサービス株式会社](#)、[Ubie株式会社](#)

基盤モデル開発

★：新たに追加された事例

汎用的または特定領域に特化した LLM や VLM などの基盤モデルを開発します。

[Sakana AI株式会社](#)、[SyntheticGestalt株式会社](#)、[株式会社レトリバ](#)

開発ツール / ライブラリ

AI モデルの開発・評価・学習を効率化するツールやライブラリを開発します。

[Turing株式会社](#)

システムリスク分析

★：新たに追加された事例

システムの障害や誤動作といった技術的リスクを検知・分析します。

[株式会社ジェーシービー](#)、[損害保険ジャパン株式会社](#)

不正検知 / コンテンツ モデレーション

スパムや不正利用を検知したり、不適切なコンテンツを管理します。

[NTTドコモビジネス株式会社](#)、[クラスメソッド株式会社](#)、

コンプライアンス / 法務

法令遵守や契約リスクのチェックなど、法務・コンプライアンス関連のリスクを管理します。

[株式会社LegalOn Technologies](#)、[株式会社ニトリホールディングス](#)



顧客体験の 向上

チャットボット / バーチャル アシスタント
エージェント アシスト / 会話分析
パーソナライゼーション
検索



富士通株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● チャットボット / バーチャル アシスタント

課題

国内有数のITベンダーである富士通株式会社では、AIビジネスを本格化するうえで、従業員自身がAIを使いこなし、その価値と効果を深く理解する社内実践が不可欠となっています。自社の提案活動やシステム開発といったビジネスの根幹にもAIを全面的に適用し、生産性と品質を抜本的に向上させることで、お客さまに提供する価値を最大化する変革が急務でした。

「ChatAI」に Gemini を導入し、低コストで社内 AI 実践を加速

2023年より社内導入を開始した対話型生成AI「ChatAI」は、今や全社的な業務変革に不可欠なツールへと進化しました。2025年7月時点で月間アクティブ

ユーザーは約67,000人に達し、1日あたりのコール数はUIとAPIのアクセスを合わせて約38万回を超えるなど、活用の「拡大」が進んでいます。同時に活用の「深化」も加速しており、プロジェクトごとにマルチAIエージェントを構築できる環境を提供することで、専門性の高い業務でも高精度なアウトプットが可能になりました。これらの取り組みの結果、2024年度実績で年間134万時間もの業務時間創出を達成し、2025年度第1四半期にはお客さまITシステムに関するサービスデリバリー領域で76億円の採算性改善の一部に貢献するなど、具体的なビジネス成果も創出しています。



ChatAI の UI（開発者サポートエージェント）



ChatAI のバックエンドとして Gemini を採用。
低コストで高速な回答生成が可能に。



マルチモーダルの活用により、画像や動画、前処理を行った他形式ドキュメントなど、利用できるファイルの幅も拡大。



プロジェクトごとの専用環境とエージェント構築機能を実装。
固有のナレッジを活用し、提案品質や開発効率を飛躍的に向上。

■ 利用サービス

Gemini, Apigee X



小千谷市

【業種】政府、官公庁、地方自治体 【地域】日本

● チャットボット/
バーチャル アシスタント

課題

図書館利用率が減少していく昨今、これからも施設を維持するためにはサービスの利便性を高める必要があります。そうした中、図書館 DX の取り組みが注目を集めていますが、既存システムとの連携や多様な情報源からの検索・推薦機能の実装において難しい課題がありました。老若男女、幅広い利用者に使いやすい UI の構築も求められていました。

生成 AI を活用した 次世代図書館司書システムで利用を促進

図書館機能を中心とした複合施設「小千谷市ひと・まち・文化共創拠点

『ホントカ。』」のために Gemini を活用した AI 司書システムを開発。RAG 技術を用いることで、図書館システム上の限られた書誌情報から効率的に必要とされる書籍を検索・推薦できるようにしました。地域のイベントページや市民活動レポートなどの CMS コンテンツも検索対象としており、多彩な問い合わせに対応できます。小千谷市のイメージキャラクター「よし太くん」と会話する感覚で利用できることから、利用者から概ね好評を得ています。本の感想を公開・共有できる仕組みを用意するなど、図書館利用を促す取り組みも行っています。



- ★ 利用者の問い合わせに親しみやすいキャラクターが自然な対話形式で回答することで、図書館利用の満足度向上
- ★ 新着本やおすすめ本の紹介機能の提供により、利用者の本との出会いを促進。新しい利用体験を創出
- ★ CMS と連携させることで、イベント情報や市民活動情報のスムーズな提供が可能に

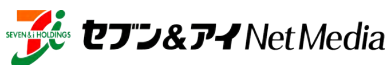
■ 利用サービス

Vertex AI, Firestore, BigQuery

● チャットボット / バーチャルアシスタント

株式会社セブン&アイ・ネットメディア

【業種】情報通信 【地域】日本



課題

株式会社セブン&アイ・ネットメディアでは、グループ従業員の意識改革と行動変容を目的とした社内アプリ「サステナスマイル」を開発・運用しています。このアプリは、サステナビリティに関する意見やアイデアを共有する場を提供するものですが、投稿へのコメントが少なく、従業員のエンゲージメント向上という点で課題がありました。

Gemini によるコメント機能で従業員エンゲージメント向上

「サステナスマイル」アプリに、Gemini を活用した自動コメント機能を実装。

社員が投稿したサステナビリティに関する意見や、アイデアに対して、生成 AI コメンテーター サスティちゃんがコメントをする機能を開発・実装したところ、アプリ内のコミュニケーションが活性化し、アプリの利用率向上につながりました。「サステナスマイル」はすでに、グループ 16 社に展開され、現在は約 2,000 人が利用中。AI コメント機能の精度向上など、今後もさらなる機能改善を実施し、利用者 1 万人を目指します。



- ★ 投稿内容を的確に捉え、新たな情報や賞賛の言葉を添えた AI コメントが従業員のエンゲージメント向上に貢献
- ★ コメント欄の活性化により、従業員の投稿が促進され、「サステナスマイル」全体の利用率向上につながった
- ★ 「サステナスマイル」の利用を通じて、サステナビリティの「自分ごと化」や認知の促進を推進

■ 利用サービス

Gemini, BigQuery, Vertex AI



名古屋鉄道株式会社

【業種】交通、運輸、物流 【地域】日本

● チャットボット /
バーチャル アシスタント

In partnership with:
株式会社G-gen

課題

名古屋鉄道株式会社は、愛知県および岐阜県を基盤とする鉄道会社であり、運輸、不動産、レジャー・サービスなど多岐にわたる事業を展開する名鉄グループの中核的な会社です。名鉄グループでは、従来からの人材不足に加え、新型コロナウイルス感染症拡大による事業環境の大きな変化にほぼ全事業が直面し、早急な事業構造改革が求められる状況となっていました。

全従業員が AI を有効活用できる環境を目指し、AI チャットボットを開発

同社は、Google Workspace を導入しているグループ会社を対象とした生成 AI チャットボット「AI めっちゃん」を開発しました。既存のグループ内コミュニケーションツールである Google Chat 上で動作する仕組みを採用することで、生成 AI 利用の心理的な抵抗感を軽減するとともに、既存の画面を利用することでインターフェースの構築工数を削減することができました。また、AI 利用に不慣れなユーザーでも円滑に利用できるよう、会話履歴を保持するマルチターンなどの機能を実装し、情報収集、アイデア出し、文書作成、要約といった多様な業務用途への活用を可能としています。利用状況は BigQuery と Looker Studio を用いて蓄積・可視化され、利用促進に向けた機能改善などの施策に活用されています。



★ 全社導入前の 400 名を対象とした検証では AI の有用性を定量化する仕組みを構築し、累計 1,200 時間超の業務時間削減を確認



★ 使いやすい UI/UX を追求し、利用可能ユーザーの 17% 超となる 1,800 名以上* が AI めっちゃんを日常的に活用するように



★ Cloud Run functions など、Google Cloud のサーバーレス サービスをフル活用することで、コスト削減にも成功

■ 利用サービス

BigQuery, Looker Studio, Cloud Run functions, Gemini, Google Chat, Cloud Storage, Firestore, Cloud Tasks

* 2025 年 4 月時点

事例制作：2025 年 7 月



アパホテル株式会社

【業種】観光、レジャー 【地域】日本

● チャットボット/
バーチャル アシスタント

In partnership with:
クラウドエース株式会社



課題

国内有数のビジネスホテルチェーンであるアパホテル株式会社は、業界に先駆けたDX推進などにより、多くの利用者に高品質なサービスを低価格に提供してきました。そんな同社に残された課題のひとつがフロントスタッフの電話応対負担の低減です。訪日外国人観光客が急増する中、さらなる多言語対応も求められていました。

デジタル コンシェルジュが利用者の問い合わせに丁寧に対応

ホテルに関するさまざまな問い合わせに回答するAIチャットボット「デジタル コンシェルジュ」（アプリ、ウェブから利用可能）を、GeminiとVertex AI Searchを駆使して開発。必要に応じて聞き返したり、誘導したりといった、ホテル コンシェルジュらしい自然なやりとりで利用者の疑問解消を手助けします。入力された質問文から言語を特定し、その言語で返答するため、日本語を話せない訪日外国人観光客でも利用可能です。個々のやりとりをGeminiで評価、Looker Studioを用いて集約・可視化することで、業務・サービスの改善にも役立てています。

- ★ 生成AIによる自然な会話を実現。ホテル コンシェルジュと話すような感覚で、必要な情報を引き出せるように
- ★ 英語や中国語など、多数の言語に対応する Gemini を用いて質問言語を特定、回答
- ★ コンシェルジュの回答品質を Gemini、Looker Studio で評価・可視化することで、継続的な品質向上を可能に



■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI Search, Cloud Run,
Cloud Run functions, Cloud Translation,
Looker Studio



株式会社ココナラ

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● チャットボット / バーチャル アシスタント

課題

株式会社ココナラの運営する「ココナラスキルマーケット」は、個人の知識や技術、経験（＝スキル）を気軽に"購入"できるサービスです。740種類以上のカテゴリに対し90万件*もの多様なスキルが出品される中、ユーザーが自分にとって必要なサービスを簡単に見つけられるようにすることが求められていました。

*株式会社ココナラ 2024.09.11 プレスリリースより：「ココナラスキルマーケット」にて、AIを活用した新機能「ココナラ AI 購入アシスト（β）」の提供を開始

Gemini を用いて顧客ニーズに最適なスキルを提案

ココナラは「困りごとの解決に必要なスキルがわからない」「お願いしたい仕事や、どのようなプロセスで進むかを知らない」「納期や料金に関する相場を想像できない」などといったスキル購入前の悩みを、Gemini を用いた AI チャットボットとの対話によって解消する「ココナラ購入アシスト（β）」を開発。ユーザーの理解を深めたうえで、Gemini API で提供されるテキストエンベディング（ベクトル化）を活用したハイブリッド検索で、適切なスキルやサービスを見つけ出せるようにしています。

- ★ AI チャットボットでのやりとりでユーザーの希望や悩みへの理解を深めながらサービス提案できる環境を提供
- ★ ベクトル検索活用により、膨大なスキル・サービス群の中からニーズに適したものを高精度に検索できる機能を実現
- ★ Gemini との親和性に優れる BigQuery や Cloud Run などを活用することで、短期間・低コストにサービスを構築



■ 利用サービス

Gemini, Cloud Run, Cloud Storage,
Artifact Registry, Virtual Private Cloud



株式会社ビットキー

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● チャットボット/
バーチャル アシスタント

In partnership with:
クラウドエース株式会社



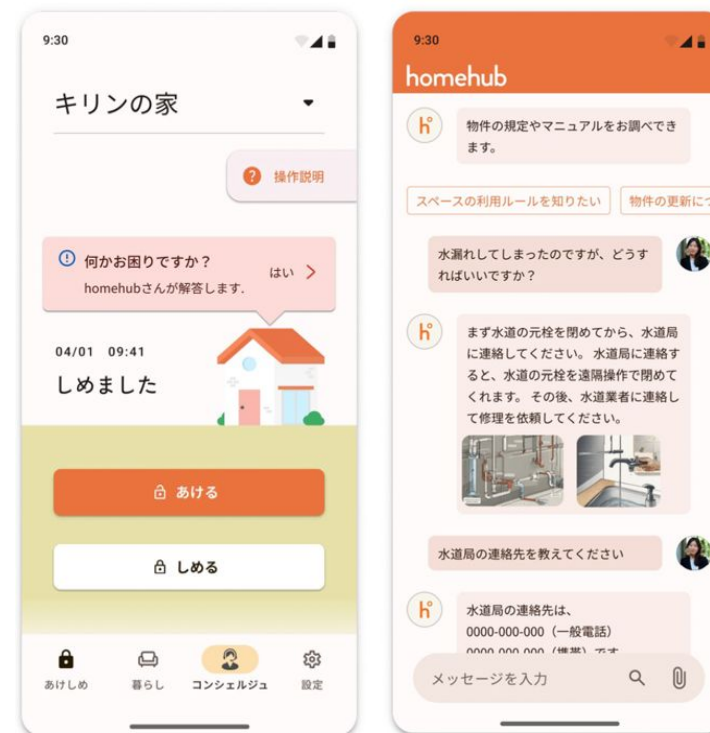
課題

スマートロックや顔認証などのデジタル認証技術を用いた各ソリューションを開発・販売する株式会社ビットキー。賃貸住宅の管理会社などを顧客とする homehub 事業では、取扱説明書や、入居者とのやりとり・履歴管理が紙のまま管理されているなど、業界全体でペーパーレス化が進んでいないことに課題とビジネスチャンスを見いだしました。

AI コンシェルジュの開発で入居者への対応を最適化

「homehub」はスマートフォンで鍵を開閉できるスマートロック機能やマンション共用施設の予約、住宅設備の取扱説明書の閲覧ができる物件入居者向けアプリ。homehub の開発部門では、これらの機能に加え、生成 AI を用いたコンシェルジュ サービスを導入する実証実験を行っています。入居者へ配布する住宅設備の取扱説明書を Vertex AI Search にアップロードすることで、アプリ上での内容閲覧や問い合わせを可能にし、物件や部屋の特性に合わせた対応を提供できるよう目指しています。また、問い合わせ内容のデータベース化や、管理会社向けレポートの生成など、さらなる入居者の満足度向上と管理業務の効率化にも役立てようとしています。

- ★ データ準備の手間がなく、取扱説明書をアップロードするだけで、手軽に目的に特化した生成 AI アプリを構築
- ★ 簡単な問い合わせは AI コンシェルジュに解決させることで、サポート窓口の負荷を低減することができた
- ★ 蓄積した「入居者からの問い合わせ」データから、よくある質問を抽出できたことで、サービス品質向上に寄与



■ 利用サービス

Vertex AI Search, Cloud Storage, Cloud SQL,
Cloud Run, Firestore, BigQuery

3SHAKE

株式会社スリーシェイク

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● チャットボット /
バーチャル アシスタント

課題

サービスを安定運用させるための手法として支持される SRE (Site Reliability Engineering)。SRE 総合支援サービス「Sreake (スリーク)」で SRE の普及に取り組んできた株式会社スリーシェイクは、そのさらなる発展・成熟に向け、SRE の課題の 1 つである人的リソースへの依存を軽減する取り組みの必要性を感じていました。

生成 AI を用いた「SRE Chat Bot」で SRE 普及を推進

Vertex AI Agent Builder を用いて「SRE Chat Bot」を開発。生成 AI を用いた対話形式でのナレッジ提供や、インフラ構成・管理のデファクトスタンダードである Terraform のコード自動生成などのサービスを提供することで、これから SRE を始めるという組織でも手軽に、低価格に SRE 支援を受けられるようにしました。また、これにより Sreake のスペシャリストたちがより高度な課題に専念できるようになり、Sreake チームの技術レベル向上にも貢献しています。

- ★ これから SRE を始める企業に向け、低価格に最新ナレッジやコード自動生成などのサービスを提供
- ★ Gemini と Vertex AI Agent Builder を組み合わせて 3-shake 内の SRE の知見をグラウンディングしたチャットボット サービスを開発
- ★ 自社スペシャリストがより高度な課題に専念できるようになり、技術レベルのさらなる向上にも貢献

■ 利用サービス

Vertex AI Agent Builder, Vertex AI, Gemini,
Cloud Build, Cloud Deploy, Cloud Run,
Cloud Storage, Cloud Logging,
Cloud Load Balancing, Identity-Aware Proxy





KDDI株式会社

【業種】情報通信 【地域】日本

● チャットボット/
バーチャル アシスタント

課題

既存の EC やデジタル エンターテイメント サービスはコモディティ化が進んだ結果、顧客への訴求力を失い成長が鈍化しています。KDDI株式会社はメタバース・Web3 サービス プラットフォーム「αU」を展開する中で、その先進性を広く訴求する難しさに直面していました。

生成 AI で魅力的なメタバース空間を低コストで

コンテンツ開発に Gemini を導入することで、迅速かつ低コストな制作が可能に。ショッピング サービス「αU place」では AI チャットでお客さまに最適な商品を提案、音楽ライブ配信サービス「αU live」では、個々のユーザーのニーズに応じて AI がライブ空間を動的に生成するといった仕組みをプロトタイプとして開発しました。また、メタバースならではの取り組みとして、生成 AI マスコット「Ubicot」とのインタラクティブな対話機能を試作。あらかじめ用意された会話パターンに縛られないリアルなやり取りで、お客さまの満足感・没入感を高められる可能性があることを確認しました。



- ★ お客さまそれぞれに最適化されたショッピングやエンタメ体験を提供することで、満足度を向上
- ★ 生成 AI が制作工程を支援することで、効率的に高品質なコンテンツを生み出すことが可能に
- ★ Gemini で、リアルなやり取りができる生成 AI マスコットを実現、メタバースへの没入感を向上

■ 利用サービス

Gemini, Immersive Stream for XR

● エージェント アシスト / 会話分析



New

株式会社IVRy

【業種】テクノロジー 【地域】日本

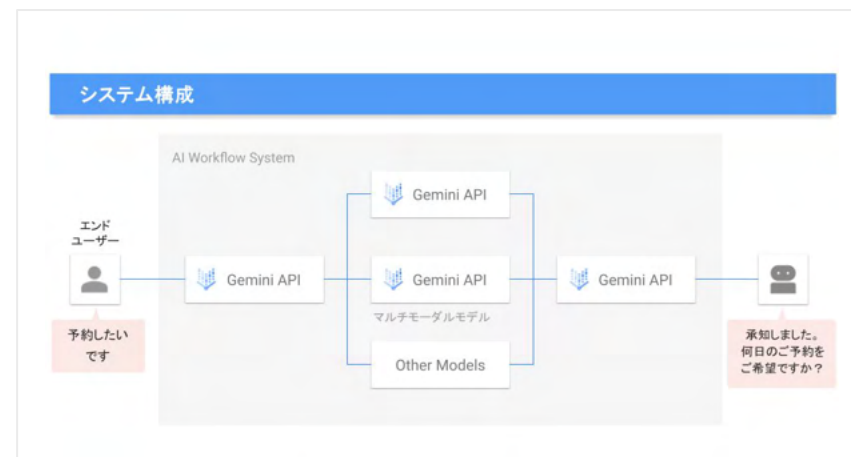
課題

レストランの予約やコールセンターの初期対応などで活躍する電話自動応答（IVR）システム。しかし、ボタン操作が主体の従来型システムでは、予約者の氏名確認など複雑なやり取りに対応できない限界がありました。音声認識技術を活用したIVRも、認識精度や応答速度の面で十分とはいえず、多くの課題を抱えていました。

Gemini で実現した次世代電話自動応答サービス

対話型音声 AI SaaS「アイブリー」を提供する株式会社IVRyは、2024年に運用基盤を Gemini に移行しました。開発当初、音声の直接入力に対応した LLM がほとんどなかったため、マルチモーダル入力が可能な Gemini を採用することで、認識精度を大幅に向上。さらに、Gemini 2.5 Flash-Lite などの軽量 LLM 活用や音声認識の分散処理により、精度と応答速度を両立しています。そのほか、AI による聞き返して精度を高めるマルチターン対話など、従来型 IVR にはない機能も実装して顧客体験を改善しました。その結果、累計 6,000 万件* を超える着電数を記録し、アカウント数も累計 4 万件以上* に達するなど、事業は着実に拡大しています。

* 2025 年 8 月時点



■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI

- ★ Gemini を採用したことで、従来は約 85% に留まっていた文脈の認識精度を 97% にまで高めることができた
- ★ 軽量 LLM を活用した応答速度の改善や、マルチターン対話機能の導入など、顧客体験の改善にも成功
- ★ Gemini のリーズナブルな運用コストのおかげで、無償の試用も含めた低価格でのサービス提供が可能に



New

株式会社エイチ・アイ・エス

【業種】観光、レジャー 【地域】日本

● エージェント アシスト / 会話分析

In partnership with: 株式会社ブレイド

課題

エイチ・アイ・エスでは、主にウェブサイトと店頭で旅行商品を販売しています。店頭を利用いただく際、事前の来店予約時にお客さまの要望を予約フォームに記載してもらう必要があります。しかし、お客さまが閲覧している旅行商品やお好みの傾向など、お客さまの潜在的なニーズを把握しきれないという課題がありました。

相談予約ダッシュボードで「心躍る」旅行予約体験を提供

来店予約を行ったお客さまが、過去に閲覧した本社サイトのプランや検索条件から、Gemini が予算、エリア、アクティビティなどの関心情報を抽出する「ユーザーコンテキストダッシュボード」を開発。顧客ニーズを事前に、より精緻に把握できるようになったことから、コンサルティング品質の向上と接客時間の短縮を両立しました。同社ではそのほか、対面接客中の会話内容を Gemini でリアルタイム解析し、最適な旅行情報の提案などで接客を支援する「コンサルタントアシストエージェント」も開発中。人×データ×AI による価値創造で、より旅行者に寄り添った旅行予約体験を提供します。



事前に顧客ニーズを把握できるようになったことから提案品質が向上し、成約率が約 5% 向上



要望再説明の手間が軽減されたことで、お客さま、旅行コンサルタント双方の負担減を実現。接客時間も短縮できた



接客における事前情報が充実した結果、若手コンサルタントの育成期間を早期化



ユーザーコンテキストダッシュボードの UI

■ 利用サービス

BigQuery, Cloud CDN, Cloud Run, Cloud Storage,
Vertex AI, Gemini



New

グリーホールディングス株式会社

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

ゲーム事業やメタバース事業などを展開するグリーグループは、社内情報が散在していたため、従業員が相談先に迷うことによる特定の窓口への負担集中が課題でした。この解決策としてRAGツールを導入しましたが、膨大な社内データが原因で、回答の精度と速度の維持が困難になっていました。

AI エージェント チームで社内ヘルプデスクを効率運営

同社は、複数のAIエージェントが連携する総合窓口「バーチャルサービスデスク イルカちゃん」を開発し、運用しています。サービスや部署ごとの専門家AIエージェントがマルチエージェント技術で連携することで、迅速かつ高精度に問い合わせへ回答。全社的な生産性向上に貢献しており、リリース後50日間で1,675件の問い合わせに対応しています。個性豊かなエージェント達を用意し、社内内の各部署と連携してナレッジを揃えることで、社内のあるゆる情報を気軽に尋ねられるプラットフォームを構築しました。

- ★ 対人問い合わせ数が前月比16%減少、窓口負担を大きく軽減
- ★ 部署単位エージェント設計によるデータガバナンスと拡張性の確保
- ★ Agent Development Kit (ADK) や Agent Engine の活用で高度なAIエージェントを迅速かつ低コストに開発・運用

● エージェント アシスト / 会話分析



■ 利用サービス

Vertex AI Agent Engine, Gemini, BigQuery, App Engine, Vertex AI Search, Cloud Build, Cloud Run functions, Looker Studio, Agent Development Kit (ADK)

● エージェント アシスト / 会話分析



New

株式会社G-gen

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

Google Cloud 専門インテグレーターである株式会社G-gen は、契約者からの問い合わせ対応において課題を抱えていました。IT 技術や開発に関する複雑な質問（製品仕様、アーキテクチャ、実例、またはそれらの複合質問など）に対し、従来の単純な生成 AI モデルによる推論や複数データソースへの RAG 構成では、十分な回答精度を確保できませんでした。

マルチエージェント活用で
技術的質問への回答精度を大きく向上

同社は、高精度な問い合わせ対応を実現するため、独自の AI エージェント

「G-gen Tech Agent」を開発し、同社の請求代行サービス契約者のうち条件を満たした顧客に提供しています。本エージェントは、質問内容に応じてマルチエージェントが協調動作します。社内外の複数のデータソースを横断的に調査・要約し、技術的な質問からトラブルシューティングまで、従来方式を上回る高精度な回答を生成しています。



- ★ 複数のデータソースに対してグラウンディングありの推論を実施することで、回答精度向上に成功
- ★ 契約者からの質問に、まず AI エージェントが対応することで、社内サポート窓口の業務負荷を軽減
- ★ Agent Development Kit (ADK) を活用し、Vertex AI Search の検索結果などを Gemini が解釈・要約する AI エージェントを迅速に構築

■ 利用サービス

Agent Development Kit (ADK), Gemini, Vertex AI Search, BigQuery, Cloud Run, Identity-Aware Proxy (IAP)

課題

株式会社ベネッセコーポレーションは、「進研ゼミ」や「赤ペン先生」を通して、学習支援に取り組んできました。中学・高校の学習内容は量・質ともに負荷が高く、一度のつまづきが学習全体の停滞を招く点が大きな課題となっていました。先生に相談する機会が少ない生徒にとって、自力でつまづきを克服するのは難しく、学習機会の格差が生じていました。

AIで生徒の「考える→わかる→できる」を導く

同社は、こうした状況を打破するため Gemini と独自の技術や資産を活用した「AI質問機能」を開発しました。この機能では、わからない数学の問題をスマートフォンで撮影すると、問題のヒントを提示してから、解説を段階的に表示します。また、個々の問題に合わせて最適な図を動的に生成する図解システムを構築し、視覚的に理解しやすい解説を可能にしました。さらに、解法の方針をまとめた

「解法DB」を新たに構築。Gemini と連携させることで解説生成の効率上がり、高3模試レベルの正答率は81%から95%へ向上し、応答速度も約30%高速化しました。現在は学習時間計測アプリ

「StudyCast（スタキヤス）」に搭載され、提供2か月で4万人超に利用されています。

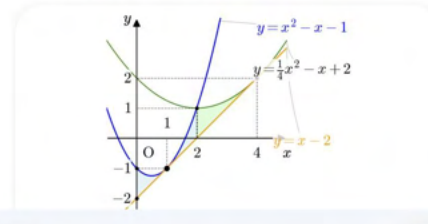
- ★ 独自開発の図解機能で、視覚的にもわかりやすく解説
- ★ 解法DBの情報を Gemini のプロンプトに付与することで、高3模試レベルの正答率が81%から95%に向上
- ★ 提供開始から2か月で、累計4万人超が利用。「神機能」と生徒から好評

● エージェント アシスト / 会話分析

3 定数 a と接点の決定
 C_2 と l が接するので、 $\frac{1}{4}x^2 - \frac{a}{2}x + 2 = x - 2$ が重解を持ちます。
 整理すると $x^2 - 2(a+2)x + 16 = 0$ 判別式 $D/4 = (a+2)^2 - 16 = 0$ $(a+2)^2 = 16$ より $a+2 = \pm 4$ です。
 $a > 0$ より $a = 2$ です。このとき方程式は $(x-4)^2 = 0$ となるため、接点は $(4, 2)$ です。

[詳しく教えて](#)

4 面積の立式と積分計算
 求める面積 S は、 $0 \leq x \leq 4$ の範囲で放物線の和から直線を引く形です。
 C_1, C_2 の交点は $x^2 - x - 1 = \frac{1}{4}x^2 - x + 2$ $\frac{3}{4}x^2 = 3$ $x = 2$ ($x \geq 0$ より) です。
 $x = 2$ で上下が切り替わるため $S = \int_0^2 (C_1 - l) dx + \int_2^4 (C_2 - l) dx$ と分割して計算します。



■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI, BigQuery

● エージェント アシスト / 会話分析



株式会社メルカリ

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

顧客エンゲージメントの向上は、株式会社メルカリのような toC サービスを提供する企業にとって大きな課題のひとつです。同社はユーザーからの問い合わせ解決に時間がかかりすぎることを問題視していました。メールサポートでは解決までに 50 時間程度かかるケースもあり、ユーザーの課題を迅速に解決する手段を模索していました。

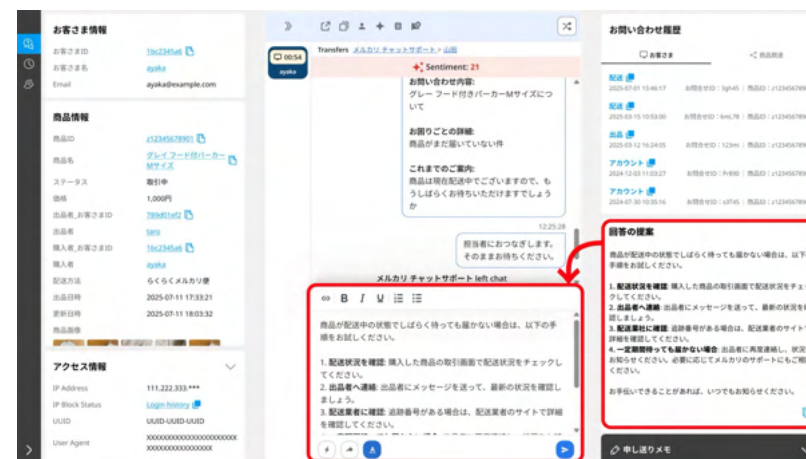
AI エージェントが切り拓く顧客エンゲージメント革命

同社のサポートチームは「プロアクティブに顧客一人ひとりに寄り添う」という

ビジョンのもと、AI を活用した顧客対応を追求しています。Google Cloud の

Customer Engagement Suite (CES) を導入することで、ユーザーは 24 時間 365 日、好きな言語で問い合わせができるようになりました。問い合わせにはまず AI エージェントが対応。単に FAQ を案内するだけでなく、社内ツールと連携して具体的なアクションを提案します。AI で解決できない場合でも、サポート担当者に状況や必要なナレッジを共有することで、スムーズなコミュニケーションと問題解決を実現しています。

- ★ AI エージェントを活用したことで、これまで解決が難しかった「多言語」と「時間」の壁を越えることができた
- ★ 高度な個別最適化やプロアクティブな働きかけなど、従来の自動ユーザーサポートとは次元の異なる体験を提供
- ★ CES の導入により、チャットでの顧客満足度の向上、自己解決率の改善、平均対応時間の短縮といった効果を期待



カスタマーサポート側の UI

■ 利用サービス

Gemini, BigQuery, Customer Engagement Suite

● エージェント アシスト / 会話分析



KDDI株式会社

【業種】情報通信 【地域】日本

課題

乳幼児期の言葉の発達には、大人との「直接的なコミュニケーション」が重要とされています。一方で、共働き世帯の増加や、乳幼児の動画視聴に代表されるデジタル接触機会の日常化は、親子の直接的な対話機会を減少させ、乳幼児の言語発達にも影響を与えることが懸念されています。

AI が子供と会話し、言語能力の発達を促す

KDDI株式会社において、新たなビジネスの創出や変革を手がけてきた KDDI DIGITAL GATE は、2歳以下の幼児の多くが日常的に動画コンテンツを視聴していることに着目し、Multimodal Live API を用いた幼児向け知育アプリを開発しました。これは、かわいいサルキャラクターがカメラに映っているものを解析し、子供に合わせた平易な言葉で話しかけることで双方向コミュニケーションを実現するというもの。まだ一般向けのリリースはされていませんが、AI が子供の話し相手になってくれるため、乳幼児期の言葉の発達機会を損なわず、言語能力の成長を促すことが期待されています。

- ★ Multimodal Live API を活用したことで、乳幼児の声や表情を解析し、対話を生成可能に
- ★ 子供の反応も良好で、開発者の家庭におけるテストでは、継続的な利用が確認された
- ★ 今後成長が期待されるデジタル知育関連ビジネスにおいて、新たな価値創出の可能性を示した



■ 利用サービス

Firebase, Gemini, Cloud Run



サイオテクノロジー株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

サイオテクノロジー株式会社は「世界中の人々のために、不可能を可能に。」をミッションにさまざまな企業向けソリューションを提供しています。同社の稟議や申請フローを簡単に電子化する、クラウド型ワークフローシステム

『Gluegent Flow』はあらゆる企業の業務効率化に貢献してきました。

しかし、申請業務が増大する中、申請処理を迅速にアシストする機能の必要性を感じていました。

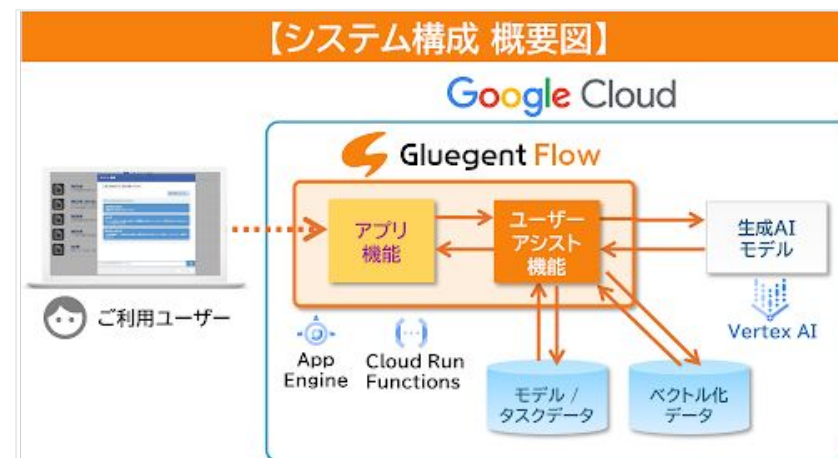
ワークフローシステム『Gluegent Flow』がAIアシスト対応

『Gluegent Flow』に生成AIを活用した「ユーザーアシスト」機能の提供を開始しました。これは、増え続ける申請業務におけるユーザーや管理者の「困った」を具体的に手助けする機能です。ユーザー向けには、タスクの優先順位付けを支援する「タスク要約」機能と、適切な申請モデル選択を容易にする「スマートモデル検索」機能を提供。管理者向けには、自然言語による指示から「スクリプト自動生成」機能を提供し、専門的な知識なしで高度なカスタマイズを可能としています。これにより、日々の申請業務にかかる時間や手間を減らし、全体のスピードアップを目指します。

- ★ 「タスク要約」「スマートモデル検索」ユーザーの77%*が操作性を、73%*が出力の正確性を高く評価
- ★ 「スクリプト自動生成」を利用したユーザーの60%*が、スキルに自信のないユーザーこそ利用する価値があると回答
- ★ 生成AI開発にVertex AIを活用。Google Cloud上に構築された『Gluegent Flow』へシームレスに機能追加できた

* ベータ版を利用した一般ユーザー80名による回答

事例制作：2025年7月



■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini Pro, AppEngine, BigQuery, Firestore, Firebase, Cloud SQL, Cloud Storage, Cloud Run Functions

● エージェント アシスト / 会話分析



株式会社SUPERNOVA

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

低価格あるいは無償で一般利用が可能になった生成 AI ですが、その潜在能力を最大限に活かすには、専門知識や高度な操作スキルが求められます。そのため、恩恵を受けられるのは一部のユーザーに限られてしまい、「AI 格差」ともいえる状況が生じつつあります。

知識も技術もいらない生成 AI サービス「Stella AI」を開発

株式会社SUPERNOVA は、Google Cloud 上で稼働する生成 AI サービス「Stella AI」

を開発し、個人と法人ユーザーの AI 活用を促進しています。「Stella AI」は、Vertex AI などの活用により Gemini など 10 以上の多様な AI モデルをアグリゲートして、ユーザーが使いたいモデルを選んで使える AI エージェント プラットフォームです。Chrome、スプレッドシート、ドキュメントといった Google Workspace の各種ツール向けに拡張機能が提供されており、ワンクリックで「要約」をはじめとする AI 機能を手軽に利用可能です。「Stella AI for Biz」では、グループでシェアできるプロンプト テンプレートや RAG を通じて、企業内で AI ユースケースのナレッジシェアを促進し「AI 格差」の解消を目指していきます。



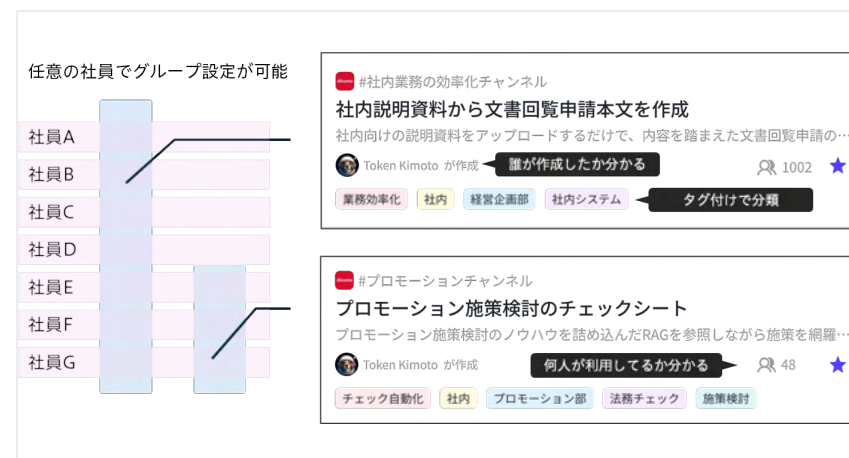
10 以上の多様な AI モデルが選べ、利用用途に応じてユーザーが使いたいモデルを選べる



Chrome や Google Workspace の各種ツールとの連携にも対応し、ビジネスの生産性を大きく向上



プロンプト テンプレートや RAG をグループでシェアすることにより、企業内のユースケースのナレッジシェアを促進



■ 利用サービス

Cloud Run, Vertex AI, Gemini, Imagen,
Cloud Storage, Firestore, Cloud Scheduler,
Firebase, Looker Studio, BigQuery

● エージェント アシスト / 会話分析



中外製薬株式会社

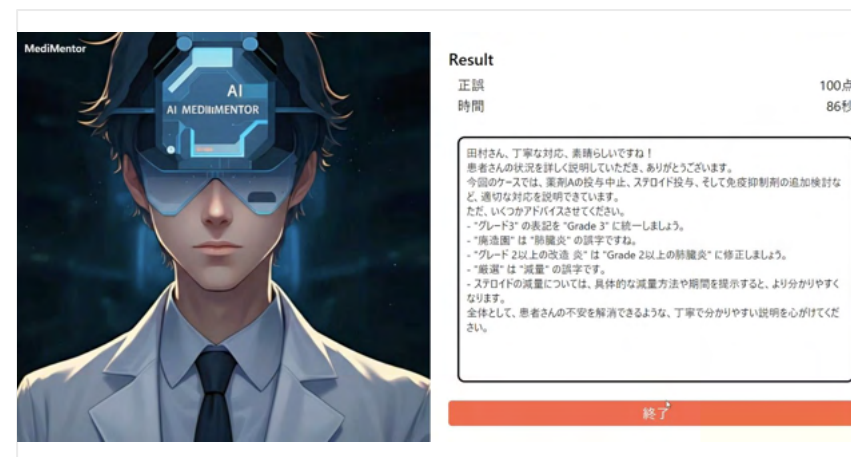
【業種】医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス 【地域】日本

課題

製薬会社では専門性の高い情報を扱う業務が多く存在します。その情報を適切に扱っていくために生成AIの活用が可能である、という仮説のもと、全国の医療従事者から年間数百件以上もの製品情報や安全性情報の提供を行う照会業務を題材としたユースケースの創出と課題解決のための検証を実施しています。

Gemini との対話練習で情報提供力を強化

製薬会社である中外製薬株式会社は、MRなどの顧客接点を持つ社員が自社製品を正しく理解し、医療従事者など社外のステークホルダーとの適正なコミュニケーションを行うためのトレーニングシミュレーター「Chugai AI MediMentor」を開発しました。Geminiを用いて、各製品の添付文書や適正使用ガイドなど、多いものだと200ページほどになる膨大な量の製品資料から質問・回答集を作成し、トレーニーとの対話履歴を採点・アドバイスすることで、求められる情報を迅速かつ正確に提供できるようトレーニングするというものです。今後は有用性を評価し、社内のさまざまなトレーニングへの活用を見据えたブラッシュアップを続けていきます。



■ 利用サービス

Vertex AI, BigQuery, Cloud Run, Cloud Build, Speech-to-Text API, Cloud Load Balancing, Identity-Aware Proxy

- ★ マルチモーダルな Gemini が説明書 PDF を解析し、質問・回答集を作成するため、新薬への即時対応も容易
- ★ プロンプトを工夫することで、複雑なシステムを構築することなく「Gemini が質問する」仕組みの構築に成功
- ★ 質問、回答、評価を別々の Agent として実装し（マルチ Agent 化）、API も分けることで柔軟な拡張性を確保



JCOM株式会社

【業種】情報通信 【地域】日本

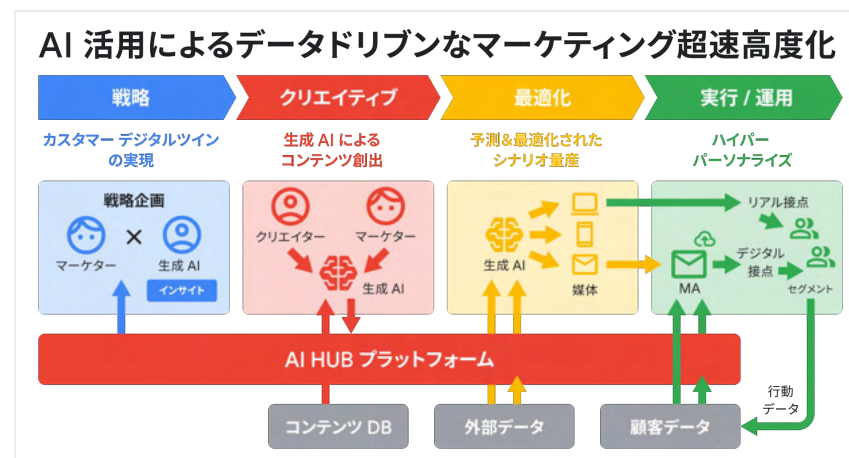
課題

ケーブルテレビ事業を中心に幅広いビジネスを展開する JCOM株式会社。カスタマーサポートの現場では、顧客の真のニーズを迅速かつ正確に把握し、より顧客に寄り添った対応が求められています。しかし、コールセンター業務では、オペレーターによる対応記録の作成や分析に時間がかかり、顧客一人ひとりのニーズを深く理解することが難しい状況に。また、マーケティング活動でも、顧客セグメント単位の画一的なアプローチにとどまっていることが課題となっていました。

生成 AI が切り拓く、 真の顧客理解と次世代顧客体験

これらの課題を解決すべく、Vertex AI を活用した「未来型コールセンター」の取り組みを開始。顧客とのやり取りを Gemini に分析・要約させることで、対応品質のさらなる向上と新たな価値の発見につなげています。また、対応終了後の処理についても AI を活用した効率化に取り組んでおり、オペレーターの対応時間 40% 削減を目指します。さらにそれらのデータを含めた社内ビッグデータをフル活用するマーケティング活動においても、戦略、クリエイティブ、最適化、実行 / 運用の各フェーズで生成 AI を積極的に活用。顧客の利用シーンに応じた広告バナー制作など、データドリブンかつハイパー パーソナライズされたマーケティングの実現に向けて、顧客体験価値の最大化を追求しています。

- ★ Gemini を用いた「未来型コールセンター」で、オペレーターの生産性・対応品質だけでなく顧客満足度もアップ
- ★ 顧客理解の深化により、商品サービスの改善活動サイクルや顧客のデジタルサポートの高速化・高度化を実現
- ★ ビッグデータ × 生成 AI によって、顧客それぞれのインテントを捉えた精度の高いマーケティング活動が可能に



■ 利用サービス

Vertex AI



株式会社メビウス

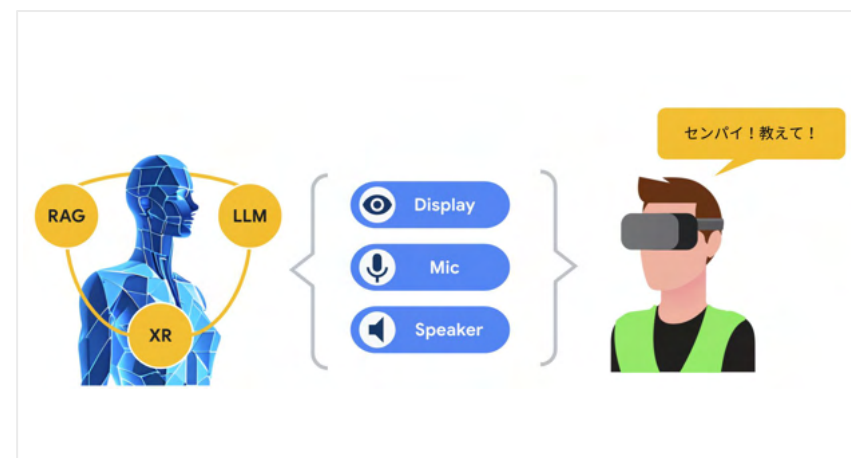
【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

株式会社メビウスは、企業向けソフトウェア開発を基盤として、DX 推進や、先端技術分野の研究開発に取り組んでいます。その中でも「製造業の現場教育」の課題に着目。教える側が、相手の能力や理解に合わせ、手順を説明したり、実際にやって見せたりと対応するには限度があります。教わる側も、マニュアルだけでは読み解けないことや、誰に何を聞けばいいかが曖昧で立ち止まってしまうといった状況が起こり得ます。双方の視点から課題解決するアイデアを模索していました。

「AI の先輩」 = SenpAI で現場教育の自動化に成功

生成 AI と XR（クロスリアリティ）技術を組み合わせて、新人教育をサポートする「AI の先輩」 = SenpAI を構築。新人がわからないことを音声で SenpAI に相談すると、MR ヘッドセット越しに音声や動画で必要な情報を即座に確認できます。さらに、実際にどのように作業するのかを 3DCG で再現する機能も搭載。これまでのように教育担当者がつきっきりで教える必要がなくなるため、その負担を大きく軽減できると期待されています。



- ★ 非構造化データの学習にマルチモーダル対応の Gemini を活用。手順書 PDF などを扱いやすいかたちで RAG 化
- ★ 質問内容に応じた関数を呼び出す Function Calling 機能などを用いることでコミュニケーション精度を向上
- ★ 新人が聞きたいことをまず SenpAI に問い合わせるようすることで OJT 担当者の負担を大幅に軽減

■ サービス

BigQuery, Cloud Functions, Cloud Run, Cloud Storage, Artifact Registry, Cloud Scheduler, Speech-to-Text, Text-to-Speech, Vertex AI, Vertex AI Agent Builder, Firestore, API Gateway

● エージェント アシスト / 会話分析



日本情報通信株式会社

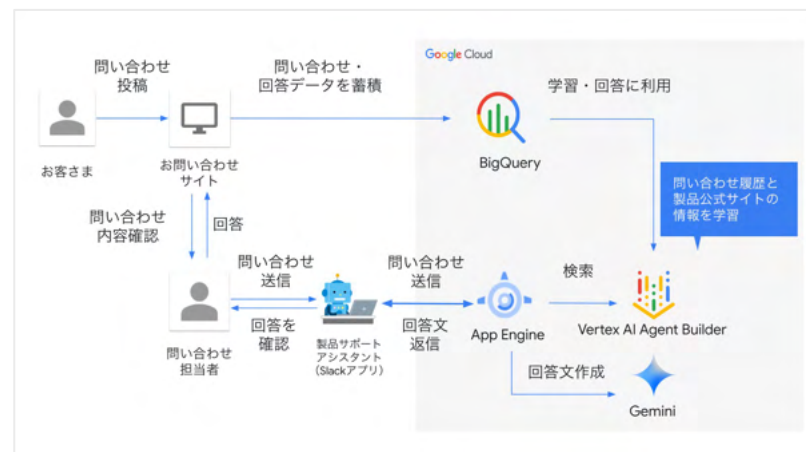
【業種】 情報通信 【地域】 日本

課題

大手システム インテグレーターとして、長らく国内企業の IT 化・DX 推進を支えてきた日本情報通信株式会社。同社では販売した製品への問い合わせを専任のサポートチームが受け付けていましたが、担当者のスキルレベルによって回答品質や対応時間にばらつきがあり、サポート品質の向上・均一化に課題を抱えていました。

生成 AI を活用しサポート窓口業務の時短・満足度向上を実現

自然言語で高度なエンタープライズ検索を可能にする Vertex AI Search と、指示に合わせた文章の要約やカテゴリ分類などが可能な Gemini を活用し、過去 10 年間蓄積してきた問い合わせ履歴と製品公式サイトマニュアルを情報源に、お客様の環境や状況に合わせた品質の高い回答を迅速に提示できるサポート担当者支援エージェントを提供。担当者のスキルレベル差によって生じる回答品質や対応時間のばらつきを低減し、常に一定以上の品質を維持した満足度の高いサポートの提供につなげることができるようになりました。



- ★ 調査・回答文の作成を効率的に行うことができるようになり、返答に要する時間の短縮を実現
- ★ 過去の問い合わせ履歴を元に各顧客の傾向や状況、ニーズを踏まえた回答が提供されることにより、顧客満足度が向上
- ★ 問い合わせ担当者のスキルレベルによる回答品質の偏りが解消され、回答の品質が全体的に向上

■ 利用サービス

Vertex AI Search, Vertex AI Agent Builder, Vertex AI Studio, Gemini, BigQuery, App Engine



株式会社ZOZO

【業種】小売、卸売 【地域】日本

● パーソナライゼーション

課題

株式会社ZOZO が提供するファッション コーディネート アプリ「WEAR by ZOZO」には、表示しているコーディネートに近い装いを表示する「関連枠」が用意されています。この関連枠はメタデータを用いた単純なルールベース検索で実現されており、ユーザーの興味を最大限に引き出す Recommend ができていませんでした。

Vertex AI Vector Search で実現する ファッション Recommend

「WEAR by ZOZO」の関連枠表示に Vertex AI Vector Search を採用し、閲覧中のコーディネートに類似した、よりユーザーが興味を持ちやすいコーディネート Recommend できるようにしました。結果、関連枠の UU（ユニークユーザー）あたりのクリック数が約 2 倍、インプレッション数が約 1.6 倍になるなど大幅に改善。他の機能で利用している一般的なベクトル検索機能の導入と比較して、開発工数と運用・保守工数を抑えることができました。システムの安定性も極めて高く、リリース以降大きなエラーを起こすことなく、高パフォーマンスを維持して運用できています。

- ★ ルールベースでの検索からベクトル検索に移行することで、Recommend 精度を大幅に改善することに成功
- ★ Vertex AI Vector Search を採用したことで、マネージド サービスによる実装・運用負荷の低減を実現できた
- ★ マネージド サービスでのベクトル検索機能の開発・運用を経験し、将来需要に備えた知見を獲得できた



■ 利用サービス

Google Kubernetes Engine (GKE), BigQuery, Vertex AI Pipelines, Vertex AI Vector Search, Cloud Firestore, Cloud Storage

● パーソナライゼーション



株式会社AbemaTV

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

「ABEMA」（旧称・AbemaTV）は、株式会社AbemaTVが運営する動画配信サービスです。「ABEMA」では、視聴者への番組レコメンドを複数システムを使い分けるかたちで行っていましたが、それぞれ一長一短あり、レコメンド精度の低下や運用負荷を高める要因になっていました。



ベクトル検索で、番組を素早く正確にレコメンド

AlloyDBのVertex AI連携とベクトル検索機能を用いることで、番組データのベクトル化と高速な検索を実現。今、見ているコンテンツに似たコンテンツを正確かつ高速に見つけだし、自動でレコメンドするようにしました。これにより、番組担当者がレコメンドに必要な情報やルールを人力で入力するリードタイムが短縮されたほか、自動型のレコメンドシステムで視聴ログや評価が少ない新作に対して推薦アルゴリズムがうまく機能しないコールドスタート問題を解決することができました。さらに検索パフォーマンスについても、大規模ベクトルデータ検索で利用するIVFインデックスから必要のない情報を除いた部分インデックスを用いることで約10倍にまで向上させています。

- ★ コンテンツベースのレコメンドシステムを実現し、ユーザーが新たな番組に出会う機会を拡大できた
- ★ 視聴ログや評価の少ない新作でも、ベクトル検索で近しい番組を見つけて素早くレコメンド可能に
- ★ 自動化により、速報性が求められるニュース番組などを即座にレコメンド対象にできるようになった

■ 利用サービス

AlloyDB, Vertex AI, BigQuery

ぐるなび

株式会社ぐるなび

【業種】 広告、マーケティング 【地域】 日本

● パーソナライゼーション

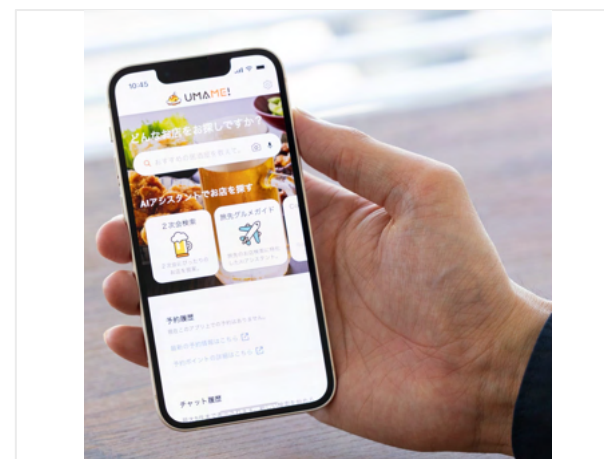
課題

飲食店情報サイト「楽天ぐるなび」を展開してきた株式会社ぐるなびは、多岐にわたるユーザーの希望に対して、人それぞれの嗜好（しこう）を捉えたお店を提案する機能の必要性を感じていました。また、従来の検索手法には条件を細かく設定するほど検索結果が狭まり、まだ見ぬ名店との出会いを自ら閉ざしてしまう側面がありました。

次世代グルメ検索サービス「UMAME!」でユーザーに最適な提案を

生成 AI を活用して飲食店を検索できる、次世代グルメ検索サービス「UMAME!（うまみー!）」をリリース（2025年1月時点ではiOS限定のβ版として提供）。食べたいものやその日の気分などを入力するだけで、約42万件にもおよぶ楽天ぐるなび登録店舗の中から、最適なお店を表示してくれます。サービス開発には Vertex AI を採用。生成 AI を活用することで自然言語、音声入力だけでなく、画像ファイルからも似たような料理を提供するお店や、近い雰囲気のお店を探せるようにしています。表示されたお店には生成 AI による推薦コメントやマッチ度情報も付与。まるで友人と相談しているかのような感覚で好みの飲食店を見つけ出せるようにしました。

- ★ 自然言語や画像での検索機能を提供することで、キーワード検索だけでは捉えきれなかったユーザーの嗜好を特定
- ★ Vertex AI を活用することで、Gemini をベースとした大規模ユーザー向けエージェントを迅速かつ低コストに開発
- ★ 生成 AI によってユーザーにパーソナライズされた飲食店情報が適切に提供され、これまでになく顧客体験を創出



■ 利用サービス

Vertex AI Search, Gemini, Firebase

● パーソナライゼーション

東芝テック株式会社

東芝テック株式会社（ジャイナミクス株式会社）

【業種】電気機械、電子部品 【地域】日本

課題

東芝テック株式会社（ジャイナミクス株式会社）は、小売業界向けのソリューションを提供しています。リアル店舗におけるセールスプロモーションにおいて、ECサイトと比べて顧客の属性情報が不足しているという課題がありました。従来のクーポン配信は、売れ筋の商品を対象とした全員一律なクーポンになり、顧客のニーズに合致しないケースも多く見られました。

生成 AI を活用したクーポン配信最適化で顧客体験向上へ

同社はこれらの課題を解決すべく、Google Cloud を用いた「リテールプロモーション最適化 AI ソリューション」を開発。POS データに基づく購買情報と断片的な会員情報を Gemini に分析させ、顧客の属性情報（居住エリア、性別、年齢層など）で不足している部分を保持している情報から類推して補完するようにしました。さらに Vertex AI Pipelines を活用し、データ処理、モデル学習、評価、デプロイといった一連の機械学習ワークフローを自動化・効率化。また、セキュアでフルマネージド開発環境の Cloud Workstations を導入することで、エンジニアの開発環境差異による問題発生を抑えるなど、スムーズな開発・運用も実現しています。



- ★ 断片的なデータから生成 AI で顧客情報を推測・補完し、高精度にパーソナライズされたクーポン配信を実現
- ★ Vertex AI Pipelines で一連の機械学習ワークフローを自動化。モデル開発・運用の効率化に成功した
- ★ セキュアでフルマネージドな Cloud Workstations で開発環境を統一し、迅速な開発と円滑な情報共有を実現

■ 利用サービス

Vertex AI Pipelines, Gemini, Cloud Workstations, BigQuery



時事通信社

New

株式会社 時事通信社

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

報道機関である株式会社 時事通信社にとって、ニュースは「鮮度が命」です。一方で、多くの記事は公開から3日程度でほとんど読まれなくなってしまいます。古くなり読まれなくなった記事は「モルグ（遺体安置室）」としてアーカイブされており、その数は1日数百件にも上ります。同社では、死蔵されがちな過去記事の活用が模索されていました。

生成 AI によるクイズ化で過去のニュースに新たな命を吹き込む

眠る過去記事に灯をともし、Gemini が過去記事を元にした4択クイズを作成する「時事トレンドクイズ」を開発。時事ドットコムにて毎週火・金曜日に更新されています。単に過去記事を要約するのではなく、日本語に特化した埋め込みモデルとベクトル検索を用いて取得した関連ニュースなどのコンテキストを投入することで、LLM 内に存在しない、最新の確かな背景情報をクイズに反映することに成功しました。できあがったクイズはベテランデスクによる監修と関連記事のひも付けによって誤情報を抑制。楽しいクイズ体験を通じてニュースによる学びと再訪を促進します。

- ★ Gemini の思考プロセスを活用し、ターゲットごとに難易度調整された設問と解説文を生成
- ★ 元記事を超えるビュー数を記録するクイズも発生。ニュース資産に新たな価値を付与
- ★ 関連コンテンツの活性化にも寄与し、全体のビュー数は 30% 増加



■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI Studio, Cloud Run functions, Cloud Storage



New

株式会社第一興商

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

In partnership with:
アイレット株式会社



課題

通信カラオケ DAM システムで知られる第一興商。同社では顧客体験および楽曲検索機能のさらなる向上のため、キーワードやタグ検索機能の搭載を進めていましたが、検索対象となる楽曲関連情報の準備に苦心していました。外部から購入・収集した楽曲情報の整理・整形やタグ化などに膨大な手間がかかるほか、作業者ごとの個人差によって、データの統一性にも課題がありました。

独自 AI エージェントがカラオケ楽曲関連情報の収集業務を効率化

Agent Development Kit (ADK) と Vertex AI Agent Engine を用いて、複数 AI エージェントおよびツール群からなるマルチ AI エージェントシステムをわずか1か月で開発。購入・収集した楽曲情報の調査および精査、配信楽曲との突き合わせ、ファクトチェック情報の表示、YouTube 楽曲の提示、登録用のデータの提示までを全自動で実施可能にしました。これにより、2025年4月に発売された DAM の新フラッグシップモデル「LIVE DAM WAO! (ライブダムワオ!)」の検索精度を大幅に向上し、検索精度やレコメンド精度などを高めることができました。

- ★ Google Cloud の各種プロダクトを用いることで、高度な AI エージェントを短期間の開発工期で実現
- ★ タグ情報収集の自動化によってコストの削減を実現。一連の作業にかかる時間の短縮にも成功
- ★ 楽曲情報の精度も大幅に向上。特に楽曲発売日に関する情報では正答率約 80% を達成し、作業者ごとの個人差も排除



■ 利用サービス

Agent Development Kit (ADK), Gemini, Cloud Shell, Vertex AI Search, BigQuery, Vertex AI Agent Engine, Cloud Run, Vertex AI Grounding for Google Search, Cloud Storage, YouTube Data API



New

日本特殊陶業株式会社

【業種】 製造業 【地域】 日本

課題

日本特殊陶業株式会社は世界トップシェアのスパークプラグや産業用セラミック部品、半導体関連部品を展開するグローバル企業です。同社には従来、顧客の要望に基づき、過去の類似図面や製品を検索する業務がありましたが、ベテラン社員の記憶や経験に基づく属人化や、記憶に頼ることによる検索漏れが深刻な問題になっていました。

生成 AI とベクトル近傍探索で図面検索の属人化を回避

同社は、この課題を解決するため、Gemini と Vertex AI Vector Search を活用した類似図面検索システムを開発しました。このシステムは、PDF の図面データをアップロードするだけで、過去の類似図面を社内データから検索し、スコアとランキングで表示します。過去の設計や見積もりへのリンクも表示されるため、判断の根拠や背景が明確になり、迅速な意思決定と顧客対応の品質向上につながることを期待されます。

- ★ 類似図面の検索時間を大幅に短縮することに成功。トップ5再現率で80%以上という高い検索精度を実現
- ★ 属人化していた過去図面検索の業務が標準化され、新人社員でも蓄積されたナレッジにアクセスしやすくなった
- ★ 迅速な意思決定など、組織全体の対応速度が劇的に改善され、顧客満足度の向上につながることを期待されている



■ 利用サービス

Vertex AI Vector Search, Cloud Storage, BigQuery, Multimodal Embeddings API, Gemini, Cloud Run



株式会社カブ&ピース

【業種】小売、卸売 【地域】日本

課題

株式会社カブ&ピースは、電気やガスなどの生活インフラ関連事業を展開しており、その利用料金に応じて同社の未公開株（カブアンド種類株式）を受け取る*という画期的なサービスを提供しています。サービスの1つである

「KABU&ふるさと納税」では、膨大な種類の返礼品を検索する仕組みの構築が急務になっていました。

*株の受け取りにはサービス利用と株式の申込が必要です

Vertex AI Search for Commerce で 高精度な商品検索を最速開発

「KABU&ふるさと納税」に Vertex AI Search for Commerce を導入することで、優れた速度と性能を誇る検索機能を、わずかな期間と限られた人員で構築することができました。Google Tag Manager によって収集されたユーザー行動を学習する仕組みを取り入れることで、使われるほどに検索精度を高める仕組みも実現しています。なお、サービス基盤には Google Cloud のフルマネージド サービス、Cloud Run と Cloud Spanner を採用。運用負荷を最小限に抑えながら、スケーラブルな基盤を構築することができました。



- ★ Vertex AI Search for Commerce の採用で、少人数・短期間で検索精度の高いポータルサイトを開発
- ★ Google Cloud のフルマネージド サービスを活用することで、スケーラブルな基盤をスムーズに構築
- ★ ローンチ後 20 日間で会員数 100 万人という人気サービスながら、インフラ関連のトラブルはほぼゼロに

■ 利用サービス

Vertex AI Search for Commerce, Cloud Run, Spanner, AlloyDB, reCAPTCHA Enterprise, Cloud CDN, Cloud Monitoring



株式会社バンダイナムコエンターテインメント

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

ゲーム業界では、何十時間にも及ぶプレイ動画や宣伝映像など、膨大な数の動画ファイルを扱っています。それらをもとに名シーンを集めたPVを制作したり、翻訳されたセリフの確認を行います。どの動画のどこに欲しいシーンがあるのかを目視で探し出す作業は、現場担当者の大きな負担になっていました。

自然言語で動画内容を検索できる「ClipSearch」を開発

この課題を解決するため、バンダイナムコエンターテインメントは、動画検索システム「ClipSearch」を独自開発。このシステムは Gemini のロング コンテキストとマルチモーダル推論の強みを活かし、自然言語で動画内の目的シーンを瞬時に検索できます。特定のキャラクターの動き、画面の構図、セリフ、表示されている文字などから必要なシーンを探し出せるため、クリエイターは動画の目視検索から解放され、業務効率が大幅に向上しました。



Tales of Arise™ & ©BANDAI NAMCO Entertainment Inc.

■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI Search

- ★ Gemini が動画から事前抽出したメタデータと Vertex AI Search を組み合わせることで実用的な検索速度を実現
- ★ 開発に際し、Google Cloud の Tech Acceleration Program (TAP) を活用。プロジェクトをスムーズに進められた
- ★ AI を活用して動画内容の検索を自動化することで、業務効率を高め、より創造的な業務に注力

● 検索



In partnership with:
株式会社ブレインパッド

株式会社カイバラボ

【業種】テクノロジー 【地域】日本

KaibaLab

課題

MEGAドン・キホーテ渋谷本店では現在、売上の約7割がインバウンド由来となっています。同店ではインバウンド顧客が購入したい商品の画像を店員に提示し、陳列場所を確認する問い合わせが急増中。しかし、大量の商品が並ぶ同店には店内のどこに何が配置されているかのデータが存在しないため、従業員の大きな負担となっていました。

店内撮影写真から、探している商品の陳列位置を自動判別

ドン・キホーテを擁するPPIHグループの一員である株式会社カイバラボが、商品陳列棚の写真を撮影するだけで、商品がどこの棚に配置されているかをデータベース化する仕組みを構築。棚IDと商品識別コードをひも付け、写真から目当ての商品が置かれている場所を検索できるようにしました。商品の外観がしっかり判別できる写真であれば、検索結果の5位以内までに該当商品を100%表示させるほどの精度を実現しています。すでにインバウンド顧客向けのサービスとして提供がスタートしており、渋谷店では毎月9,000件ほどの利用があります。なお、本サービスはこのほか、異なる棚に置かれてしまった商品を店舗従業員が正しい棚に戻す業務にも活用されています。経験の浅い従業員でも短時間で正しい棚位置を特定し、作業を効率的に進められるようになりました。



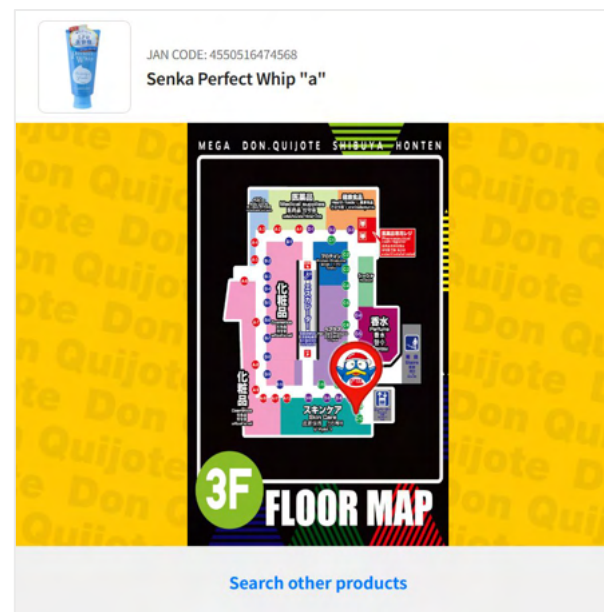
欲しい商品を探す手間を省くことによる、ショッピング体験およびカスタマーサービス向上に寄与



従業員の商品検索および接客負荷の解消。また、経験の浅い従業員でも短時間で正しい棚位置を特定可能に



商品以外のものと一緒に、しっかりと商品が写っている画像データ、あるいは商品単一画像であれば、100%の検索精度を実現



■ 利用サービス

Cloud Run, Multimodal Embeddings API,
Vertex AI Vector Search, Cloud Storage



WAmazing株式会社

【業種】観光、レジャー 【地域】日本

● 検索

In partnership with:
株式会社システムサポート



課題

WAmazing株式会社は訪日外国人旅行者向けの観光プラットフォーム サービスを展開する企業です。同社の提供する免税 EC サイトでは、在庫切れしていたり、入力された製品名などが正確でないと検索結果になにも表示されない（ゼロ件ヒット）課題がありました。機会損失を防ぐためにも、その解決が急務となっていました。

顧客の検索体験を改善し、 顧客体験向上と売上最大化へ

顧客体験向上と売上最大化を目的に、検索クエリの意味や意図を理解して結果を返すセマンティック検索や、パーソナライズされたレコメンデーションを実現できる Vertex AI Search for commerce を導入しました。商品カタログや Google アナリティクス 4 の行動データと連携することで検索精度を大きく向上させることに成功。関連商品の推奨精度が高まり、顧客単価の向上とコンバージョン率の向上が確認できました。Looker Studio のダッシュボードを使った A/B テスト結果の可視化も実現しています。



■ 利用サービス

BigQuery, Cloud Storage, Cloud Run,
Looker Studio, Vertex AI Search for commerce,
Google アナリティクス

- ★ 従来の検索システムと比べて、ゼロ件ヒットの割合が 3% 以上改善され、機会損失を防止することができた
- ★ 1 か月の運用期間の中で A/B テストを実施したところ、EC サイトの売上効果が導入前と比べて約 53% 増加
- ★ Google アナリティクス 4 と連携し、より関連性の高い商品を提示することでコンバージョン率向上を実現

VELTRA

ベルトラ株式会社

【業種】観光、レジャー 【地域】日本

課題

ベルトラ株式会社は、世界 150 か国のツアー・アクティビティを予約できる専門サイト「VELTRA（ベルトラ）」を運営しています。ユーザーの疑問を調べるために提供しているサポートページ内検索機能の検索精度が高いとはいえず、必要な情報を探しにくいという問題がありました。

Vertex AI Search 導入でサポートページの検索精度を大幅向上

それまでの仕組みでは、検索システムが質問の文脈を理解せず、単に質問に含まれているキーワードに基づいて回答を表示していたため、検索結果が 0 件になることがありました。これに対し、AI を用いた新しい検索システムでは、質問の文脈に沿ったユーザーが求めている回答を、より高い精度で表示できるようになりました。その結果、サポートチームが対応した割合を示す問い合わせ率（問い合わせ件数 / 予約数）は、約 4.9% から約 3.8% にまで減少しました。ユーザーが自ら疑問を解消し、問い合わせなしで成約に至るケースが増えたことで、サポートチームの負担が軽減されました。

- ★ サポートページ内の検索で知りたかった情報を的確に入手できるようになり、ユーザー満足度が向上
- ★ 問い合わせ率が減少したほか、サポートチームへの問い合わせ件数自体も 22% 減。チームの生産性向上にも寄与
- ★ マネージドな Vertex AI Search を用いたことで、セマンティック検索対応のシステムを短期間・少人数で構築



■ 利用サービス

Vertex AI Search

Demaecan

株式会社出前館

【業種】情報通信 【地域】日本

課題

日本全国でデリバリーサービスを展開する株式会社出前館では、EC サイト運営における検索機能を内製で開発・運用しています。検索機能は顧客体験を左右する重要な要素ですが、精度を維持するために人力での辞書登録が必要になるなど、運用面に課題がありました。費用を抑えつつ、検索精度向上を実現する解決策が求められていました。

「出前館」の検索エンジンに Vertex AI Search for commerce を導入

セマンティック検索を有する Vertex AI の導入により、キーワードが商品データの属性情報に完全一致していなくても関連性の高い商品を表示することが可能となりました。従来エンジンでは辞書への事前登録が必要だった略語対応や関連キーワード表示を登録不要で実現できるなど、期待を大きく上回る精度を実現。加盟店舗の注文受付状態など、即時反映が必要な情報についてもほぼタイムラグなく同期できるようになりました。このような検索体験の改善により、検索結果画面から次の画面への遷移数が約 2.0% 増加。また、Vertex AI Search for commerce はフルマネージドのため、開発費・インフラ費など、検索に関わるコストを約 90% も削減することができました。

- ★ 関連性のある検索結果を適切に表示できるようになり、検索結果画面から次の画面への遷移数が約 2.0% 増加
- ★ これまで手対応せざるを得なかった辞書登録などの作業が不要になるなど、検索に関わるコストを約 90% 削減
- ★ 開発期間は 12 人月程度で完了。低コスト・短期間で移行を実現

検索エンジン機能の特徴

セマンティック検索

商品データの属性情報に含まれていなくても関連性がある場合は検索対象にできる

「揚げ物」「スパイシー」などで、こちらの店舗も出てくる



■ 利用サービス

Vertex AI Search for commerce, Google Analytics, Google Merchant Center



株式会社ミスミグループ本社

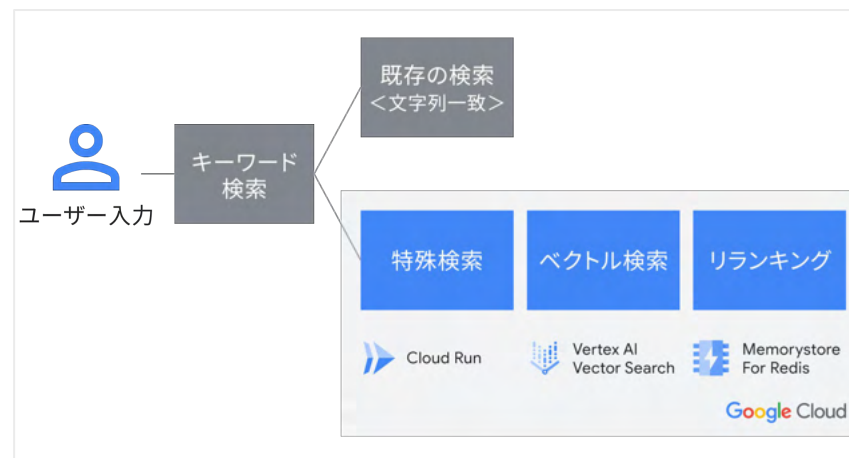
【業種】電気機械、電子部品 【地域】日本

課題

機械加工製品、部品の製造・販売を行うミスミは、取り扱い点数 3,000 万点を超える EC サイトの検索精度を高めるべく、2022 年にベクトル検索エンジンを自社開発し、顧客体験向上に成功。その後もさらなる検索速度・精度向上を実現すべく、Google Cloud が提供する検索エンジンへの移行プロジェクトを立ち上げました。

Vertex AI Vector Search で EC サイトの RAG 検索精度・速度を改善

同社は、Vertex AI Vector Search が高性能な ScaNN アルゴリズムで動作し、高負荷性能を維持したマネージド サービスである点を決め手として Google Cloud に移行しました。検索手法としては、検索したい商品名や型番がわからず、曖昧で不明確な検索にも対応できる、文脈化された転置インデックスを採用。Vertex AI Vector Search に対応させるべく、インデックス構造やデータ更新方法などを最適化。絞り込みフィルターを適用したうえで、トランザクション数が 3 倍になっても性能が劣化しないシステムを実現できました。



- ★ Vertex AI Vector Search の高い柔軟性により、自社に最適化された独自検索モデルのスムーズな移行を実現
- ★ 曖昧な検索でも目的の製品にたどり着くなど、さらなる顧客体験改善に貢献
- ★ マイクロサービス アーキテクチャを採用することで、システム全体の運用コストの約 30% 削減に成功

■ 利用サービス

Vertex AI Vector Search, Cloud Run, BigQuery, Cloud Load Balancing, Memorystore for Redis, Cloud Logging



TieUps株式会社

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

TieUps株式会社が運営する SNS リンクまとめサービス

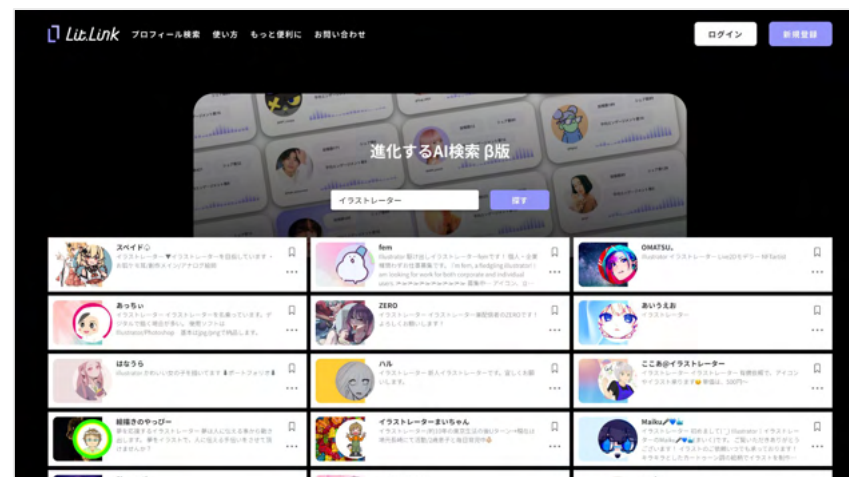
「lit.link (リットリンク)」は、新規事業に向けてクリエイターを検索するための「プロフィール検索」機能の追加が必要となっていました。そのデータ規模から一般的な全文検索エンジンでは十分な速度が出ず、事前準備にも手間がかかると判断。迅速に実装できる手段を求めていました。

Vertex AI Search を用いてクリエイター検索を高速実装

Vertex AI Search を使ったベクトル検索によって「プロフィール検索」機能を実現。

元データをわずかに加工して、Cloud Storage に置くだけですぐに検索機能を実現

できました。サービスへの組み込みも容易で、実装にかかった時間はわずかに2日、担当エンジニア1名でローンチを実現。また、全文検索エンジンをベースとした検索と比較してデータベース負荷が小さく、200万人規模のサービスでも十分なパフォーマンスを発揮。類語の検索性能も高く、関連クリエイターや商品をこれまで以上に見つけやすくなりました。



- ★ 将来の事業プランに向けた「プロフィール検索」機能の準備・実装を短期間に実現
- ★ 全文検索エンジンと比較しパフォーマンスが良く、データベースへの負担を最低限に抑えられた
- ★ 機能リリースを2年前倒しできたことで、事業成長のスピードアップに貢献

■ 利用サービス

Vertex AI Search, Cloud Storage

従業員の 生産性向上

情報収集
コード生成
レポートの生成





New

アコム株式会社

【業種】金融サービス 【地域】日本

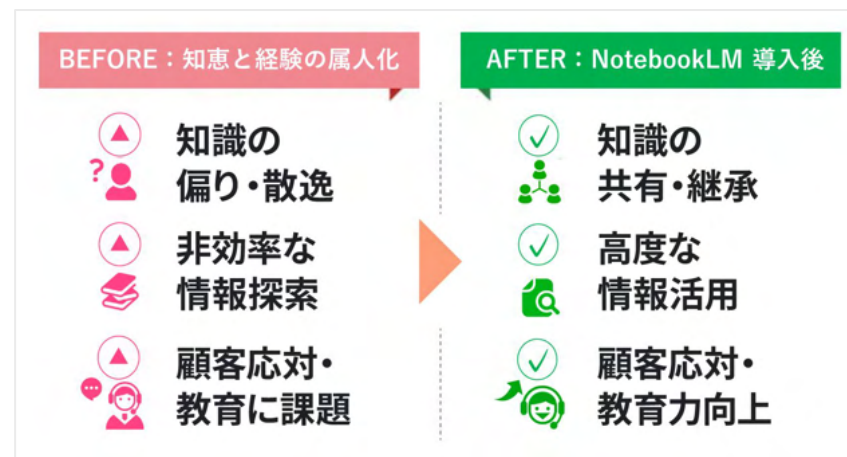
課題

アコム株式会社は、個人向けカードローン市場でのシェア拡大を目指しています。その実現に向け、属人的な業務による知識の偏りや、過去事例の共有・管理方法に課題を抱えていました。また、コールセンター業務においても回答精度をさらに向上させる必要に迫られており、AIツール導入による効率化が急務となっていました。

NotebookLM が加速させる
金融業界での AI ツール活用

同社では、金融業界で重視されるハルシネーションを抑えた AI ツールとして

NotebookLM を導入しています。これにより、部署を越えた横断検索が可能となり、スムーズな情報照会を実現。過去の報告書やナレッジを読み込ませることで、情報検索の迅速化や、埋もれていたノウハウの共有促進にもつながりました。NotebookLM ならではの精度の高い問い合わせ回答が実現したことで、業務効率が大幅に向上。蓄積された知識・ノウハウや取引履歴を踏まえた新規ビジネス提案、スムーズな業務引き継ぎなども期待されています。今後は、音声ログとその評価軸を活用した教育支援、顧客対応の評価精度向上や、社員教育などにも活用していく予定です。



■ 利用サービス

NotebookLM

- ★ 専任担当外の問い合わせにも、即座に対応可能に
- ★ 過去ナレッジを資産化し、情報検索の迅速化と埋没ナレッジの共有を促進
- ★ 音声ログと評価指標の連携により、教育支援への活用や、顧客対応の評価精度向上が見込まれる



New

株式会社テレビ朝日

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

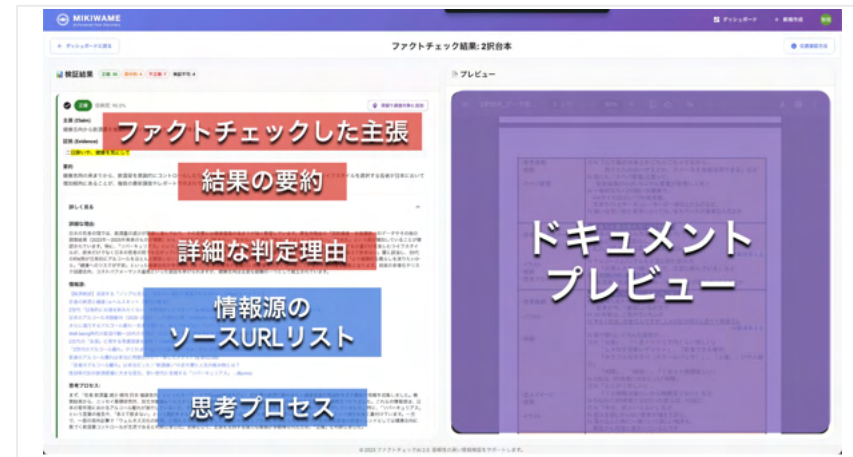
課題

テレビ局は、正確な情報を発信するため、ファクトチェックを欠かせない業務としています。しかし、その手間は膨大で、2時間の番組制作で400ページ以上の確認資料が必要となったり、裏取りのための一次情報取得に約100時間を要する事例もあります。確認精度を維持しつつ、現場の負担を軽減する仕組みが求められていました。

Gemini の 60 並列駆動で テレビ番組のファクトチェックを高速化

テレビ朝日は、Gemini を最大 60 並列で実行することで、ファクトチェックを高速化する対話型 AI アプリを開発し、活用しています。このアプリでは、番組制作資料から事実を網羅的に抜き出す「抽出」と、ソース提示や思考プロセスを可視化する「検証」の 2 段階構成で資料の正確性をチェックします。また、検証結果に対してマルチエージェントによる関連情報の深掘り、追加調査も可能となり、利用者が納得するまで確認作業を行えます。その他、情報の性質に応じたモデルや情報ソースの使い分け、プロンプトのキャッシュ化などにより、コスト削減と性能の最大化も追求しています。

- ★ ファクトチェックを大幅に効率化。一次情報取得にかかる時間を、従来の約 100 時間からわずか 30 分にまで短縮
- ★ 大幅な時短により、番組制作者がクリエイティブな作業に時間を使えるようになった。人件費の抑制にも貢献
- ★ 検証結果を対象にさらなる調査を実施できるようにして、利用者の安心感、信頼感を高めることにも成功



■ 利用サービス

Cloud Run, Gemini, Cloud Storage, Cloud Build, Agent Development Kit (ADK), Firestore, Firebase App Hosting, Firebase Authentication



New

東洋建設株式会社

【業種】 その他 【地域】 日本

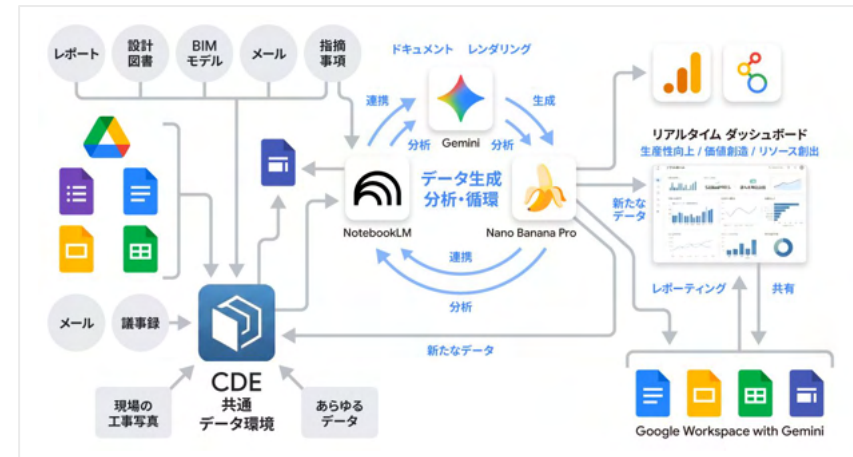
課題

建設業界では現在、設計から維持管理までのライフサイクルを支える BIM (Building Information Modeling) の導入が加速しています。しかし、3D モデルやデータベースの操作には高度な専門スキルが必要不可欠であり、多くの現場においてデータ活用が一部の専門家に限定され、組織全体での活用が進まないというジレンマがありました。

「AI番頭さん」が、膨大な建築プロジェクト データ活用を加速

海洋土木工事、陸上土木工事、建築工事、海外工事の実績を持つ東洋建設は「BIM とデジタルで変えよう。プロセスをシンプルに、すべてを革新へ」を掲げ、BIM-DPX (BIM-Digital Process Transformation) を推進しています。その中核として、Gemini や NotebookLM と Google Workspace ツールを連携させた独自のワークフロー「AI番頭さん」を構築しました。これにより、資料作成や調査、議事録の要約、動画作成といった業務プロセスがシンプル化され、誰もが高度なアウトプットを行えるようになります。単なるツール導入にとどまらず、生産性と品質の劇的な向上、そしてすべての業務を革新へと導く新たな価値創造を実現しています。

- ★ 資料作成などにかかる時間が数十時間から数分にまで短縮され、働き方の大幅な改革につながった
- ★ Google Workspace with Gemini の環境があれば、プログラミング知識など不要で、誰でもすぐに利用できる
- ★ 各種 Google Cloud プロダクトと連携させ、議事録作成から内容の分析・調査などを一気通貫で行えるように



■ 利用サービス

Gemini, NotebookLM, Google アナリティクス, Looker Studio, Google Workspace with Gemini



エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

【業種】小売、卸売 【地域】日本

● 情報収集

課題

阪急阪神東宝グループで、百貨店や食品スーパーなど小売の事業会社を統括するエイチ・ツー・オー リテイリングでは、かねてより生成 AI (Gemini) の活用を社内に広げたいと考えていましたが、思うような成果を上げられずにいました。プロンプトの書き方を知らずに Gemini を試して、期待通りの回答を得られず、利用を断念するケースが後を絶たなかったためです。

Prompt Lab.で、社員の生成 AI デビューを加速

同社は、社内の生成 AI 利用を促進するために独自ツール「Prompt Lab.」を開発しました。オリジナルキャラクターの「くま吉」と、すぐに業務で使えるプロンプトを多数用意することで、生成 AI 活用のハードルを下げることに成功しました。ユーザーは必要な情報をフォームに入力するだけで、目的に合った適切な回答をすぐに得られます。このツールはすでに業務効率の改善に貢献しており、「4 か国語翻訳」プロンプトのリリース後は、売り場からの翻訳相談が9割減少するなどの効果が出ています。マルチターン回答や画像生成などの一部機能をあえて制限することにより、ユーザーをより高度な機能を持つ Gemini や NotebookLM といった AI ツールへステップアップさせています。

- ★ 誰もが簡単に生成 AI の恩恵を受けられるようにしたことで、生成 AI の有用性を体感する社員を増やすことに成功
- ★ ノーコードの開発ツール AppSheet を活用して開発期間を大幅に短縮。新しいプロンプトの追加要望にも迅速に対応
- ★ より高度な Gemini や NotebookLM に移行する社員の増加に貢献。グループ全体で数千名までユーザーを増やしている

■ 利用サービス

Cloud Run functions, AppSheet, Vertex AI, Google Apps Script



● 情報収集



アイレット株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

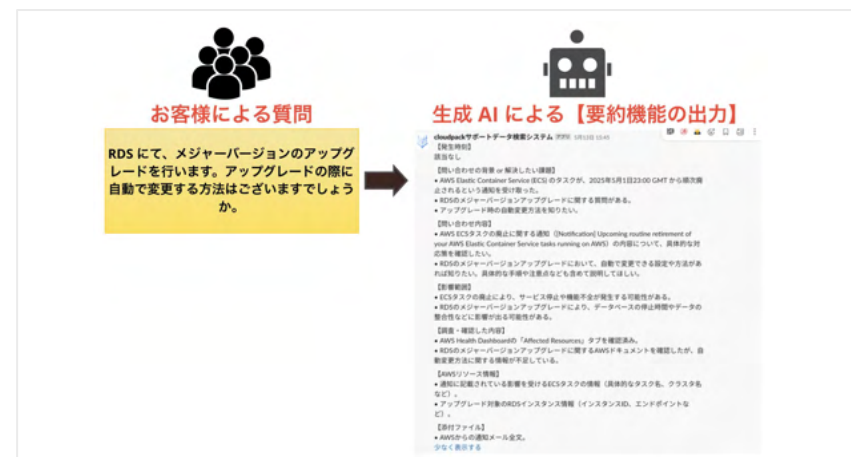
課題

クラウド活用支援やシステム・アプリケーションの開発、グラフィック・UI/UXデザイン制作を得意とするアイレット株式会社。同社のサポートデスクは、日々顧客企業からの大量の問い合わせに対応しています。しかし、適切な技術情報を探し出す負荷が大きく、さらなる顧客満足度向上のための効率化が求められていました。

サポートデスクの情報収集を生成AI活用で効率化

問い合わせに対して正確かつスピーディな回答を提供すべく、生成AIを活用。

各クラウドサービスの公式ドキュメントや社内の過去事例などから該当する情報を抽出できるようにしました。さらに、顧客からの問い合わせ内容を簡潔に要約し、解決に向けたヒアリング案を自動生成する機能も実装。その結果、1件あたりの問い合わせ解決までにかかっていた時間を平均8日から5日へ、3日間短縮しました。また、サポートデスク業務対応工数が1か月あたり71人日から62人日へと、9人日の削減に成功するという大きな成果を上げることができました。



これまで手動で行っていた情報収集を自動化できたことでサポート対応が速度・内容ともに改善された



プロンプトエンジニアリングの工夫やハルシネーション対策を実施することで構築当初と比較して大幅に精度向上



Slackのワークフローとして実装し、サポートデスクの運用だけでなく、社内エンジニアの技術情報収集にも活用

■ 利用サービス

Vertex AI, Vertex AI Search, BigQuery, Cloud Storage, Cloud Run



株式会社イノベーションホールディングス

【業種】 その他 【地域】 日本

● 情報収集

In partnership with:
吉積情報株式会社

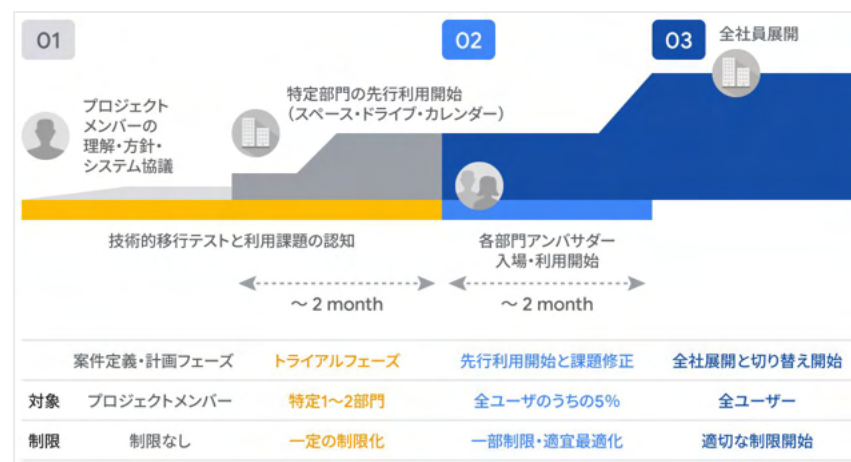


課題

創業以来、店舗専門の不動産営業会社として成長を続ける株式会社イノベーションホールディングス。人員拡大に伴い、さらなるセキュリティ対策や外出先での業務対応、ITシステムの維持・管理コスト増大などが課題となっていました。

不動産営業企業の業務変革を Google Workspace と Gemini で実現

業務効率化と組織全体のセキュリティ体制の強化を目指し、Google Workspace と Gemini を導入しました。Gmail や Google スプレッドシート、Google ドライブなど、セキュアで端末や場所を選ばない Google サービスが外出の多い営業担当者の柔軟な働き方を実現しただけでなく、システム担当者の運用負荷低減にもつながっています。また、Gemini を活用することで、提案資料作成・データ分析、自社サービスのコンテンツ制作などの効率化にも成功。人員増加に伴い、年齢層も幅広くなりましたが、どの層でも使いこなせる直感的な UI や機能により、スピーディーな働き方を促進し始めています。



- ★ Google Workspace 導入により、セキュリティ強化と全社的な情報共有を実現し、作業効率が向上
- ★ 社内ファイルサーバーを Google ドライブに移行し、コスト削減、アクセス環境改善に成功。モバイルワークを加速
- ★ Google Workspace with Gemini で、さまざまな作業を自動化・効率化。業務時間短縮と質の向上を両立

■ 利用サービス

Google Workspace Business Plus,
Google Workspace with Gemini



ショーワグローブ株式会社

【業種】消費財 【地域】日本

● 情報収集



In partnership with:
吉積情報株式会社

YOSHIDUMI

顧客体験の向上

従業員の生産性向上

クイックな業務の強化

業務プロセス最適化

研究開発と基盤構築

品質とリスク管理

スポンサーソリューション

課題

ショーワグローブ株式会社は70年以上の歴史を誇る老舗手袋メーカーです。同社では、長年、地域や部門ごとに最適化されたITシステムが中心であり、全社横断での情報共有・活用やコミュニケーションがスムーズに行えない状況でした。グローバル企業として成長していくために、全社的な情報共有基盤の構築や、迅速な意思決定を可能にする組織カルチャーへの変革が求められていました。

情報収集や分析などを Gemini で効率化

2023年春に就任した新経営陣・CDXO（最高DX責任者）のもと、働き方改革と発想の転換を加速。業務・コミュニケーション基盤として Google Workspace を全社導入し、フルクラウド環境でいつでもどこでも誰とでも、スムーズに情報共有や共同作業ができるようにしました。とりわけ Gemini を用いた業務効率化に注力。Gemini の高度な自然言語処理能力を活用することで、情報収集、データ分析、翻訳などの業務を効率化することに成功しています。

CASE.1 日常業務における変革		
Before	After	Impact
メールの返信、議事録の確認、データ分析 個人作業 で週に数時間を消費	Gemini のサイドパネルの活用でメールの返信・議事録の要約、またクラウドベースでの 同時作業 を推進	作業内容によっては数時間が数秒に 最大90%の時間短縮 業務も
CASE.2 グローバル拠点との業務における変革		
Before	After	Impact
多言語 でのデータやナレッジが分散し コミュニケーションコストが高かった	Gemini による翻訳機能で情報共有が スピード・効率 ともにUP	グローバル拠点との交流がスムーズに 時間短縮だけではなく 従業員エンゲージメントにも寄与
Gemini の業務効率化のパフォーマンスが Google Workspace による コラボレーションへのカルチャー変革を加速させる結果に		

- ★ メール対応や議事録作成、データ分析など、日常的な業務を Gemini に委ねることで社員の生産性を大幅に向上
- ★ 社内外に散在する、多言語のナレッジを Gemini を用いて翻訳。多くの情報を効率的に収集・共有できるように
- ★ これまで外部に委託していた記事、広告などの画像、コンテンツ制作を効率化。製作期間とコストの圧縮に成功

■ 利用サービス

Google Workspace,
Google Workspace with Gemini

● 情報収集



株式会社テレビ朝日

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

課題

株式会社テレビ朝日では、日々の業務に用いる社内情報の散在が大きな問題になっていました。66の部署が、それぞれ独自の社内用ウェブページで情報を管理しており、その総ページ数は2,000を超えるまでに。必要な情報を見つけだすのに平均約10分かかると、業務効率化の足かせになっていました。

膨大な社内情報から必要な情報を瞬時に、正確に発見

膨大な社内情報を Vertex AI Agent Builder で RAG 化し、Gemini を介した自然なやり取りで、欲しい情報を引き出せる社内情報回答 AI をグループ内製で開発しました。この際こだわったのが、誰でも簡単に使えることと、嘘をつかないこと。前者については「駐車場を使いたい」「経費精算のマニュアルを見たい」などといったよくある質問をトップ画面からワンボタンで使えるようにして対策。後者については回答をシンプルにすることで誤情報を生み出す余地を低減しつつ、参照元 URL を表示するなどの工夫でリスクを低減しています。社内からの評判も上々で、すでに全社展開を完了し、活用されています。

- ★ これまで平均約10分かかっていた社内情報の検索時間を約3秒まで劇的に短縮することに成功
- ★ 回答の短文化・参照元明示などの工夫により、誤回答のリスクを大幅に低減。ユーザーが安心して利用可能に
- ★ 4名（専任2名）の少人数開発ながら、コードを Gemini で生成するなどの効率化により、わずか約2か月で完成



■ 利用サービス

Vertex AI Agent Builder, Cloud Run, Firebase, Cloud Storage, Gemini, Cloud Build



ジオリーブグループ株式会社

ジオリーブグループ株式会社

【業種】小売、卸売 【地域】日本

● 情報収集

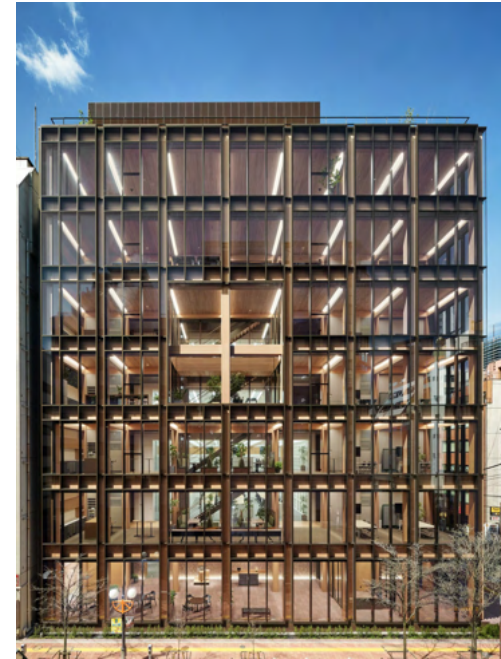
課題

ジオリーブグループは、住宅資材の卸・流通企業で創業 100 年を超える老舗です。同社では昨今、生成 AI を活用したグループ全体の生産性向上を模索していました。しかし、社内に生成 AI の専門家が存在しない中、日常業務のどこで生成 AI を活用できるのか、明確な答えを導けずにいました。

グループ一丸となって生成 AI を学習・活用し 業務効率を向上

グループ企業全体からメンバーを募集し、生成 AI 活用プロジェクトを発足。メンバー全員に Google Workspace with Gemini のライセンスを付与することで、各人がそれぞれの実務において活用方法を模索できる環境を構築しました。プロジェクトには社長自らも一員として参画し、Google Cloud 協力のもと実施された勉強会やワークショップなど、メンバー全体でリテラシーを高めています。現在では Google Apps Script やマクロを用いた定型作業の自動化などを、システム部門の支援なしに実現できるほどに。こうした活用成果やノウハウを共有することで、全体の生産性向上につながっています。今後は、個人単位での活用を部署単位にまで拡げていくなど、活用範囲の拡大を計画しています。

- ★ Google Workspace with Gemini を用いることでデータ プライバシーとガバナンスを確保した生成 AI の活用ができた
- ★ 定型作業自動化に加え、カタログを元にした資料作成なども実現。業務効率化と品質の底上げを支援
- ★ 業務知識を学べるクイズ形式コンテンツを Gemini で作成。隙間時間を有効活用したトレーニングを可能に



■ 利用サービス

Google Workspace with Gemini,
Google Apps Script

課題

中堅・中小企業向け「デジタル×総合」経営コンサルティング会社の船井総研グループは、ソリューションのひとつとして AI 導入・活用コンサルティングを積極展開しています。しかし、AI コンサルティングに関与しないメンバーの AI 活用は個々人の意欲に依存している状態だったため、今後、生成 AI をより強く対外的に訴求していくにあたり、全従業員が当たり前を活用するカルチャー変革が求められていました。

グループ全従業員 1,500 名一斉導入で社内カルチャー変革を実現

同社はこれまでの生成 AI 活用経験から、AI 利用人口の増加が生産性向上につながると確信。2024 年秋に Google Workspace with Gemini を導入し、コンサルタントやエンジニアを含む全職種の従業員 1,500 人にアカウントを配布しました。さらに、部内研修や社内イベント、コンテスト、日報などを活用し、有効なユースケースを積極的に共有することで、「AI を当たり前にする文化」の醸成に取り組んでいます。利用回数を重要指標とし、全社をあげて利用促進を図った結果、生成 AI の社内利用回数が大幅に増加するとともに、リテラシーの底上げにも成功しました。

- ★ 1 か月あたりの生成 AI 平均利用回数が約 41 回から約 80 回に。1 日あたりの平均利用回数も約 8 回から約 10 回へ伸長
- ★ グループ全従業員が Gemini を共通言語化したことによる、社内生成 AI リテラシーの向上を実現
- ★ 生成 AI 活用が当たり前というカルチャーの醸成が、コンサルティング品質および生産性向上に直結



■ 利用サービス

Google Workspace with Gemini



シスメックス株式会社

【業種】医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス 【地域】日本

● 情報収集

課題

シスメックス株式会社は「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げ、世界190以上の国・地域に対して臨床検査機器、検査用試薬、関連ソフトウェアを提供する医療機器メーカーです。病院などからの膨大な量の問い合わせやメンテナンス依頼に対して、スムーズに対応するため、情報検索の仕組みが求められていました。

RAG に対応したチャットボット導入で情報検索の精度を向上

社内に蓄積された検査用試薬の保存方法、有効期限、臨床検査機器の利用方法などの膨大なデータを検索ソースとして従業員向けにRAG（検索拡張生成型）に対応したチャットボットの試験運用を開始。顧客サポートやフィールドサービス部門では、お客さまからの問い合わせに対し、担当者が迅速に回答するための情報を探すことができるようになりました。また、同社ではこの他の部署にもチャットボットの利用を拡大、営業部門では顧客情報の検索に、研究部門では研究データや論文の検索に活用しています。さらに、同社は全社横断型コミュニティ「Generative AI Lab」や、コーポレートプロジェクト「AIリエゾンチーム」を結成するなど、生成AI活用を積極的に推進しています。

- ★ 顧客サポート部門では、担当者の知識レベルに左右されない均質で高品質な回答の実現を支援
- ★ フィールドサービス部門では、適切な情報を検索できるようになったことで修理対応の効率性を向上
- ★ 営業部門・研究部門にもRAGに対応したチャットボット利用を拡大し、顧客情報検索や論文検索に活用

APTT の測定結果が乖離する

APTT の測定結果が乖離する原因として、以下のようなものが考えられます。

- * 検体採血時の血液凝固因子の活性レベルの変化
- * 検体採取から測定までの時間経過によるAPTTの延長
- * 検体中のヘパリンやループス・アンチコアグラントなどの凝固阻害物質の影響
- * 検体中の脂質やタンパク質などの不純物による干渉
- * 試薬の汚染や変質
- * 測定装置の誤差

これらの原因を一つひとつ検証し、結果を特定する必要があります。

参考資料は以下を参照してください

Hinted search text

■ 利用サービス

Vertex AI Agent Builder, Cloud Run, Cloud Storage, Cloud Scheduler, Firebase, Firebase Authentication, Cloud Firestore, Google Drive API

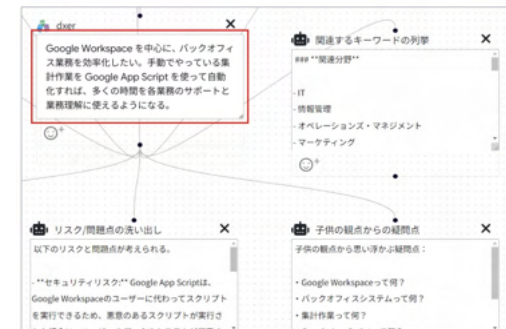
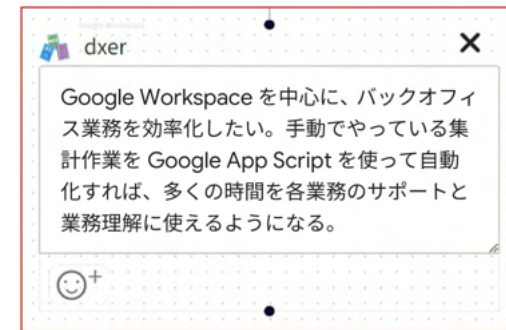
課題

多くの企業が社員に向けた教育環境を用意していますが、テキストをもとにした学習は実務とほど遠く、効率的に必要な技術を身につけづらい点に課題を感じていました。ソフトバンク株式会社のDX/AI教育サービス「Axross Recipe（アクロスレシピ）」では、この「学習と実務のギャップ」を生成AIで解決するサービスの開発に取り組みました。

「学習と実務のギャップ」を生成AIが支援

同社ではより実務に近い学びを得るためには「組織独自のノウハウ」の理解が重要であると考察。生成AIを活用し、テキスト学習の中で自然と、組織内情報が得られる支援機能を開発しました。例えば、テキストの内容を選択することで簡単にノートが作成できる「協働学習ノート」では、学習中のテーマについてノート経由で生成AIに問い合わせることで、Google Cloud上に保存された学習コンテンツや組織内情報から組織に特化したアイデアやアドバイス、関連知識の回答を得てノートに反映することが可能です。また、組織や個人にカスタマイズ可能なプロンプトのテンプレート「カスタムプロンプト」を利用することで、初学者でも容易に生成AIを活用し多角的な回答を同時に複数得ることができます。

- ★ Vertex AI Search を活用することで、適切なソースから組織内情報やナレッジを容易に取得可能に
- ★ 生成AIの支援で効果的・効率的な情報収集が可能となり、社内業務の勉強会ではアイデアや意見数が10倍に
- ★ カスタムプロンプトでの回答同時出力により、生成AIを用いた「壁打ち」が最大8倍に高速化



■ 利用サービス

Vertex AI, Google Kubernetes Engine, Google Workspace, Cloud SQL, Cloud Storage



株式会社WFS

【業種】ゲーム関連 【地域】日本

● 情報収集

課題

株式会社WFSは、運営するゲームブランド「ライトフライヤースタジオ」において、心が震える物語体験ができるRPGを中心に手掛けるゲーム開発会社です。「新しい驚きを、世界中の人へ。」というビジョンのもと、新しいゲーム体験を生み出し、多くの人に楽しんでもらえる最高のゲームを生み出すことを目指しています。同社ではかねてより社内存在するシナリオ情報やキャラクター情報などの膨大な多言語・非構造化データの中から必要な情報を見つけ出す仕組みの構築が求められていました。

社内向け AI チャット サービス構築で生産性を向上

2021年に分析基盤をBigQueryに移行するなど、Google Cloudの技術を活用しているWFSでは、Vertex AI Searchを用いて、社内のGoogleドライブに蓄積された膨大な資料の中から適切な情報を検索する社内向けAIチャットサービスを構築。各ゲームタイトルの担当者が、適切な情報を可能な限り短時間で、チャット形式で容易に検索できるようにしました。この際、英語や韓国語など多言語での検索も可能にすることで、組織全体での生産性向上に成功しています。

- ★ Vertex AI Search を利用することで、膨大な非構造化データを対象とした検索システムを短期間で開発
- ★ チャット形式のUIで、経験の浅い開発メンバーでもスムーズに必要な情報を見つけ出せるように
- ★ 海外展開のための多言語化が当たり前の状況となっているなか、日本語以外でも検索できるようにすることで生産性をさらに向上

■ 利用サービス

Vertex AI Search, Google Kubernetes Engine, Compute Engine, BigQuery, Google ドライブ



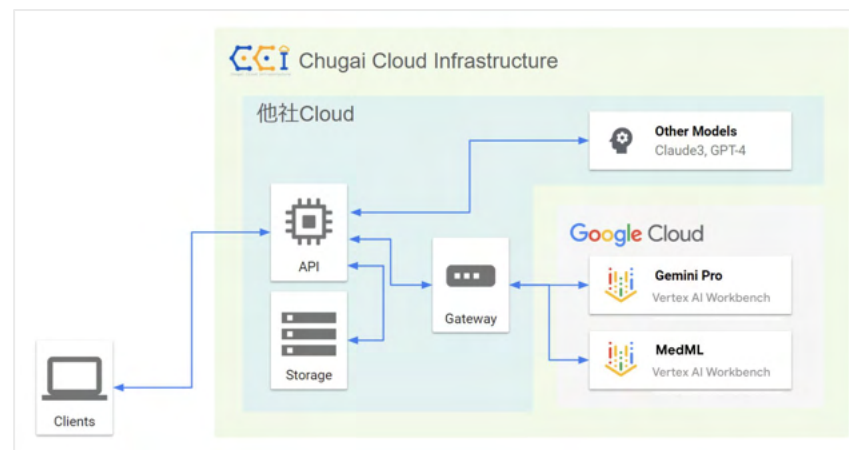
課題

中外製薬株式会社は創薬の初期段階における推論のプロセスをAIによって効率化するなど、AIの「専門性」を高める取り組みを早くから行ってきました。しかし、専門性の高いAIには、一部の技術者やデータサイエンティストでないと扱えない課題があり、より多くのバリューチェーン全体にかかわる社員にAI活用を広める、すなわちAIの「民主化」が求められていました。

「Chugai AI Assistant」で、AIの「専門性」と「民主化」を両立

高いデジタルスキルを持たない研究者や開発者などの社員でもAIが活用できる

よう、Vertex AI、Gemini、MedLMを活用した生成AIアプリ「Chugai AI Assistant」を開発。用途に応じたLLMに切り換えて精度の高い回答を期待できるようにしたほか、クローズドな環境での利用とすることで業務情報の機密も保持しています。すでに高い利用率を誇りますが、今後も、社内ドキュメント検索（RAG）やモデルの追加、UX改善、精度向上など、さらなるアップデートを続け、AIの「民主化」を推進していきます。



- ★ AIをアプリ化することで、高いデジタルスキルを持たない研究者や開発者などの社員でも最先端AIの恩恵を受けられるように
- ★ 生成AIアプリによる業務効率化が進んだことで、各スペシャリスト達が自身の専門性を発揮すべき作業に注力可能に
- ★ Vertex AIなど、Google CloudのAIソリューションを駆使することで、短時間での生成AI活用を実現

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, MedLM



株式会社LIXIL

【業種】 製造業 【地域】 日本

課題

株式会社LIXILは、議事録作成やメール返信文の提案、プログラミングなど、多岐にわたる業務に生成AIを導入して大幅な生産性向上を実現しています。そうしたなか、生成AIに送信した情報がサービス提供社に取得されてしまったり、学習に利用されて意図せず流出してしまうリスクへの対策が求められていました。

「LIXIL AI PORTAL」で生成AI活用とセキュリティを両立

生成AIを安全に利用できるよう、社内向けの生成AI活用システム

「LIXIL AI PORTAL」をVertex AIを活用して開発しました。対話型AIや

プログラミング生成AIといったテキスト生成AIを業務内容に応じて選択できるツールを提供し、従業員が日々の業務を効率的に実施できるようサポートしています。このほか、生成AIに送信するデータについては個人情報のマスク処理を行うほか、利用ログをBigQueryに蓄積・分析することで品質改善と迅速なトラブル対応も実施しています。



各部署で生成AIを使った業務改善が加速し、社内情報の積極的な活用にも貢献



「LIXIL AI PORTAL」の月間アクティブユーザー数が開設後わずか半年で約4,000人に到達



Vertex AIを活用したことで、安心・安全な生成AI活用プラットフォームを迅速かつ低コストに実現



「LIXIL AI PORTAL」の活用例（画像データ内のテキストデータ化）

■ 利用サービス

Vertex AI, Cloud Data Loss Prevention, Cloud Run, Cloud Storage, BigQuery



東京システムハウス株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● コード生成

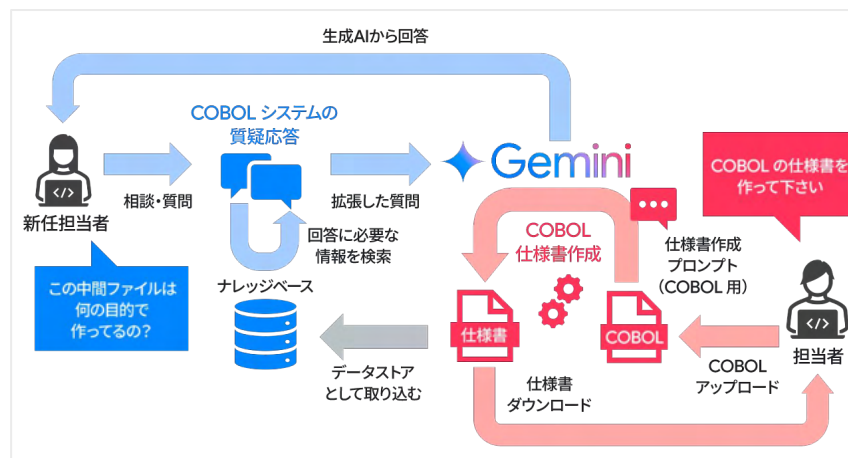
課題

東京システムハウス株式会社は、COBOL（コボル）システムのモダナイゼーションを得意とする独立系 IT 企業です。同社の顧客は金融・行政の世界で古くから使われているプログラミング言語「COBOL」のユーザーですが、ベテランエンジニアの引退に伴う人手不足やシステムのブラックボックス化が、今後の現行システムの維持・運用や脱レガシーに向けた障壁となっていました。

ベテランエンジニアを AI で再現し「COBOL 問題」を解決

同社がこれまで培ってきた COBOL の知見とノウハウを Gemini に盛り込んだ

「AI ベテランエンジニア」を開発しました。同システムでは、担当者が既存のソースコードをアップロードすると、フローチャートを含む仕様書を自動生成して、システム理解を助けてくれる「仕様書作成システム」と、新任エンジニアがチャット形式で質問すると、具体的なコード案や構文解説を含む回答を返してくれる「質疑応答システム」を用意。現在、世界的な問題となっている COBOL 問題の解決に向けた道筋を示しました。



- ★ 新任エンジニアによるコード開発やデバッグを可能にし、COBOL 開発プロジェクトを円滑に進行できるように
- ★ COBOL 仕様書 30 本を、プロンプト調整を含めて約 1 週間で再構築・復元することに成功
- ★ エンジニア不足の問題を緩和し、仕様書を通じてブラックボックス化された COBOL システムの見える化を実現

■ 利用サービス

Cloud Run, Cloud Run functions, Cloud Storage, Gemini, Vertex AI Studio, Google Chat, Google サイト, Vertex AI Agent Builder



住友ゴム工業株式会社

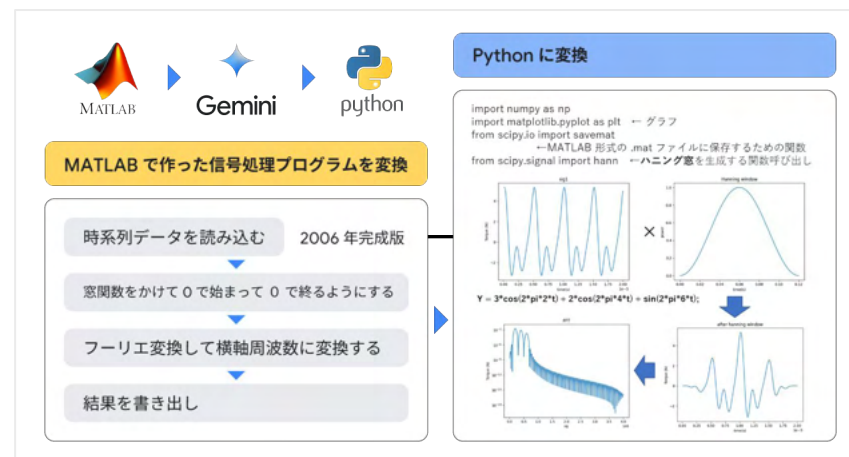
【業種】 製造業 【地域】 日本

課題

100年以上にわたって自動車用タイヤを生産し続けている住友ゴム工業株式会社。1990年代からは設計にデジタル技術も取り入れ、さまざまな解析ソフトを用いた予測シミュレーション環境を構築してきました。しかし環境がレガシー化・複雑化し、それぞれ異なる対応言語への習熟などが使いこなしの壁になっていました。

Gemini でコードを要約・自動生成・自動変換

まずは開発者が迅速でセキュアな開発ができる環境を整備するため、Cloud Workstations を導入。そして、生成 AI を活用したプログラミングの生産性の向上に向けて、Gemini の利用も開始。部門横断での検証を経てすでに実用を開始しており、新規コード生成や、もう社内で使える人が少ない古い言語で作られた既存プログラムの言語変換などに活用しています。この際、動作確認のための単体テストプログラムも Gemini Code Assist に生成させるなど省人化も徹底。完成したプログラムはウェブアプリ化して Google Cloud 環境下に配置することで、バージョン管理やアクセス制限なども容易に行えるようになりました。結果、エンジニアの負担減や、アプリ開発から維持までのコストを大幅に削減することに成功しています。



プログラミング言語（スクリプト言語同士）の変換

■ 利用サービス

Gemini Code Assist, Cloud Workstations, Cloud Run

- ★ 新規コード生成や言語変換を半自動化でき、アプリ開発のコストを大幅に削減することに成功
- ★ Fortran などの古い言語で作られた既存プログラムを Java などの最新言語に変換することで開発環境のレガシー化を回避
- ★ 完成したプログラムをウェブアプリ化して Google Cloud に置くことで、バージョンの一元管理ができ、運用コストも削減

● レポートの生成



New

東京電力エナジーパートナー株式会社

【業種】電気、ガス、水道 【地域】日本

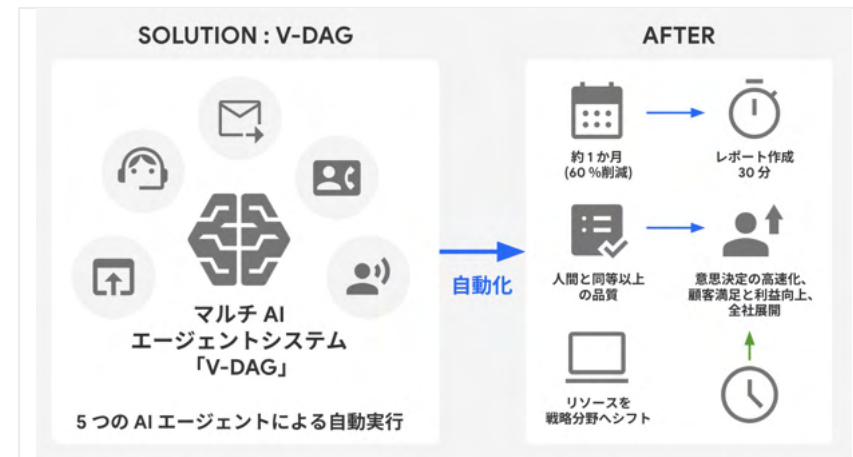
課題

東京電力エナジーパートナー株式会社にて、DX推進室データアナリティクスグループ（DAG）は、データ活用推進を担う組織です。従来のデータ分析手法では、ヒアリングからレポート作成までに約2.5か月を要していました。そのため、分析担当者は重要度の高い課題対応や新技術の獲得といった戦略的な業務に集中していきたいという要望がありました。

マルチ AI エージェント システム「V-DAG」でデータ分析を自動化

同社は、独自のマルチ AI エージェント システム

「V-DAG（Virtual Data Analytics Group）」を開発。Google Cloud プロダクトと連携した5つの AI エージェントで構成され、一貫した自動実行により、迅速かつ高精度なデータ活用を実現しています。V-DAG の導入によって、分析開始から完了までの期間を約1か月にまで短縮。また、人間と同等以上の品質の分析レポートが、わずか30分で作成可能になりました。分析期間が大幅に短縮されたことで、経営や組織全体の意思決定の回数と速度が向上し、サービスリリースの高速化を通じて顧客満足と利益向上に貢献しています。今後は V-DAG を全社展開し、データ人材不足への対応を含めた成果拡大を目指します。



- ★ それまで約2.5か月かかっていたデータ分析を約1か月にまで劇的に短縮し（約60%削減）、生産性を大幅に向上
- ★ データ分析者のリソースを重要経営課題やデータ新技術の獲得といった戦略的な分野へシフトできるように
- ★ それまで使用していた Google Cloud のデータや体制をそのまま活用でき、効率的に AI エージェントを構築

■ 利用サービス

Agent Development Kit（ADK）、Cloud Storage、Vertex AI、BigQuery



株式会社カプコン

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

● レポートの生成

課題

ゲーム開発や QA（品質保証）プロセスでは、ゲーム品質向上を目的に、さまざまなデータが収集されています。しかし、その利活用のための環境は未整備で、入力や分析ロジックの構築に膨大な手間がかかっていました。既存ツールを使う場合もその習熟が求められるため、可視化止まりになっていました。

ゲーム開発におけるデータ収集基盤構築とレポートの自動化

株式会社カプコンは、開発や QA 中に発生するさまざまなデータを収集・蓄積する基盤と、ゲーム開発に最適化された独自のデータ可視化アプリケーションを開発しました。開発中のゲームにおいて取得されるテストプレイのログデータをすべて BigQuery に取り込み、例えば「各ステージのクリア回数」や「各オプションの使用回数」といった集計だけでなくチェック回数の基準を満たしているかまで見える化。これを Gemini に解析・要約させたレポートをチェック計画の調整などに活用しています。レポートは自然言語による問い合わせにも対応。データ分析の専門知識を持たないゲーム開発者でも、蓄積されたデータを利活用できるようになりました。



- ★ 人力で丸一日かかっていたような集計作業を自動化。収集の仕組みを共通化することでリードタイムを大幅減
- ★ Cloud Run や BigQuery、Google Kubernetes Engine などのマネージドサービスのフル活用により、構築コストを削減
- ★ 自然言語での問い合わせも可能となり、データの活用をより身近に

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, Cloud Armor, Cloud Run, BigQuery, Google Kubernetes Engine

● レポートの生成



Sansan株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

Sansan株式会社は、名刺管理など、法人向けの営業 DX サービスを提供しています。企業内に蓄積された大量のデータを分析できる BI サービスにおいて、分析結果をわかりやすく一画面に集約できるダッシュボードは人気機能のひとつです。しかし、その運用の中で、現場からのさまざまな要望を受けて要素を増やした結果、データの解釈や意味の理解が困難になってしまうという課題が生じていました。

生成 AI によるダッシュボード自動要約で意志決定を迅速化

同社は、Looker を用いて構築した BI サービス「Sansan BI」に、

Looker Dashboard Summarization Extension を導入。ダッシュボードの内容を Gemini が自動で要約し、データの特長や推移、示唆される施策までをわかりや


すく解説できるようにしました。複雑なデータをよりわかりやすくまとめることで、データを元にした意志決定を加速します。今後は、自然言語での対話を通してデータの分析から意思決定を支援する機能なども追加していく予定です。



■ 利用サービス

Looker, BigQuery, Gemini

- ★ AI による的確な要約で複雑なデータの理解が容易に。データ分析の敷居を下げ、より多くの人が使えるように
- ★ Looker Dashboard Summarization Extension を用いた動的な解説生成により、常に最新の分析洞察を提供
- ★ カスタムテーマで分析結果出力と Sansan BI の外観をマッチさせることで、シームレスな顧客体験を実現



クリエイティブ 業務の強化

コンテンツ生成
マーケティング
営業支援
製品開発

課題

コンテンツビジネスの世界では、人気を維持・継続するという観点から、近年ますますファンコミュニティの重要度が高まっています。ファンが交流し、作品との接点を持ち続けることで、その人気が維持・継続され、安定したビジネスを展開できるからです。しかし、コミュニティが高度に発展しすぎると、投稿の敷居が上がり、初心者が輪に加わりにくくなるという問題がありました。

画像生成 AI でコンテンツビジネスの安定的な発展を支える

株式会社Gaudiy は、ガンプラの公式ファンコミュニティ「ビルダーズノート」の運用を通じ、初心者がより気軽に楽しめるよう、新機能「ガンプラデジラマメーカー」を開発しました。これは、アップロードしたガンプラの写真と好きなシーンを選択するだけで、AI が高品質なデジラマ画像を生成するサービスです。同社は、Google Kubernetes Engine (GKE) や Vertex AI などを活用することで、高精度かつ高速な画像生成を実現しました。その結果、2025年4月の正式リリース後、このサービスはファン間で話題となり、「ビルダーズノート」の月間アクティブユーザー数は約5倍に増加。新規登録者数も順調に伸びています。

- ★ コンテンツ提供企業とファンの期待に応え、双方がメリットを得られるコミュニティの活性化に成功
- ★ GKE、Vertex AI など Google Cloud の各種プロダクトを活用し、精度の高い画像生成サービスを効率的に開発
- ★ 独自データ学習の Gemini がアップロード画像を高精度にチェック。コミュニティの統一感を維持



■ 利用サービス

Cloud GPU, Google Kubernetes Engine, Spanner, Vertex AI, Gemini

課題

CM やショートアニメの制作現場では、コストや納期、人材不足といった多くのハードルがあり、早急な効率化が求められています。こうした中、動画生成 AI が注目されていますが、使いこなすには従来とは異なる知見やスキルが必要となり、高品質な作品を安定して出力することが難しい現状がありました。

動画 / 画像生成 AI を駆使し、コンテンツ制作に革命を起こす

日本全国の中堅・中小企業をデジタルマーケティング、ソフトウェア、メディア制作・運営、DX の各領域で支援するソールドアウトグループは、AI 動画生成ツール「Veو」 と AI 画像生成ツール「Imagen」 を活用し、コンテンツ制作全工程をウェブベースで一気通貫のシステムにしました。AI ノウハウを組み込んだプロンプト エンジンにより、AI 活用経験の浅いスタッフでも高品質な動画コンテンツを安定生成できます。これにより、CM やアニメ制作の人員を最適化し、効率的な運営体制を構築。CM 制作や、SNS 派生型 IP 創出のハードルが下がり「マイクロメディア ミックス」の実現を後押しします。

- ★ Veo と Imagen を活用することで、従来比 1/10 の体制で制作フローを実現
- ★ 熟練の AI クリエイターのノウハウをシステム化し、誰もが高品質コンテンツを安定生成できるようにした
- ★ 低コストに多様なコンテンツを制作可能にし、コンテンツの個別最適化＝マイクロメディア ミックスを実現



■ 利用サービス

Veo, Imagen, Vertex AI, NotebookLM, Cloud Run, Firebase, Cloud Storage

● コンテンツ生成

SBI証券

株式会社SBI証券

【業種】金融サービス 【地域】日本

課題

NISA、iDeCoなどの税制優遇制度推進、高校での金融経済教育など、資産運用について知る、考える機会が増えています。そうした中、資産運用手法のひとつである「投資」に関する情報が多すぎるという悩みを持つ投資家が増えているといいます。一方で情報を提供する証券会社側でも、顧客の投資レベルに合わせた、タイムリーな情報提供が十分にできていないという課題がありました。

Gemini を用いた投資情報サービス『朝刊』『夕刊』を発行

インターネット証券の株式会社SBI証券は、Geminiを活用した投資情報サービス『朝刊』『夕刊』を同社公式ウェブサイト上にて提供開始しました。Geminiが膨大なニュース記事を分析・評価して、好材料・悪材料を持つ上位20社分を取りまとめるというものです。本サービスではそのほかにも、Geminiが国内マーケットの見通し、振り返りをまとめた「市況」や、初心者向けのおすすめ銘柄を表示する「見つける」機能などを提供。すべての情報処理プロセスをGeminiで自動化することで、負担を抑えて即日配信を実現しました。今後も精度の向上をさらに進め、初心者から経験者まで誰でも簡単に有効な投資情報を得られる仕組みへとアップデートしていきます。



有用な投資情報をスピーディに配信することで、従来のレポートと比較して、閲覧数が約8倍、エンゲージメントが約7倍に向上



膨大な投資情報を生成AIがスコアリングして整理・要約してくれるため、投資初心者でも必要な情報を把握可能に



生成AIを用いた自動化で、証券会社側の負担を増やすことなく、リアルタイムに最適化された情報配信を実現



■ 利用サービス

BigQuery, Vertex AI, Gemini



株式会社プレイド

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● コンテンツ生成

課題

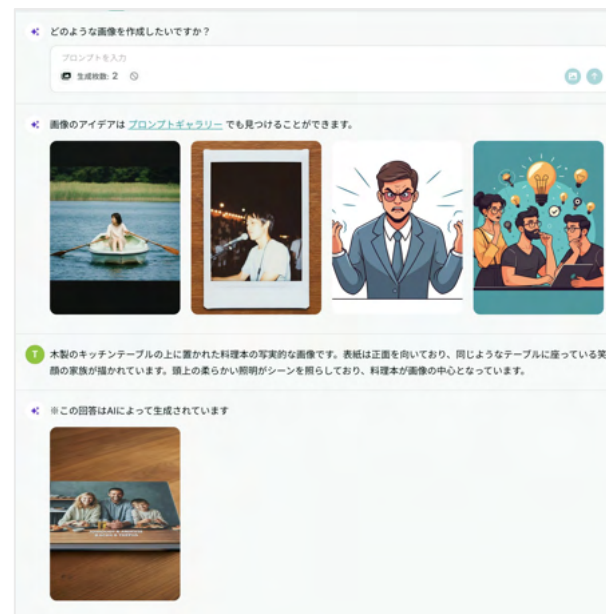
国内最大級*の1st Party カスタマー データ基盤「KARTE（カルテ）」を提供する株式会社プレイド。KARTEはサイトやアプリのCX向上・高精度のパーソナライズを実現しますが、その過程で多数のクリエイティブ制作が必要になります。しかし、その制作・各担当への確認出し・改善などの一連のサイクルには、多くの時間や人的リソースを割かねばなりません。

*株式会社プレイド ホームページより (<https://karte.io/>)

Imagen 3でAIネイティブなクリエイティブ制作を実現

KARTEシリーズのプロダクト群に、AI活用を前提にしたクリエイティブ制作を実現する機能を追加し、画像生成AIにはImagen 3を採用。これにより、ビジネスレベルで利用できる高品質な画像の生成・改善をテキストプロンプトで、誰もが簡単に低コストで行えるようになりました。加えて、施策ごとの画像調整が容易なため、多様な展開がスムーズに行うことができ、電子透かしを用いた悪用防止にも対応しています。

- ★ 各種施策で利用する画像の生成から編集までをワンストップで行えるようにし、顧客の制作プロセスを改善
- ★ さまざまなシーンに合わせた画像をテキストプロンプトで容易に生成し、多様な施策展開が可能に
- ★ クリエイティブ制作を生成AIに一任することで、施策全体のコストを大幅削減



■ 利用サービス

Imagen

課題

産業や社会のあらゆる分野において、利用者や市場の変化を的確に捉えた差別化や新たな価値提供が求められています。しかし、POS データなど、自社で保有するデータだけをういた分析では生活者の多様な価値観や微細な兆しの変化を捉えきれず、生成 AI の活用も成果が限定的になる課題がありました。

売れる商品を生み出すための生活者インサイトを生成 AI が発見

NTTデータは、SNS 投稿などの外部の生活者データと、Vertex AI 上で利用可能な

Gemini をはじめとする Google Cloud の生成 AI 技術を組み合わせることで、リアルな生活者インサイトを見つけ出す「トレンドエクスプローラー®」を開発しました。生活者の本音や嗜好の変化をリアルタイムで洞察、定量化、構造化することで「刺さるストーリー」や「機能を超えるベネフィット」「驚きの創出」といった選ばれる商品・サービスの条件を浮き彫りにします。これにより企業は根拠ある仮説のもと、より魅力的な商品企画やマーケティング戦略立案を、より高速・効率的に行えます。

- ★ インサイトの発見から企画案の作成までを生成 AI に任せることで、商品企画の高速化・高精度化に成功
- ★ 定量的で説明性を備えた仮説を元に、独創的な商品企画が可能に。あるリニューアル事例では売上が3倍に
- ★ これまで200時間以上かかったリサーチ業務が数時間に短縮されるなど、業務効率の大幅な改善を達成

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, BigQuery, Compute Engine, Cloud Run functions, Cloud Run, Firestore, Cloud Storage





株式会社GROWTH VERSE

【業種】テクノロジー 【地域】日本

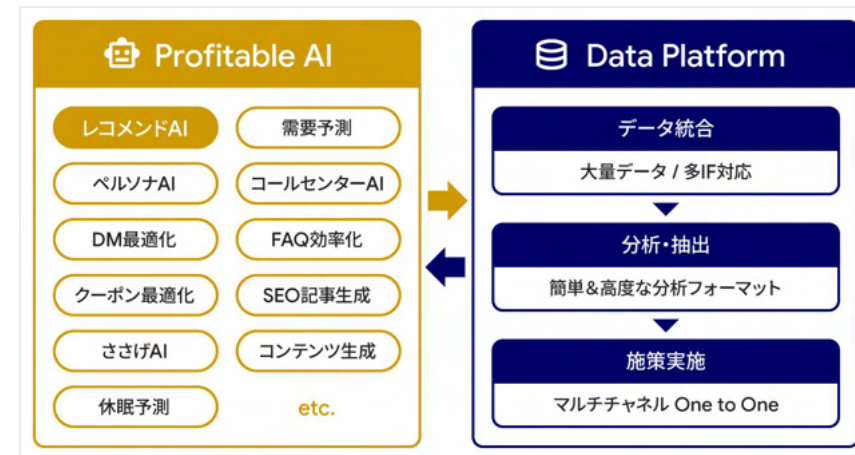
課題

従来、マーケティング領域におけるデータ収集・整理やターゲティングは人の手で行われており、膨大なデータ処理には限界がありました。また、ランディングページなど各種コンテンツの制作には2～3週間の期間と数十万円の外注費用がかかり、担当マーケターのセンスや経験に頼らざるを得ない問題もありました。主観で行われがちなペルソナ設定や、ノウハウが組織に共有されにくいことも問題視されていました。

Vertex AI 導入で営業支援施策の精度と速度、処理能力が向上

マーケティング・セールス領域向けの各種ソリューションを提供する株式会社GROWTH VERSEは、顧客LTV（顧客生涯価値）の最大化を支援するMAツール製品「AIMSTAR」に生成AI技術を導入しました。膨大なデータのラベリング・分類からデータベース構築までを自動化したほか、さらなるターゲティングの高度化や高品質なクリエイティブの自動生成、それによるノウハウ属人化の排除なども実現しています。開発にはVertex AIが用いられており、より顧客の業務に寄り添ったラストワンマイルソリューションの迅速な提供に貢献しています。

- ★ 画像・音声・動画をシームレスに扱えるVertex AIのおかげで開発効率が向上し、より顧客に寄り添った開発が可能に
- ★ 高品質なクリエイティブを短時間で大量に生成可能となり、予算と納期を劇的に低減することができた
- ★ DM配信最適化による従来比115%の売上改善や、高精度な離脱予測などが顧客から評価されている



■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini

● マーケティング



イオンリテール株式会社

【業種】小売、卸売 【地域】日本

課題

総合小売業「イオン」「イオンスタイル」を運営するイオンリテール株式会社は、年間数億人規模の顧客接点を持ちますが、新しいマーケット創出や顧客がワクワクするような体験を提供できていないという課題がありました。また、大量の顧客データを活かさず、マーケティング戦略を抜本的に見直す必要性を感じていました。

13の生成AIプロダクトを連携させて顧客理解と価値創造を加速

マーケティング業務の各プロセスを支えるために、13種類の生成AIプロダクトを開発。その最大の特長は、ひとつのプロダクトのアウトプットが次のプロダクトのインプットとなる設計を採用したこと。例えば、ユーザーの質問から分析タスクを自動生成する「分析AI」と、SNSから注目キーワードを抽出する「SNSトレンド解析AI」のアウトプットを元に、「ペルソナ生成AI」が顧客タッチポイントごとに最適な戦術を立案するための想定顧客像を生成するといったかたちです。今後は各プロダクトが用いるデータフォーマットの統一を進め、それぞれが自律的に連携して稼働するエージェント型への進化を目指します。



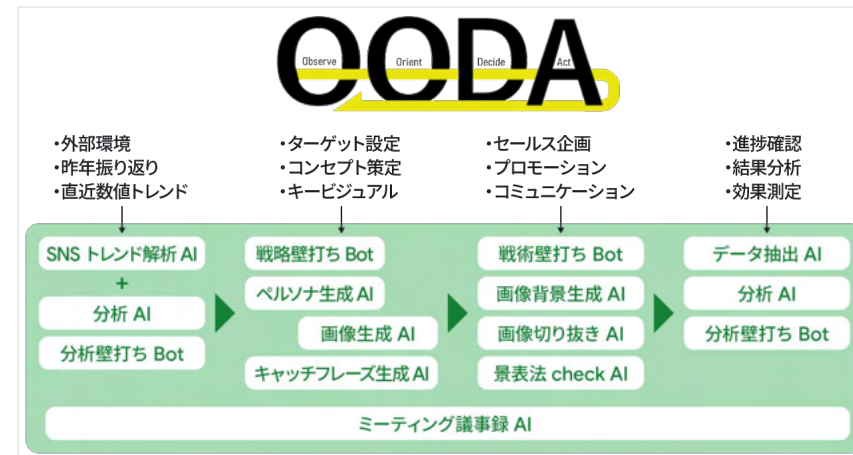
専門的なマーケティング知識を持たない従業員でも高度な業務を実施できる「専門性の民主化」を一歩先へ



各AIプロダクトはCloud Runを用いて構築。スケーラブルかつモジュール化されたアーキテクチャーを実現



膨大なデータを有効活用した、新たなマーケット創出と顧客体験の向上に向けた取り組みを加速



■ 利用サービス

BigQuery, Vertex AI, Imagen, Cloud storage, Cloud firestore, Cloud Armor, Cloud Run, Cloud Load Balancing



KDDI株式会社

【業種】情報通信 【地域】日本

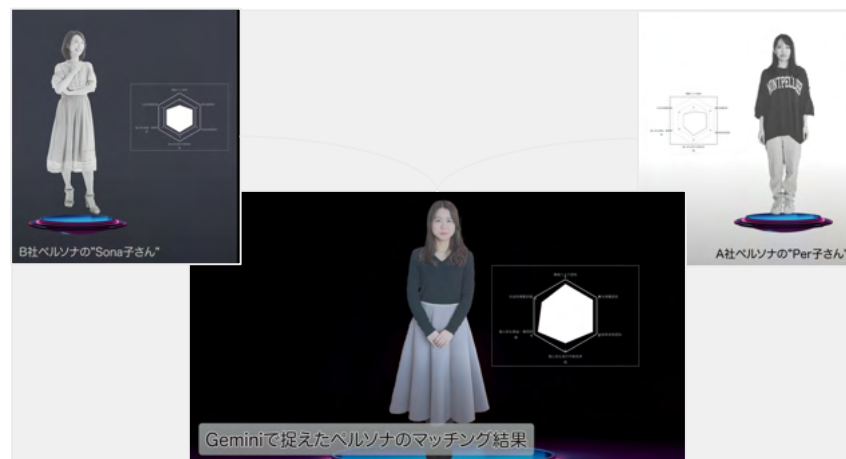
● マーケティング

課題

マーケティング分野において、顧客のインサイト多様化により、従来のターゲティング手法が思うように機能しなくなりつつあります。また、サステナビリティへの要望など、1社で保有するデータだけでは分析の難しい、新たなニーズも生まれつつあります。これらは特に直接顧客接点を持たない企業のメーカーにとって頭の痛い課題となっていました。

生成 AI を駆使して顧客ペルソナ解像度を向上

KDDI株式会社は、シームレスな企業間データ マッチングにより高いマーケティング精度を実現するアド プランニング ツールを開発。異なる 2 社がそれぞれ自社で保有するデータを基に Gemini を活用して作り上げたペルソナをマッチングさせることによって、新たに解像度の高いペルソナ像を生成し、マーケティング オートメーション基盤で配信 / PDCA を行う仕組みです。KDDI とグループ会社 (au コマース & ライフ) の 2 社のデータによる検証では、ランダム配信と比べて CTR (クリック スルー レート) が 376% 向上するという高い成果を達成。将来的には外部への提供も視野に、さらに精度を高めて運用していく予定です。



- ★ Gemini を利用して作り上げた高解像度ペルソナを用いた広告配信によって CTR が 376% 向上
- ★ Gemini を活用することで、顧客データのマルチモーダル分析がより容易に
- ★ 自社データだけでは分析できないような複雑な顧客ニーズにも対応可能に

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, BigQuery, Cloud Run functions, Cloud Storage, Looker, Cloud Bigtable

課題

株式会社電通デジタルでは、デジタル広告と生活者の情報をシームレスにつなぐことで、新たな価値を生み出す取り組みを推進させるため、AI サービスブランド「∞AI（ムゲンエーアイ）」を開発。検証段階では求めている精度での実現性や開発環境に課題があり、実装に向けて検討が必要でした。また、短期間で開発することやエンタープライズ環境における安定稼働という目標達成も必須とされていました。

生成 AI で次世代マーケティングを強力に支援

「∞AI」は、商品やサービスを知ってもらうための「∞AI Ads」、商品やサービスを正しく理解するための「∞AI Chat」、効果的な営業活動の推進を支援するための

「∞AI Chat for Sales」、ロイヤリティを醸成するための「∞AI Contents」のソリューションで構成されています。これら4つのソリューションや外部のシステム、データなどを連携するための基盤として「∞AI Marketing Hub」も提供しています。同社では、日本語の性能が高く、チューニングの機能が提供されている PaLM にも魅力を感じ、Google Cloud の採用を決定。「∞AI」の開発プラットフォームとして、Vertex AI や PaLM など Google Cloud のプロダクトを採用することでマーケティングプロセスの支援に新たな価値を創出しています。

- ★ ファインチューニングによるパフォーマンス改善など、エンタープライズ環境における安定稼働という目標を達成
- ★ Vertex AI の利用で2年以上かかる想定をしていた AI 開発プロジェクトを、わずか半年でリリース
- ★ Vertex AI により、AI の専門知識を持たない非エンジニアがノーコードで気軽に利用できる環境に



■ 利用サービス

Vertex AI, PaLM

LEGALON

New

株式会社LegalOn Technologies

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

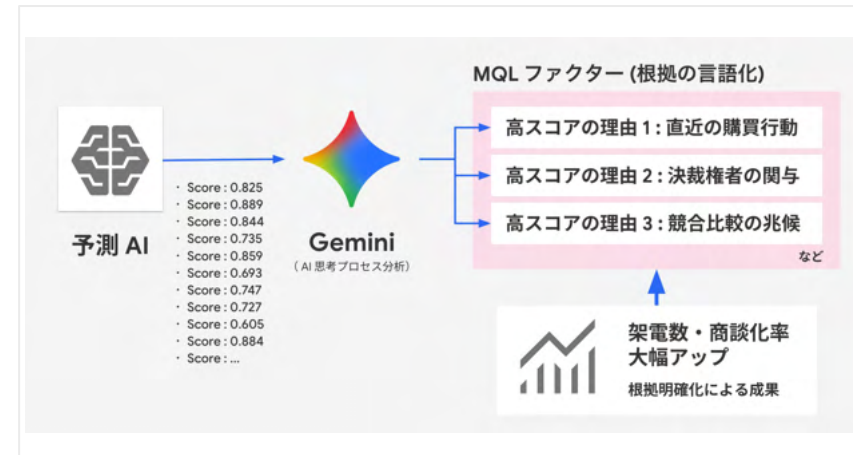
見込み客が購買・契約に至るか否かの見極めは、マーケティングとセールスの双方に共通する課題です。近年は予測 AI を活用したスコアリングが注目を集めています。高スコアな顧客が「なぜ有望だと判断できるのか？」がブラックボックス化しており、効果的なアプローチをしづらい問題がありました。

予測 AI × 生成 AI で実現するセールス革命

株式会社LegalOn Technologies は、先進の AI サービスで法務・コーポレート業務を支援するリーガル AI 企業です。同社は、予測 AI によるスコアリングと、

その根拠を生成 AI (Gemini) が解説するハイブリッドモデルを開発。このモデルでは、Gemini が AI の思考プロセスを分析し、高スコアの見込み客がなぜ有望かを示す根拠 (MQL* ファクター) をわかりやすく言語化するように設計しました。根拠が明確になった結果、架電数と商談化率がアップ。今後は、MQL ファクターに基づいた架電スクリプトの自動生成などにより、さらなる商談化率の向上を目指します。

* Marketing Qualified Lead : マーケティング活動によって、購入意欲が高いと判断された見込み顧客



顧客スコアリングによって 9.8% 増加した架電数が、Gemini を使った根拠の言語化によってさらに 7% 増加



有望顧客を可視化できたことで、商談化率が 15.1% 向上。データに基づき、高品質な営業活動と機会創出を実現



BigQuery と Gemini を連携することで、処理スピードとセキュリティの両立に成功

■ 利用サービス

Gemini, BigQuery, Cloud Storage, Cloud Run, Vertex AI, Vertex AI Workbench, Compute Engine, Looker Studio

令和トラベル

New

株式会社令和トラベル

【業種】観光、レジャー 【地域】日本

課題

令和トラベルは、デジタルの力で「あたらしい旅行を、デザインする。」を掲げるスタートアップ企業です。同社が属する旅行業界では、円安を背景に"タイパ（タイムパフォーマンス）"重視のニーズが高まっています。一方で、商品販売の準備やオーダーメイド提案書の作成に多大な工数を要しており、価格競争力と高品質なサポートの両立が課題となっていました。

Gemini を活用して旅行者の求める "タイパ" を実現

同社は、Gemini を中核に据えた徹底的な自動化を推進しています。魅力が伝わるツアータイトルの考案や、顧客向けウェブマガジン記事の下書き生成などに活用。さらに、コンシェルジュスタッフがヒアリングした要望を基に条件に合致するホテルをリストアップし、その結果からオーダーメイドの見積りと提案書を自動作成する機能を構築しました。また、同社の旅行アプリ「NEWT（ニュート）」上でのUX向上にも生成AIを活用。ツアーへの自動タグ付けによる検索精度向上や、観光プランの自動提案機能を実装し、顧客満足度を向上させています。



業務自動化による競争力強化で、会員数 60 万人・海外ツアー数約 15 万件への事業拡大を達成



見積りや提案書作成の自動化で1受注あたりの平均工数を 30% 削減。今後のさらなる自動化で 55% 削減も視野に



自動タグ付けとプラン提案で高精度なマッチングを実現。高い利用率を維持し、顧客満足度向上に寄与



■ 利用サービス

Gemini

株式会社ワンキャリア

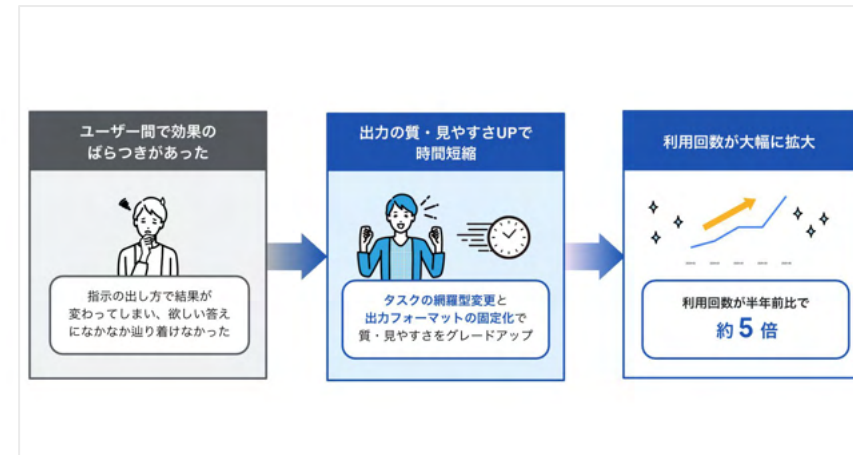
【業種】情報通信 【地域】日本

課題

企業の採用 DX 推進を支援する株式会社ワンキャリアは、かねてより AI 活用に関心を入れてきました。営業担当者が商談前に行う準備を AI がサポートする「営業アポ前準備くん」は、そうした取り組みの一環として好評でしたが、ユーザー間で効果にばらつきがあり、その標準化が課題になっていました。

マルチエージェント技術を駆使してアポ前準備をさらに効率化

「営業アポ前準備くん」の取り組みを踏まえ、マルチエージェント技術を活用し、企業名を入力するだけで、サブエージェントが各種調査から分析、採用課題の提案までを実施してくれる「営業向けマルチエージェントAI：営業マスター」を新開発しました。誰でも再現性高く使え、人力で 30 分～2 時間以上かかる作業を 5 分未満に短縮できるようになったことから、利用回数が半年前比で約 5 倍に拡大。「AI による業務の補助」から、「AI エージェントへ業務を委託する」という発想の転換を後押しし、営業現場に変化をもたらすことにつながりました。



- ★ マルチエージェントとロング コンテキストを活用し、一度の入力で社内外情報収集から提案出しまでを自動化
- ★ 企業名入力だけで済むため、誰でも再現性高く使え、AI リテラシーが高くないユーザーでも幅広く活用可能に
- ★ 必要に応じて深掘り検索も可能に。これまで長時間かかっていた作業を短縮でき、営業効率を大幅に向上

■ 利用サービス

Vertex AI Model Garden, Cloud Storage, Gemini, Cloud SQL, Google Kubernetes Engine

課題

転職サイト「ビズリーチ」、社内スカウトで人材流出を防ぐ

「社内版ビズリーチ by HRMOS」をはじめ、HR Tech 領域でサービスを提供する株式会社ビズリーチ。同社はこれまで生成 AI の社内活用を検討してきましたが、技術やビジネス価値に関して多くの不確実性が存在するため、投資コストを抑えながら生成 AI に関する多様な取り組みを進める必要がありました。

ユーザー主導のアプローチで生成 AI プロダクトを内製・多産

「みんなの可能性を引き出す」というミッションのもと、ユーザーとなる社員

主導で業務用の生成 AI プロダクトの企画・要件定義・プロンプト設計を行う「prAlrie-dog（プレーリードッグ）」プロジェクトを始動。ユーザー主導のアプローチにより限られた開発リソースを実装に集中させられ、またサーバーレスの Cloud Run functions を用いることで、マーケティング、営業、バックオフィス、企画など多様な部門でスピード感を持った多産型プロダクト開発を実現しています。実装先を Slack ワークフローに限定することで、業務フローに組み込みやすく、全体への展開を容易にし、フロントエンドの実装コストを下げることに成功しました。

- ★ 営業支援や人事部門において生産性が 1.5 倍以上に効率化。Gemini の多様な生成結果により、回答品質も向上
- ★ Cloud Run functions や Vertex AI、Gemini などを用いることで、3 人の開発チームで 20 以上のプロジェクトを推進
- ★ プロダクト開発に携わった社員の生成 AI リテラシーが向上し、社内で生成 AI を活用する土壌作りにも貢献



求人自動生成の例

■ 利用サービス

Cloud Run functions, Pub/Sub, Vertex AI, Gemini, Speech-to-Text, BigQuery, Model Armor

● 営業支援



株式会社ソニックス

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

モビリティおよびスマートシティをメインターゲットに「生活者」に向けたアプリ開発を手がける株式会社ソニックスでは、見込み顧客からの相談を自社技術で実現できるかを営業現場で判断しにくい課題がありました。営業担当者が専門外の技術領域を理解しきれずとも案件の確度を把握できる仕組みが求められていました。

現場の営業担当者が Gemini を通して案件の技術的実現性を判断

社内ナレッジやソースコード、社内議事録などを Vertex AI Search で構築したシステムで検索し、Gemini に問い合わせることで、営業担当者に確度の高い案件情報を通知する仕組みを開発。社内技術とのマッチング度合いや、社外調達やパートナー連携など必要となる企業努力、想定される開発期間などを把握できるようにしました。社内の技術担当者に問い合わせずに案件の実現可能性を判断でき、より効率的な営業活動が行えるようになりました。

- ★ 営業担当者の負担（技術学習など）を増やすことなく、自社で受けられる案件かを判断
- ★ Vertex AI Search を採用したことで、トータルのコストを抑えながら短期間でシステムを開発
- ★ これまで時間が割けていなかった個別の相談メールなどにも、少ない労力で対応



Sonix AI 2:31 PM

■ マッチングの可否

提示された案件は、弊社のソフトウェア開発の専門分野であるスマートフォンやWEBのソフトウェア開発とは異なります。そのため、現在の技術ではマッチしません。

■ 実現可能性

ただし、企業努力によって実現の可能性があります。

ハードウェアの知識と経験の習得: ハードウェアの分解や修理に関する知識と経験を習得する必要があります。

点群データ処理技術の開発: 点群データの処理、物体認識、分類、距離測定などの技術を開発する必要があります。

パートナーシップの構築: 点群データの取得やハードウェアのサポートを提供できるパートナーと提携する必要があります。

■ 利用サービス

Vertex AI Search, Compute Engine, Cloud Storage



New

株式会社BLUEISH

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● 製品開発

課題

株式会社BLUEISHは、企業の業務効率化を目的としたAIエージェントプラットフォームを開発しています。自律的にタスクを遂行するAIエージェントが注目されていますが、自社業務に最適化されたエージェントの開発や、複数のエージェントを協調動作させるAIワークフローの構築は技術的なハードルが高く、多くの企業でAI活用が限定的になるという課題がありました。

Agent Engine で実現する マルチエージェントプラットフォーム

同社は、この課題を解決するため、Google CloudのVertex AI Agent EngineとA2A (Agent2Agent) プロトコルを組み合わせた法人向けAIエージェントプラットフォーム「BLUEISH Agents」を展開しています。BLUEISH Agentsを利用することで、ユーザーは業務特化型のAIエージェントを「雇用」し、エンジニアを介さず対話形式でAIワークフローを構築、業務の最適化・自動化を推進できます。また、自社特化エージェントをノーコードで開発・育成し、マーケットプレイスで収益化できる仕組みも提供。AIエージェントエコシステムの創造を目指しています。



- ★ Vertex AI Agent Engine と Agent Development Kit (ADK) を活用した効率的かつ低コストなプラットフォーム開発
- ★ A2A プロトコルを活用したマルチ AI エージェントの協調動作。外部連携も実現
- ★ Google Cloud のフル活用による安定的かつスケーラブルな基盤構築

■ 利用サービス

Vertex AI Agent Engine, Vertex AI RAG Engine, Cloud Run, Pub/Sub, Bigtable, BigQuery, Cloud Logging, Cloud Monitoring, Agent Development Kit (ADK)



New

株式会社Recursive

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● 製品開発

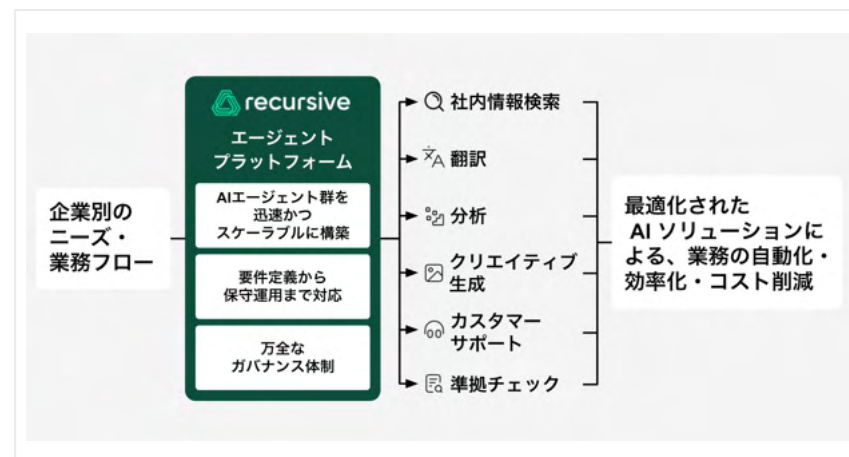
課題

さまざまな業種で AI エージェントを活用した業務効率化が推進されています。しかし、部署や用途ごとに個別開発された社内 AI エージェント群は、企業内での横展開がしづらい課題がありました。また、新たな機能の追加・カスタマイズに大きな費用がかかることも悩みの種になっていました。

独自 AI プラットフォームを構築し 企業個別のニーズに対応

株式会社Recursive は、Google DeepMind の元シニア リサーチエンジニア

によって設立された AI 企業です。同社は、AI エージェントを効率的に開発・実行できる基盤「Recursive Agent Platform」を Google Cloud 上に構築。社内情報検索や翻訳、分析、クリエイティブ生成など、さまざまなタスクを自動化・効率化できる AI エージェント群を組み合わせ、それぞれの企業・部署に最適化された AI システムを構築できるようにしました。個々の AI エージェントをカスタマイズしたり、独自開発したりすることも可能です。



- ★ 各企業や部署ごとの業務フローやニーズに合わせて AI エージェントを構築・カスタマイズできるように
- ★ 必要な機能だけを追加できるので、機能過多にならず、導入コスト、ランニングコストを抑えられる
- ★ カスタマーサポートや準拠チェックなどの業務プロセスの属人性を排除し、運用のコスト効率を最大化

■ 利用サービス

Gemini, Cloud Run, Cloud Run ジョブ

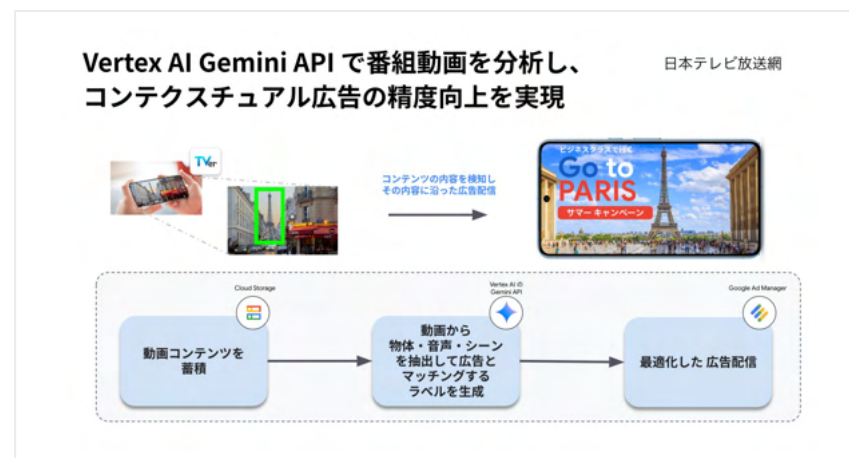
課題

オンデマンド配信ではテレビ放送と異なり、地域や年齢、趣味嗜好などでターゲティングした広告配信を行えます。そうした中、日本テレビ放送網株式会社が特に注目しているのが、番組内容に関連した広告を配信することでユーザーが違和感なく視聴を継続してくれるようにする「コンテクスチュアル広告」です。しかし、その実現には映像に何が映っているのかを抽出し、メタデータ化する仕組みが必要でした。

番組内容を Gemini に分析させ コンテクスチュアル広告の精度を向上

映像コンテンツへのメタデータ付与に Gemini を活用。クラウド上に保存された映像から、物体、音声、シーンを自動で抽出、カテゴリー分類してメタタグを付与する仕組みを構築しました。例えばケーキやプリンが映っていた場合、「お菓子」というカテゴリーに含まれる単語だと判断し、そのカテゴリーのメタタグを付与していきます。生成 AI を用いた人力によらない高度な分類により、コンテクスチュアル広告の精度が明確に改善。後日の調査でも視聴者の体験価値が向上していることがわかっています。付与したメタタグは、今後、広告配信だけでなく、動画のアーカイブ検索にも活用していくほか、コンテンツ分析にも活用して、ユーザーの興味・関心に合わせた企画立案・製作を、より効率的に行えるようにしていく予定です。

- ★ マルチモーダルかつロング コンテキストに対応した Gemini を用いることで、膨大な量の動画データ分析が可能に
- ★ カテゴリーに含まれる単語の候補ピックアップにも生成 AI を活用。人力工程の多くを自動化・高速化
- ★ Google Cloud の AI ソリューションを活用することで、高度な映像分析システムを迅速かつ低コストに開発できた



■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI Search, Cloud Storage

課題

学校教育には多くの課題が存在します。現在、その多くは教員の経験と勘で対処されており、データやデジタル技術の活用は十分な進展が見られないのが現状です。慢性的な教員不足によって、現役教員一人ひとりの負担が増加している中、授業内容や業務の改善、学習評価など、より効率的な解決策が求められています。

学校教育に生成 AI を導入し、学びの質と教員の働き方を改善

奈良教育大学で生成 AI を学校教育に生かす研究を行っているチーム GEAR (Global Educational AI Research) は、生成 AI とクラウドを組み合わせたアプリ開発によって、これらの課題を解決しようと取り組んでいます。生成 AI との対話でネイティブスピーカーと会話しているかのような体験を得られる英語学習支援アプリはその一例。教員向けにも、Gemini が授業内容を分析し、データに基づく客観的なフィードバックを提供する授業改善アプリ「みえるくん」を開発するなど、さまざまな角度から生成 AI を活用しています。

- ★ アプリ活用を通じて学びをデータ化。実感（主観）と客観的なデータの比較で、教員の指導力を向上
- ★ 教師の授業に対する深い洞察と AI による分析を融合することで、教員の指導力と評価力を高め、授業を高度化し、教育の質の向上に貢献
- ★ アプリへの要望を反映することで、教員の意識を「利用者」から「開発者」へと転換し、コミュニティを活性化



みえるくん UI イメージ

■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI API for Gemini, Cloud Run, App Engine, Cloud Storage, Cloud Build

課題

産業 DX 支援サービスを展開する株式会社アカチセは、既存の業務フローやマニュアルなどを取り込むだけで、クラウド上に編集・共有可能な業務フローを描画する「ゲキカル」を提供しています。顧客各社の DX が進む中、資料化された情報だけでなく、業務ヒアリングの録画内容からも、業務フローを作成できるようにしてほしいという要望を受けていました。

Vertex AI を用いてヒアリング動画から業務フローを生成

こうした要望に対応すべく生成 AI 開発プラットフォームとして Vertex AI を活用。

Speech-to-Text API で動画の音声を高精度にテキスト化したうえで、Gemini で課題のみを抽出。マルチモーダルな側面も活かし、動画内で表示されたスライドの画像情報を切り出し、解析できるようにしました。これにより、ヒアリング動画を直接 Gemini に解釈させるのと比べ、高精度な業務フロー作成が可能に。属人的で煩雑な既存システムやオペレーションの課題を再整理したほか、業務の一貫性を保持し、さらなる効率化を実現しました。



- ★ Speech-to-Text API によりヒアリング動画の音声を高精度にテキスト化し、課題を適切に抽出
- ★ Gemini のマルチモーダルな側面を活かし、テキストのみならず動画内の画像情報も合わせて課題を分析。高精度なフロー図の作成を実現
- ★ Workflows の利用により、時間のかかる音声認識処理やリトライを効率化

■ 利用サービス

Vertex AI, Cloud Functions, Speech-to-Text API, Workflows, Cloud Run, Cloud SQL, Cloud Storage, Memorystore



Ubie株式会社

【業種】医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス 【地域】日本

課題

病院経営支援ソリューションを提供する Ubie（ユビー）株式会社。国内の労働人口の減少に加え、医師の地域偏在や働き方改革への対応、人材確保困難といった要因により、医療従事者のリソースは縮小傾向にあり、短期的な改善は極めて難しいとされています。こうした中、病院には、医療従事者が働きやすく、患者が適切な医療を受けられるように業務効率化を行うことが求められていました。



生成 AI 活用で医療現場の抱える課題を解決

医療従事者の業務的・時間的・精神的負担を軽減し、人的資本を再分配する取り組みに生成 AI を活用。これまで提供していた問診ツール「ユビー AI 問診」に、問診結果から生成 AI を用いて紹介状などの文章を生成する機能を追加したほか、医師事務や病棟看護師業務におけるサマリ作成や問診支援に生成 AI を取り入れるなど、さらなる効率化を実現しました。すでに国内 40 病院（2024 年 11 月時点）に導入されており、42.5% の業務効率化、27.2% の心理的負担軽減という大きな成果を上げています。

- ★ 生成 AI の活用により、医師からタスクシフトした医師事務業務を効率化。タスクシフト先の許容力を拡大
- ★ 病棟看護師業務を生成 AI により効率化。看護師 1 人当たりの対応患者数を増やすことにより収益改善につなげる
- ★ 「ユビー AI 問診」など、Ubie 既存プロダクトと生成 AI の連携により、サービス価値の最大化に成功

■ 利用サービス

GKE Autopilot, Vertex AI, Gemma, AlloyDB, Cloud Build, Cloud Deploy

● 製品開発



Lazuli株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

Lazuli株式会社では、商品データを一元的に管理し、商品情報を介した顧客理解やECサイト運用などに活用できるプロダクトデータプラットフォーム（PDP）を提供しています。従来の方法では商品画像と商品DB上のテキストデータをひも付けするにあたり、商品画像のチェックや必要な情報の抽出・登録時に人の手を介する必要があり、時間とコストがかかっていました。

Gemini を用いて膨大な商品画像などから商品情報を抽出・管理

同社ではこれまで人力で行っていた商品情報のテキストデータ整備や拡張、商品画像を元にしたデータ抽出 / 生成に Gemini を導入。マルチモーダルの特長を活かし、商品画像や商品カタログ（PDF）など、さまざまな形で情報取得を行なえるようにしています。これにより、人力では現実的ではなかった膨大な商品点数のデータ管理・活用も、低コストかつ高精度に行えるようになりました。



- ★ Geminiにより、従来は人力で行っていたデータ抽出・整理作業を自動化し、大幅な費用削減に成功
- ★ 生成AIの導入で、作業の属人化を解消。データ化のレベル感や粒度の統一を実現
- ★ 商品データが拡張・充実したことで、ECサイト上における顧客体験が向上。顧客理解の深化にも貢献

■ 利用サービス

Gemini

The background features a dynamic, abstract composition of thick, flowing ribbons in various shades of blue and green. The ribbons are layered and curved, creating a sense of depth and movement. The colors transition from a vibrant green on the left to deep blues and purples on the right. The overall effect is modern and technological.

業務プロセス 最適化

ドキュメント処理
データ分析・生成



New

イオンリテール株式会社

【業種】小売、卸売 【地域】日本

● ドキュメント処理

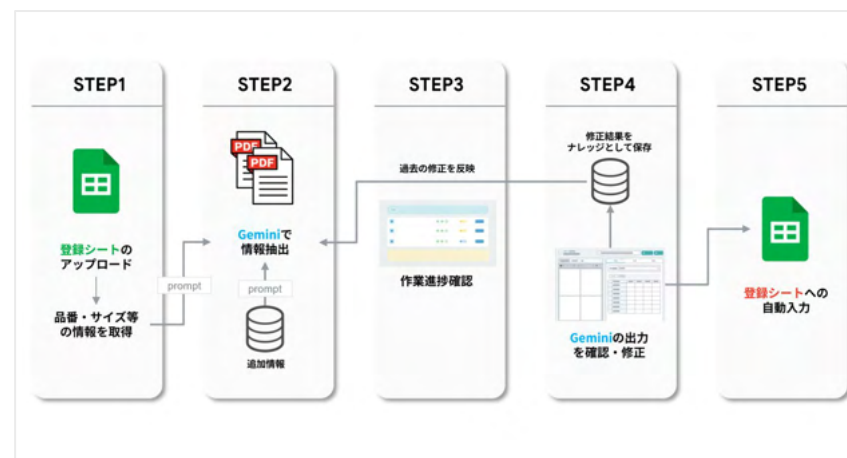
課題

総合小売業「イオン」「イオンスタイル」を運営するイオンリテール株式会社。成長戦略としてオンライン事業の強化を進めていましたが、商品登録作業を手動で行っていたため、年間4,500人時の工数負荷と600件の人為的ミスが発生していました。

Geminiを用いた商品情報登録の半自動化で 工数負荷を90%削減

同社は、衣料品の商品情報登録プロセス全体を半自動化する

「Gemini Extract System」を開発し、課題を解決しました。担当者が商品情報を含むPDFをシステムにアップロードすると、Geminiが必要な情報（寸法、組成、洗濯情報など）を抽出し、登録用のシートに自動で記入します。抽出された情報は、担当者が目視で確認・修正した後、データベースにナレッジとして保存され、さらなる精度向上に活用されています。



- ★ 450人時/年まで工数負荷を削減し、人為的ミスをほぼ0件にまで改善
- ★ Geminiが結果を自動判定・再抽出を試みる自己評価システムを実装したことで、情報抽出精度が向上
- ★ 過去に担当者が行った修正をナレッジとして蓄積し、情報抽出プロセスに反映させることで精度改善を見込む

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, BigQuery, Cloud Storage, Cloud Run, Firestore



New

伊藤忠商事株式会社

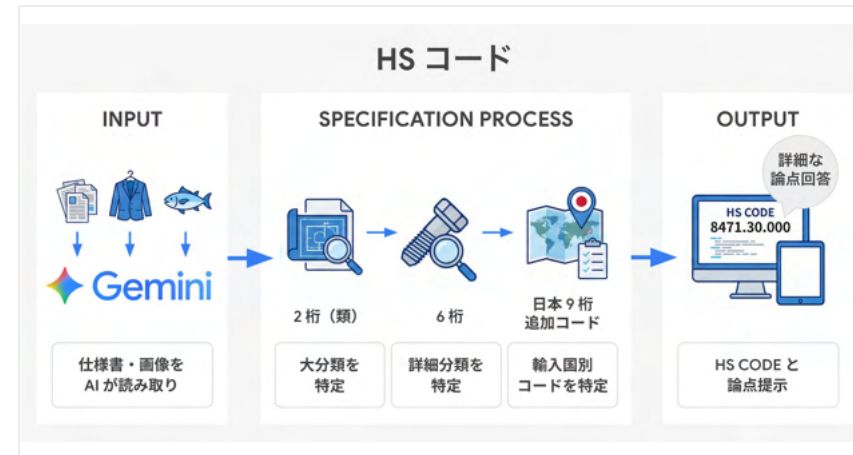
【業種】小売、卸売 【地域】日本

課題

世界中でビジネスを展開する伊藤忠商事株式会社では、商品の輸出入に不可欠なHSコード（税番）の特定が課題となっていました。HSコードは複雑な仕組みのため、その特定には通則、部注・類注、事前教示など幅広い専門知識が必要で、資格を持った通関士でさえ解釈が異なることがありました。

輸出入に必須のHSコードを Gemini が特定して通関業務を効率化

同社は、HSコードを商品画像や仕様書から特定するAIエージェントを開発し、現在活用を進めています。Geminiの高度なマルチモーダル機能と推論能力を活用。画像やPDFからの要点抽出、複雑な通関ルール解釈、DB検索といった複数のタスクを連携させ、商品のHSコードを特定します。現場ユーザーと協創して開発した本システムは、伊藤忠繊維カンパニーでの実証で高い精度と実用性が示されており、専門業務を民主化しています。これにより、企業の関税コスト最適化と追徴課税などの経営リスク低減に貢献しています。



- ★ これまで高度な専門知識が必用とされたHSコードの特定を自動化。関税業務の効率化・コスト削減に貢献
- ★ 特定候補や過程を提示し、担当者の論点整理や情報確認などさまざまな業務を支援
- ★ マルチモーダル性能に優れた Gemini を活用し、商品画像や仕様書PDFからの情報抽出を実現

■ 利用サービス

Cloud Run, Cloud Storage, Vertex AI,
Cloud Load Balancing, Google Cloud Armor,
Identity-Aware Proxy, Gemini



New

GMOペパボ株式会社

【業種】情報通信 【地域】日本

● ドキュメント処理

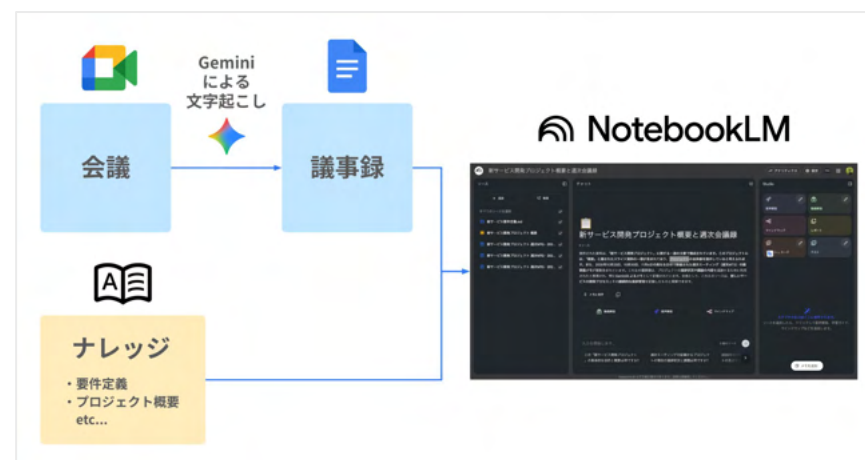
課題

レンタルサーバーやECサイト構築サービスなど、個人から企業までを対象にしたさまざまなサービスを提供するGMOペパボ株式会社。同社では各プロジェクトの議事録や仕様書などの情報が分散していることが、迅速な意志決定や開発チームの生産性向上における課題となっていました。

ドキュメントを NotebookLM に集約し 効率的な情報検索を実現

プロジェクトに関連するすべてのドキュメントと、Google Meet によって自動作成

された議事録を NotebookLM にインポート。特定の仕様や過去の決定事項に疑問が生じた際、NotebookLM に自然言語で質問を投げかけるだけで適切な情報を引き出せるようにしています。これにより情報の検索にかかる時間が大幅に短縮され、開発者が本来注力すべきタスクに集中できるようになりました。現在、同社ではこの成功をGMOインターネットグループ全体に拡大するよう、全社セミナーなどで事例の共有などを行っています。



- ★ AIに質問する習慣が定着し、情報の自己解決率が向上。特定の個人へ質問が集中することによる問題を解決
- ★ 検索や確認に費やしていた時間を開発業務へ振り分けられるようになり、チーム全体の生産性が大きく改善
- ★ NotebookLMを通じて過去の議論や決定事項を瞬時に把握することで、オンボーディング効率が向上

■ 利用サービス

Google Workspace, NotebookLM

● ドキュメント処理



New

ユニファ株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

保育園・幼稚園など保育業界のDXを推進するユニファ株式会社。保育の現場では、日々の記録や振り返りに加え、保護者と円滑に情報を共有するための業務負荷が大きいという課題に直面していました。また、今後の保育計画立案に向けた記録の活用においても、膨大な量のデータから園児一人ひとりの情報を抽出し、適切に言語化することが難しいという問題がありました。

こどもたちの成長を 保育AIが一人ずつ丁寧にレポートイング

同社は保育関係のサービス「ルクミー」にVertex AIを用いて生成AI機能

「すくすくレポート」を追加しました。対象となる園児やクラス、期間を指定するだけで、AIがルクミーに蓄積された写真、日誌、連絡帳、発達記録などのデータから個別のレポートを生成します。それまで3～4時間がかかっていた保育計画立案のための日誌整理作業が、大幅に短縮されたことで、園児たちと向き合う時間をしっかり確保できるようになりました。この機能により、園児・保護者との信頼関係を高められたほか、現場スタッフのモチベーション向上や、スムーズな業務の引き継ぎなども実現しています。



■ 利用サービス

Vertex AI, BigQuery, Looker Studio

- ★ 保育計画立案のための日誌整理時間を大幅に短縮
- ★ 「すくすくレポート」活用による的確な対話で、保護者との信頼関係が強化
- ★ 膨大なデータの活用が新たな気付きとなり、現場スタッフの意欲が向上



New

rakumo 株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

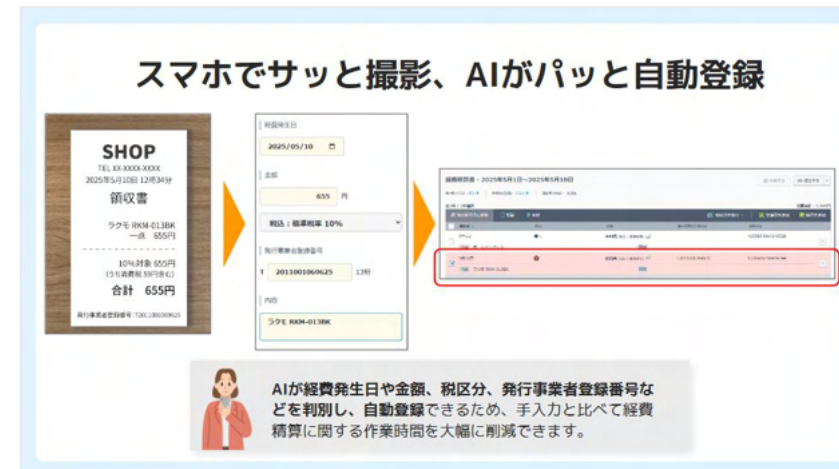
課題

rakumo 株式会社は、Google Workspace と連携する業務効率化ツール rakumo（ラクモ）を開発・提供しています。その効率化において最大の壁となっていたのが、申請書や領収書など紙の書類の介在です。デジタル化されていないワークフローやデータの存在が、管理する側とされる側の双方に大きな負担となっていました。

紙のワークフローや書類を AI 活用で手間なくデジタル化

各種稟議・申請にまつわる一連の処理をデジタル化する「rakumo ワークフロー」

では、これまで使っていた紙の申請書を撮影したデータや PDF をアップロードするだけで、AI が入力フォームなどデジタルワークフローのひな型を自動で作成してくれます。経費精算を支援する「rakumo ケイヒ」では、領収書の自動読み取り機能を搭載。領収書をスマートフォンで撮影してアップロードすると、経費発生日、金額、税区分などを AI が判別し、自動登録してくれます。同社では今後も、AI エージェントをはじめ、さらなる AI 活用で業務効率化を追求していきます。



- ★ 既存ワークフローのデジタル化を AI が支援。ワークフロー システムの導入・運用準備を迅速化
- ★ 申請書の検索にも AI を活用。目的の申請書を見つけられるだけでなく、選択ミスを軽減する効果も
- ★ 領収書画像からの自動読み取り機能により、経費精算時の入力の手間を削減することに成功

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini API, App Engine, Cloud Run, BigQuery, Firestore, Cloud Storage

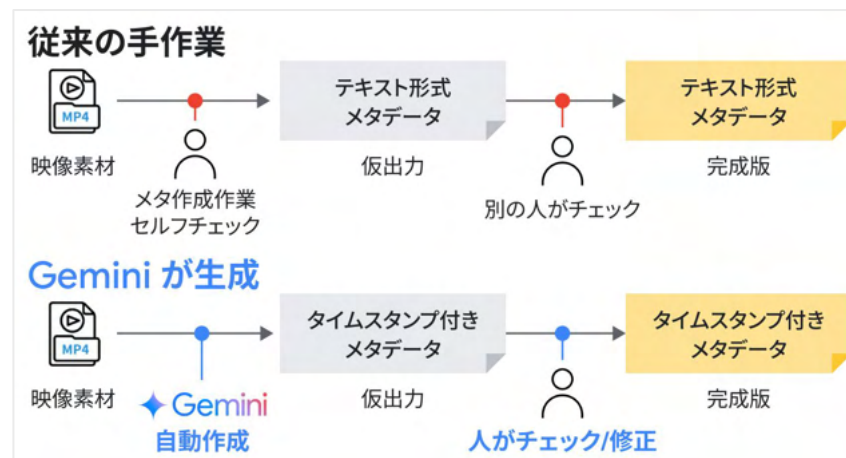
課題

株式会社 TBSテレビでは番組制作のため、過去に撮影・作成した膨大な量の映像素材に、映像の構成要素をまとめたメタデータを付与して検索しやすいようにしています。この作業に従事するスタッフが数十名も在籍していますが、それでもなおメタデータの作成に数日～2週間もかかっており、膨大な人的作業の軽減、高速化、そしてスキルによるばらつきの改善が求められていました。

膨大な量の映像素材へのメタデータ付与に Gemini を活用

映像素材のメタデータ生成に Gemini を活用。映像内容のテキスト化や、テロップ情報の抽出、音声の文字起こしなどを自動化することで、作業の大幅な高速化を実現しています。従来は、例えば3分の動画にメタデータを付与するのに約40分かかっていましたが、Geminiでは約4分で作業を完了できます。これにより詳細な検索が可能になるまでの待ち時間が短縮されるほか、人力では避けられなかったメタデータ品質のブレも低減でき、必要な素材をスムーズに見つけ出せるようになってくると期待されます。現在は、情報の正確性を確認する人的体制の整っている報道番組向けの利用が中心ですが、今後はスポーツ番組向けにも利用を拡大すべく、さらなる開発を進めています。

- ★ マルチモーダル対応の Gemini を活用し、映像素材へのメタデータ付与を人力の10倍以上に高速化
- ★ これまで数十人がかりで行っていた作業を生成 AI に置き換えることで、人的リソースの最適化を促進
- ★ 従来は担当者によって異なっていたメタデータの内容・品質を均質化。検索精度を向上



■ 利用サービス

Gemini, Cloud Storage, Filestore, BigQuery, Google Kubernetes Engine

課題

株式会社テレビ東京には、技術研究・開発を行うテックラボがあります。コンテンツ価値の最大化や生成 AI を利用した社内業務の効率化などに取り組んでいます。番組制作の現場では、納品前の段階で担当者が内容を一通りプレビューし、テロップなど放送内容に誤りがないかを確認しています。しかし、正誤の判断は担当者の知識に基づくため、見逃しの可能性がありました。

番組内テロップの誤字や誤情報を AI によるチェックで指摘

そこで AI を活用して番組内容をチェックする「AI プレビューしてくれる君」

を開発。映像データ内のテロップ情報を Gemini で解析することで、その内容が正しいかを判定し、判定結果を PDF として出力できるようにしました。地名などの単純な誤字や情報が正確かという視点の提供をし、より多角的なチェックを行えるようになりました。



■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini

- ★ 映像内の文字を Gemini が正確に抽出してくれるため、込み入った映像でも精度高く認識
- ★ Vertex AI を用いて、抽出した文字の分析も並行して実施。人力と並行して行うことで、より精度の高い確認が可能に
- ★ Gemini が単純な誤字だけでなく、多様な視点で情報の正確さを検証し、プレビュー担当者のサポートに

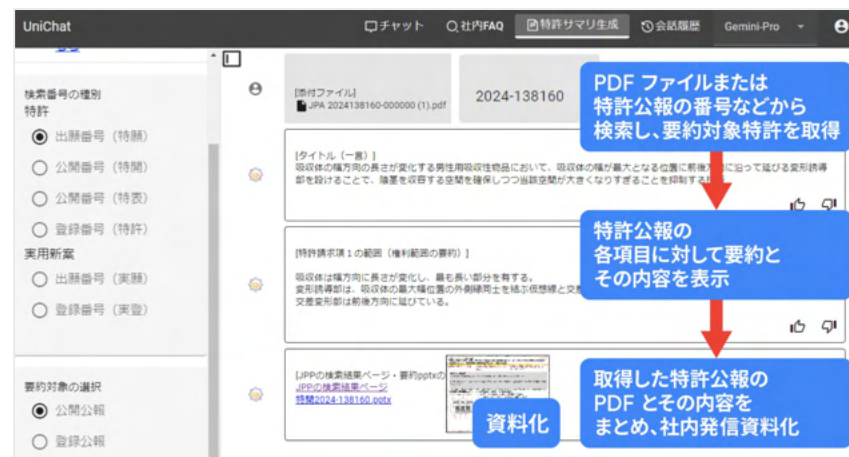
課題

ユニ・チャーム株式会社は生理用品や紙おむつを取り扱う消費財メーカーです。メーカーにとって、先行技術に関する特許公報の調査は、自社商品開発の方向性を定める上で極めて重要な取り組みです。しかし、難解かつボリュームが多く、読み解くためには膨大な時間と専門知識が必要となります。そのため「質」を保ったまま「量」と「スピード」を上げていくことには限度がありました。

特許公報を生成 AI で要約し 開発活動・事業活動を効率化

同社は従業員専用の生成 AI 利用環境「UniChat」に「特許サマリ生成」機能を追加しました。対象となる特許や登録実用新案公報の出願番号 / 登録番号を入力するか、特許公報の PDF をアップロードすると、それがどんな技術で、どのような課題を解決するかをわかりやすく要約してくれます。経営層・従業員に向けた共有資料も同時出力することで社内発信の増加も企図。普段、特許公報に直接ふれる機会のない人が最新の特許情報に接することで、開発活動だけでなく事業活動にも良い影響をもたらすことが期待されています。

- ★ 出力に要する時間は1件あたり約4分。所要時間が劇的に短縮できたことで、より多くの資料を読み込めるように
- ★ 社内発信するまでのリードタイムが約3分の1にまで短縮、社内発信件数も増加
- ★ すでに経営層向けの資料作成などでも実際に利用されており、トータルでの業務効率化は年間2,040時間を見込む



■ 利用サービス

Vertex AI Search, Cloud Run, Cloud Storage, Firestore, Cloud Logging, Cloud Monitoring

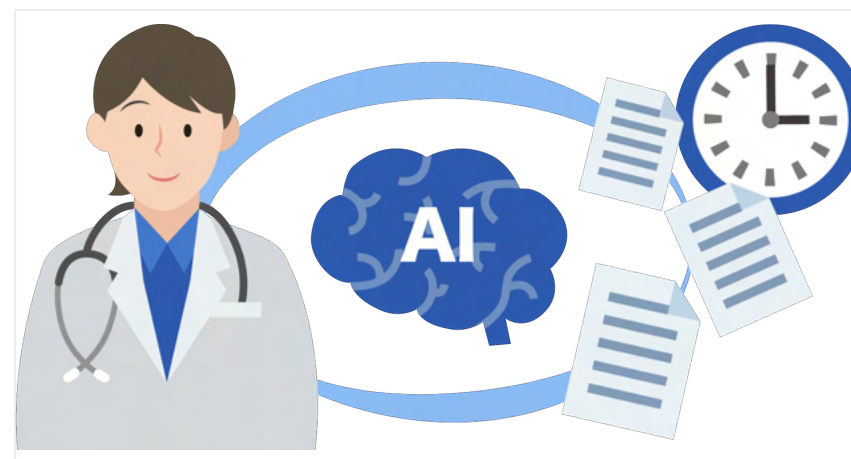
課題

カルテや手術記録、退院時のサマリーや診療情報の提供書（紹介状）など、医師にはさまざまな文書の作成が求められます。これらの文書にはそれぞれガイドラインが定められており、対応に時間を要することも少なくありません。医師の長時間労働解消が社会課題となる中、医療高度化への対応や少子化に伴う担い手不足解消の観点からも、さらなる負担軽減と業務効率化が求められています。

生成 AI で文書作成を効率化し、 医師の働き方改革に貢献

京都大学医学部附属病院は、フィッティングクラウド株式会社と共同で、医療文書の作成を生成 AI で効率化する CocktailAI を開発しました。本システムでは、カルテの内容を元に、生成 AI があらかじめ準備されたテンプレートに患者個別の情報を自動入力。医師が確認のうえ、必要に応じて軽微な修正・追記をするだけで紹介状などの医療文書を作成できるようにしています。すでに同院眼科での利用が始まっており、紹介状作成において、約 56% が「そのまま利用可能」あるいは「微修正のみで利用可能」、約 36% が「記載追加のみで利用可能」と判定され、合計約 92% もの文書に関する医師のタスクが大幅に軽減されると評価されました。

CocktailAI の開発にあたっては、Google Cloud の Gemini や MedLM が利用されています。



- ★ 医療現場で取り扱われる大量・かつ多様な文書作成業務に生成 AI を導入することにより、文書作成業務を大幅に効率化
- ★ 文書作成業務を効率化することにより、文書作成に費やされる時間を大幅に短縮。医療現場の働き方改革と負担軽減に貢献
- ★ 生成 AI で過去の医療カルテを参照しながら文書を作成していくことにより、記載方法や記述内容を標準化。複数の医療機関での情報共有も促進

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, MedLM



イオンモール株式会社

【業種】 その他 【地域】 日本

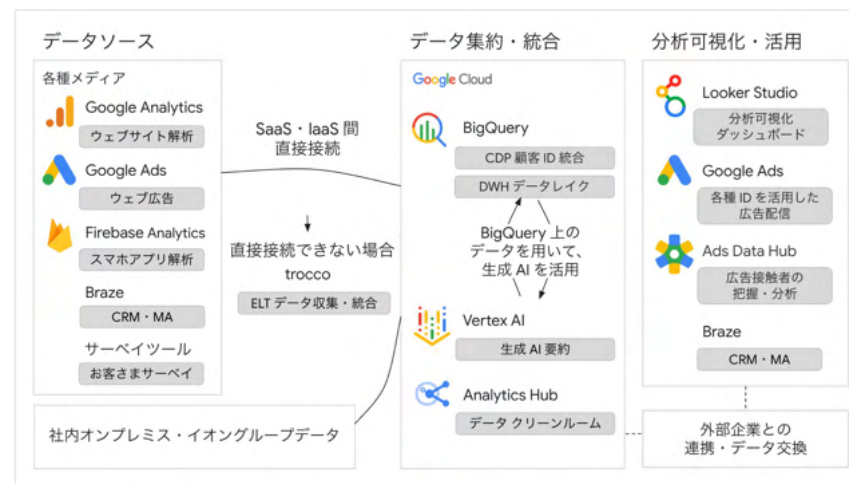
● ドキュメント処理

課題

全国にショッピング モールを展開するイオンモール株式会社は、1日数百件寄せられるお客さまアンケートのデータをわかりやすく要約できていませんでした。結果、せっかくの貴重な声を全国のモール改善に役立てることができず、社内の意志決定をデータドリブンにしていくにあたり、解決すべき課題となっていました。

生成 AI を駆使してお客さまの声を可視化

同社は、データドリブン マーケティングの推進に歩調を合わせるかたちで生成 AI をいち早く導入。Vertex AI 上で提供される Gemini を用いて要約したお客さまの声を Looker Studio で可視化・共有することに成功しました。また、同様の手法でクラウド上に集約されたデータも要約し共有。マネジメント層から現場社員までダッシュボードなどを通じて効率的かつ正確に各モールの状況を把握できるようになったことで、現場との会話をスムーズに進められるようになりました。



イオンモールのデータ基盤システム構成

- ★ Gemini を活用し国内約 160 のイオンモールに来館されるお客さまの声の要約を自動化、業種・モール別の動向を高度に要約するシステムの開発に成功
- ★ これまで活用できていなかった、お客さまの声を現場の改善に役立てられるようになったことで、業務効率化と戦略的思考が促進
- ★ お客さまの声を社内で連携し、マネジメント層が迅速に把握できるようになったことで、現場のコミュニケーションが円滑に

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, BigQuery, Looker Studio, BigQuery Sharing (Analytics Hub), Google スプレッドシート

課題

Google Cloud プレミア パートナーとして多くの企業のクラウド導入を支援してきたクラウドエース株式会社。同社ではその高い技術力を共有するために公式技術ブログを運営していますが、通常業務もあるなか、品質担保のためのレビュー工数負担が大きく、記事公開が遅れがちになっていました。

LLM を用いた技術ブログレビューで、品質担保の工数を削減

公開前記事レビューの負担を低減し、意図したタイミングで記事公開できるよう、同社では PaLM および Gemini を活用した記事レビューシステムを構築。執筆者がチャットツール上に草稿テキストを入力すると LLM が記事内容を精査し、語句の使い間違いやタイプミスなどを指摘してくれます。本格的なレビュー前の初期チェックとして活用することにより、レビュー担当者の負担を大きく減らせたほか、記事修正にかかる時間とコストの低減にも成功。レビュー結果を評価する機能を追加したことで、アプリの継続的な精度改善も実現しています。

- ★ 初歩的な誤りを指摘する初期レビューを自動化したことで、レビュー担当者の負担を大幅に軽減
- ★ 本格的なレビュー前に文章の精度を高められることは記事執筆者からも好評。80% 近いユーザーが好意的に評価
- ★ レビュー結果の評価機能を追加したことにより、レビュー精度の継続的な改善が実現



■ 利用サービス

Gemini, PaLM, Cloud Run, BigQuery, Firestore

課題

医療 DX 支援システムの企画・開発・運営・販売を行う Contrea株式会社の提供する「MediOS」は、医療者と患者さんに安心を届けるサービスです。医療行為の説明を動画で補助する「説明支援」の機能において、患者さんの視聴履歴管理が手間になっていました。

Vertex AI を用いて電子カルテとの疑似的な連携を実現

MediOS の患者情報の特定には、電子カルテの患者 ID を用いていますが、電子カルテは一般的に外部に接続できない環境で運用されていることが多く、MediOS と直接情報を連携することができません。そこで MediOS ではタブレットのカメラで、電子カルテの患者 ID が表示されている当日来院患者一覧画面の写真を撮影。Cloud Vision と PaLM 2 for Text を掛け合わせて用いることで、文字列を抽出し、患者 ID を特定する仕組みを実現。これにより、簡便に当日の視聴履歴を確認することが可能になりました。今後は ID 検索だけでなく、電子カルテの情報を Gemini で要約して MediOS に取り込むことも考えています。

- ★ カルテの写真から ID 情報を取り込むことで、スムーズに動画視聴履歴を管理・確認可能に
- ★ インターネットに接続できない電子カルテ情報をクラウド サービスである MediOS から利用可能に
- ★ 電子カルテと外部との通信を必要としないため、ネットワーク経由でのセキュリティ リスクやシステム改変の手間を削減



カメラ読み取り

患者リストをカメラで撮影すると、自動でデータを絞り込みできます。

① 撮影された写真データは、MediOSには保存されません。
このカメラ読み取りでは“患者ID”を判別します。
患者IDがリストに記載されている必要がありますが、
患者名や性別など、他の情報が表示されている必要はありません。
MediOSを開いているブラウザを消すと、絞り込みが解除されます。

📷 カメラを起動する

+ 写真を選択する

■ 利用サービス

PaLM, Cloud Run, Cloud Vision



New

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

【業種】小売、卸売 【地域】日本

● データ分析・生成

課題

関西地方を中心に阪急阪神百貨店や阪急オアシス、イズミヤ、関西スーパーなどのスーパーマーケットを展開しているエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社。同社は、膨大な購買データなどを BigQuery 上に集約してデータ基盤を整備し、定型レポートの作成や自由分析をサポートしていました。しかし、多様化するニーズへの対応には限界があり、社内のデータ人材も不足していたため、データ活用が停滞していました。

自律実行 AI エージェントを構築して データ分析の民主化を実現

同社は、Gemini とコンテキスト キャッシュを活用し、蓄積された小売データを対話形式で分析する「自律実行 AI エージェント」を構築しました。5つの

AI エージェントが協調して SQL 生成・実行・可視化を行い、ネクスト アクションを提案します。この際、社内ドキュメントの RAG 化や、業界特有の分析手法（200パターン）を事前学習させ、分析精度を大幅に向上。さらに、ユーザーの利用傾向を学習させることで、分析結果の属人化も解消しています。



- ★ 専門知識不要な高精度分析の実現により、専門家への業務集中解消と外部委託コストを低減
- ★ コンテキスト キャッシュ活用時は約 20 秒、平均約 40 秒で結果を表示し、分析サイクルを高速化
- ★ 属人化していた分析ノウハウを AI に集約し、組織全体の資産として共有・活用できる体制を整備

■ 利用サービス

Vertex AI, BigQuery, Cloud Run,
Dataplex Universal Catalog, Cloud Firestore,
Firebase Authentication, Cloud Storage,
Cloud Monitoring



New

株式会社フェズ

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● データ分析・生成

課題

株式会社フェズは、リテール データプラットフォーム「Urumo (ウルモ)」をベースに購買データ自動分析ツール『Urumo BI』を開発・提供しています。従来の一般的なマーケティング活動では、ターゲット定義にアンケート、市場分析に購買データ、広告配信に媒体データと、各工程で異なるデータソースを用いていました。このデータ分断の結果、「施策が売上につながったか」の検証が困難になり、非効率な投資が定着していたという業界共通の課題がありました。

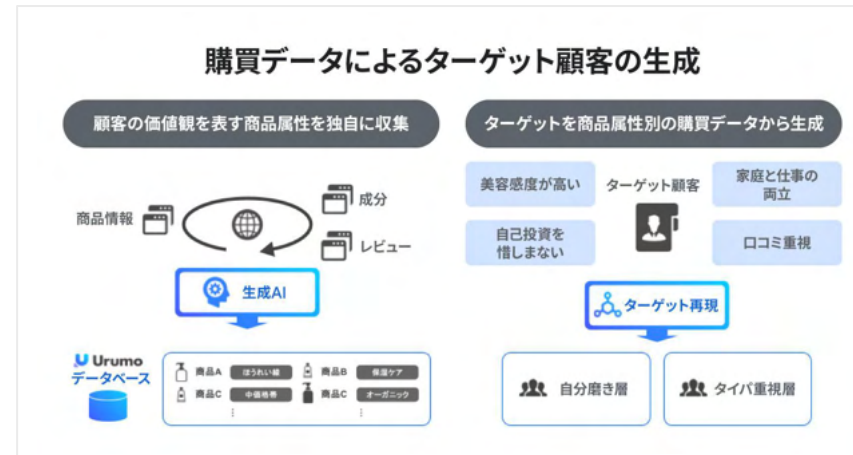
Gemini とベクトル検索が支える データドリブンマーケティング

Urumo BI ではユーザー企業が定義するペルソナを再現し購買分析を可能にする「顧客再現機能」に、Gemini を活用しています。保有する約 1,300 万 ID の ID-POS データに対して、商品の機能や効能など、約 1 万のラベルを自動生成することで、高精度な顧客再現を実現。マーケターが「美白を求める 30 代女性」といった自然言語でターゲットを定義すると、Gemini が推薦する最適なラベルを用いたベクトル検索により、親和性の高い購買者 ID を抽出します。これにより、ID ベースでのターゲット設定が可能となり、市場分析から広告配信、購買検証まで、一気通貫で真のデータドリブン マーケティングを実現しています。

- ★ Gemini を活用することで、約 1 万のラベルが自動生成され、高精度な顧客インサイトを獲得
- ★ 自然言語入力でのターゲット定義や Looker によるデータ分析などでスキルを問わないデータ活用が加速
- ★ データ分断という業界共通課題を解決し、1 つのデータソースで一気通貫でマーケティング活動を実現

■ 利用サービス

Cloud Run, Vertex AI, Gemini, BigQuery, Cloud SQL, Cloud Storage, Looker





株式会社unerry

【業種】 広告、マーケティング 【地域】 日本

● データ分析・生成

課題

新規出店や集客改善などのマーケティング コンサルティング業務は、事前調査から要件定義・分析設計、クエリ開発、分析、報告までに至る一連の業務に膨大な工数がかかります。優秀なコンサルタントを生産性の高い業務に集中させるためにも、これら業務のさらなる効率化・自動化が求められていました。

行動ビッグデータ × Gemini で分析フローを自動化

人流データ分析や AI 解析を活用したコンサルティング サービスを提供する株式会社unerry（ウネリー）は、社員の生産性向上を目指し、データカタログ

や過去案件のナレッジに基づく「見積・要件定義作成エージェント」と「データ自動分析エージェント」を開発しました。同社の保有する膨大な行動ビッグデータと Gemini を組み合わせることで、これまで労働集約的に対処するほかなかった分析フローの効率化・自動化を実現しました。仕上がったレポートを AI が文章・デザイン・ロジックの観点からレビューする「レポートレビュー モジュール」の追加をはじめ、機能向上も積極的に行っています。将来的にはクライアント自身が自動分析された結果に基づいて意思決定を迅速に行うためのツールとしての価値提供も検討しています。



コンサルティング業務における工数のかかる作業を自動化できたことで、生産性および品質の向上に成功



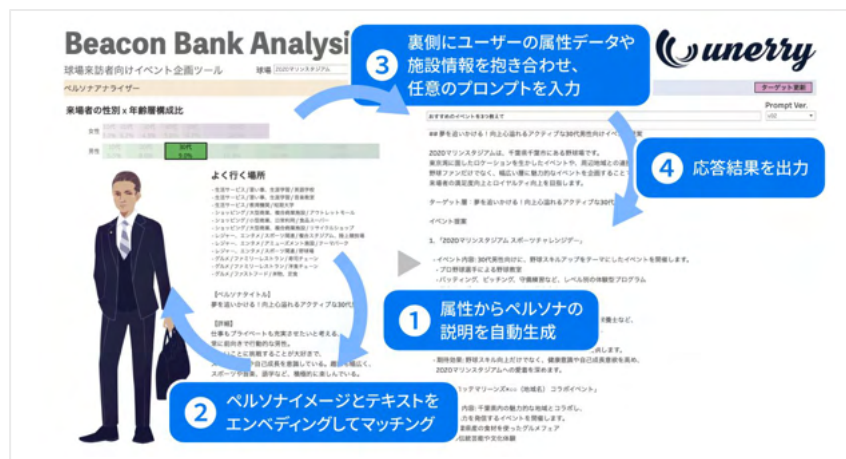
能力や経験を問わず利用できるため、幅広いユーザーが高品質な分析を短時間で行えるようになった



行動ビッグデータは Cloud Storage や BigQuery に格納されており、ワンストップでデータ処理が完結

■ 利用サービス

Gemini, BigQuery, Cloud Run, Cloud Storage, Vertex AI, Data Catalog





株式会社 エー・ビー・シー リブラ

【業種】メディア、エンターテインメント 【地域】日本

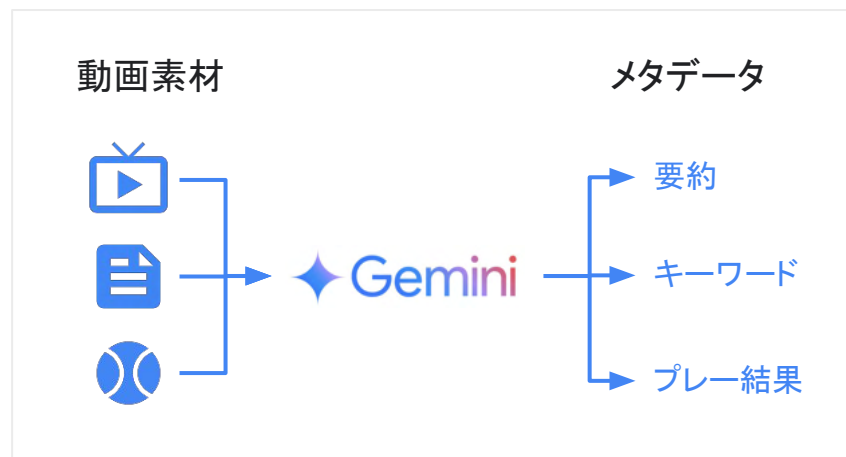
● データ分析・生成

課題

テレビ局では放送した映像をアーカイブ化するにあたり、後日検索しやすいよう、番組内容を要約したメタデータを付与しています。しかし、担当者ごとにメタデータの質に差があり、その均一化が課題となっていました。また、映像の登録件数増加に対応できる、効率的な処理体制の構築も求められていました。

生成 AI を活用した アーカイブ映像のメタデータ構築

Gemini を用いたメタデータの自動生成に挑戦。番組映像を Gemini が解析し、内容の要約と、出演者名、地名、店名などの固有名詞を抽出できるようにしました。10～20 分の報道番組の場合、約 3 分で処理を完了。内容の均一化だけでなく、大幅な効率化も実現しました。さらに野球中継映像では、各打席ごとのプレー結果（ヒット、アウト、フォアボールなど）を抜き出し、メタデータとして記録します。開発当初は精度にやや課題がありましたが、Google Cloud のサポートもあり現在は高精度のメタデータ生成を実現し、実利用に向けて動き出しています。



- ★ 番組内容の要約と固有名詞抽出の自動化により、メタデータ登録作業の効率化と精度向上を実現
- ★ 野球中継のプレー結果を抽出することで、注目のプレーを簡単に検索可能に。アーカイブ利用の促進に期待
- ★ 番組映像のシーンごとに自動でタイムコードを付与。見たいシーンをすぐに探すことができるように

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, Cloud Storage, Cloud Run



株式会社サイバーエージェントDX

【業種】 広告、マーケティング 【地域】 日本

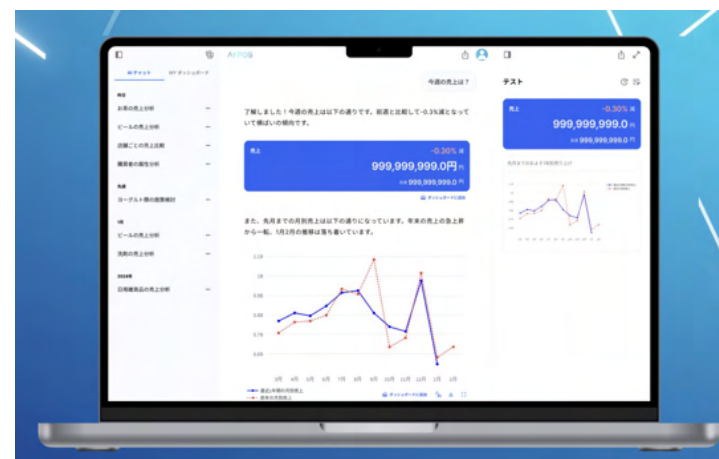
● データ分析・生成

課題

小売企業の多くは大規模な POS データや自社アプリデータなどを保持していますが、その集計やレポート作成に時間がかかる問題を抱えています。また、データ活用のフェーズにおいても、BI ツール浸透の壁や分析解釈の属人化など、データドリブンな意志決定、施策実施にまで至らない課題がありました。

小売業の POS データ分析を生成 AI で自動化

株式会社サイバーエージェントDX が提供する「AI POS」は、メールやチャットなどを通して顧客行動を理解でき、デジタル マーケティングなどの施策実行までつながられる AI SaaS です。「先月の売上が伸びた理由は？」といった自然言語質問に回答してくれるので、データ分析の専門家でなくても蓄積したデータの有効活用が可能になります。店長や商品担当者など、役割や関心事項に応じたパーソナライズ レポートの出力にも対応しています。その開発には、Vertex AI Model Garden 上での Gemini 利用をはじめとするさまざまな Google AI の各種ソリューションを活用。インターネット情報を用いて回答に根拠付けを行う Grounding with Google Search を用いることで、より精度の高い分析、レポート出力を実現しています。



- ★ これまで手作業で行っていた POS データ集計・報告業務を自動化し、担当者の作業時間を最大約 80% 削減
- ★ 高精度な ID-POS 分析により、データに基づく意思決定までのリードタイムを短縮。施策立案の迅速化に成功
- ★ 広告施策と売上が統合的に分析できる基盤を確立したことで、マーケティング投資の最適化が可能に

■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI Model Garden, Pub/Sub, BigQuery



株式会社ピープルドット

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

株式会社ピープルドットは、「データミックス」ブランドでデータサイエンススクールを運営中。受講生は卒業後、同社が受注した案件やプロジェクトに参画して活躍の場を広げています。しかし、関わっている多数の人材の管理・アサインには相応の手間がかかり、効率化が求められていました。

Vertex AI を活用した 案件と人材のマッチング アプリ

Firestore および Vertex AI を活用し、独自アプリケーション「Talent Finder」を開発。データベースからインポートされた案件情報（資料や商談時の議事録など）を AI がインテリジェントに要約し、案件にもっともマッチする講師を提示します。そのほか、それぞれの人材の強みとスキルセットを一括で表示する機能も搭載。AI が職務経歴情報や関係者コメントを要約表示してくれるので、より深く人材の特性を把握したうえで、より具体的に顧客への提案を行えるようになっています。

- ★ 案件内容の把握から人材ピックアップ、スケジュール確保までを一元化し、営業担当者の実務時間を約 50% 削減
- ★ 継続的な機械学習モデルを用いて人材のスキル・適性を評価し、最適なアサインメントを提案可能に
- ★ Google Cloud を活用し、顧客データベースなどとのデータ連携を容易にしたことで、将来的な拡大性も確保



Talent Finder の UI 画面 ※画面はイメージであり、表示されている氏名・データはすべて架空のもので

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, Firestore, Firebase,
Vertex AI Vector Search, Firebase Genkit



株式会社ビデオリサーチ

【業種】 広告、マーケティング 【地域】 日本

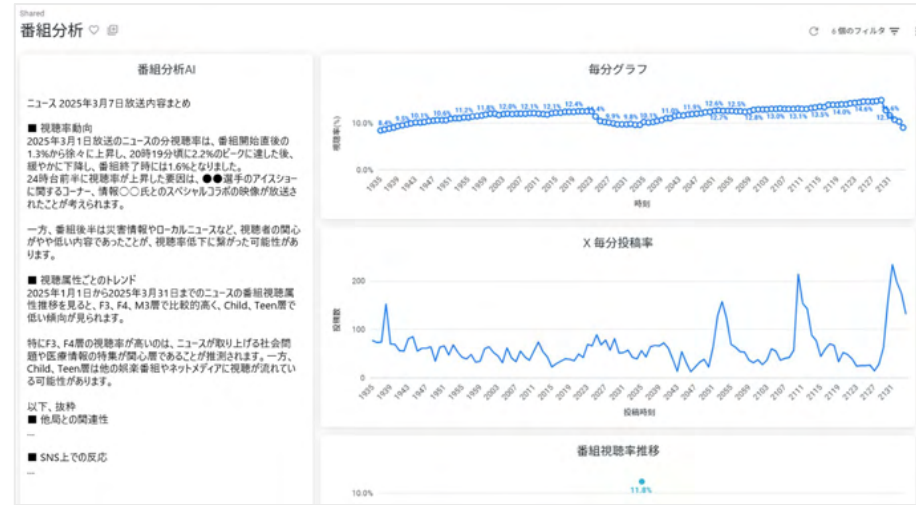
● データ分析・生成

課題

株式会社ビデオリサーチは、テレビ番組視聴率やラジオ番組聴取率など、多様なメディアデータを調査・提供しています。同社では、保有するデータと生成AIを組み合わせた価値創出を模索していましたが、分析担当者の感覚に近いコメントを生成するというハードルの高さがその実現を阻んでいました。

Looker × Gemini × 調査データで 精度の高いインサイトを引き出す

LookerとGeminiを組み合わせた番組分析AIを開発。Lookerのダッシュボードで調査データを可視化し、そこにGeminiを連携させることで、精度の高いインサイトを得られるようにしました。複雑なクエリを書くことなく、プロンプトはユーザーが自由に編集でき、対象グラフの選択や追加質問にも対応可能。テレビ番組分析をはじめ、他データを統合・拡張することで、さらなる活用が期待できる柔軟性の高いプラットフォームです。



ダッシュボード ※数値はダミーです

■ 利用サービス

Gemini, Vertex AI, Looker, BigQuery, CloudRun

- ★ 点在していた調査データを Looker に集約・可視化し、Gemini に分析させることで、データ活用を劇的に効率化
- ★ プロンプト次第でさまざまな分析が可能。シンプルな分析はもちろん、複雑な条件や出力にも対応できる
- ★ トークン上限が大きい Gemini を採用したことで、多くのデータを入力し、精度の高いインサイトを引き出せるように



IPDefine株式会社

【業種】金融サービス 【地域】日本

● データ分析・生成

課題

IPDefine株式会社は、無形資産を可視化し、収益化することに特化したインテリジェンス プロバイダーです。特許権の評価と収益化には、専門知識に基づく膨大な時間をかけたデータ分析が不可欠であり、95%の特許権が行使されずにいると言われています。専門的アルゴリズムとAI技術でこの課題に挑みますが、テキストだけで20TBを超える膨大なデータをオンプレミス環境で扱うことには限界がありました。

AIとGoogle Cloudが具現化する、知的資本活用の新時代

Google Cloudのコンピューティングリソースとストレージを活用した、オンクラウドでの課題解決に挑戦。BigQueryとCloud Runによる高速なデータ処理とSpannerによる低遅延のデータ管理基盤を構築し、20億件を超える膨大な特許データの分析を効率化することに成功しました。データ分析の基幹をなすAIモデルの構築・比較・運用は、Vertex AIおよびGeminiをフル活用して効率化。これらの取り組みにより従来では不可能だった規模の分析、例えば、特許に関わるウェブ情報などのデータ収集、特許分析・評価、財務分析・リスク管理といった、知的財産に関わる多様な業務の高度化を可能にしています。



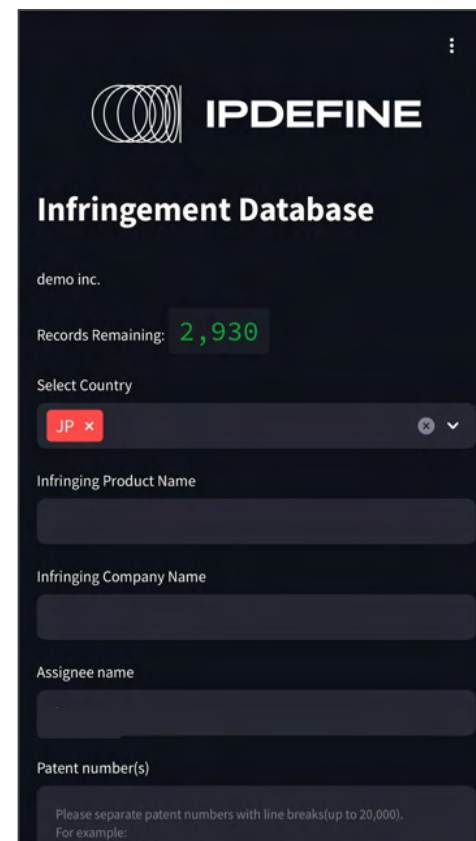
オンデマンドかつスケーラブルなAI開発を実現するVertex AIを活用し、AIモデルの構築・比較・運用を効率化



AIを用いた高速かつ高度なデータ分析によって迅速な意志決定、市場対応が可能に。新たな知見や商機を発見



Google Cloudのパフォーマンスにより、オンプレミスでは30日かかっていたクエリ処理を1時間に短縮



■ 利用サービス

Cloud Storage, Cloud Run, BigQuery, Spanner, Gemini

課題

人気アパレルブランドを多数展開する株式会社アダストリアは、ECサイトの購入者レビューを中心に顧客の声を分析していましたが、その整理には多くの手間と時間がかかっていました。

また、非購入者の声は収集できておらず、ECサイトの検索精度や商品ページに掲載する写真の準備にかかるコストにも多くの課題を抱えていました。

生成AIを用いて現場の声を商品開発や接客に活用

より広く顧客の声を集めるべく、店舗スタッフが顧客の反応を音声で記録できる「STAFF VOICE」を開発。音声をテキスト化してBigQueryに集約し、Geminiを用いて購入に至らなかった理由などを分析・可視化できるようにしました。これらを基に製品や接客を改善したところ、売上初動が数%伸びるという成果が出ました。また、ECサイトにおいてはVertex AI Search for commerce およびRecommendations AIを導入。顧客がより自分に合った商品を見つけやすいようにすることでコンバージョンレートが約20%改善しました。さらに、各商品ページに掲載する商品写真ではImagenを積極的に活用し、撮影コストを50%以上削減しています。



「STAFF VOICE」で収集した店舗の声を Gemini で分析し、商品や接客の改善に成功。売上アップに貢献



ECサイトの検索・レコメンドシステムにGoogle CloudのAI技術を導入。コンバージョンレートや遷移率を改善



ECサイトに掲載する写真にImagenを活用。ブランドイメージに合致する高品質な画像生成とコスト削減を両立



■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, Vertex AI Search for commerce, Spanner, Compute Engine, Cloud Run, BigQuery, Recommendations AI, Imagen



株式会社QTnet

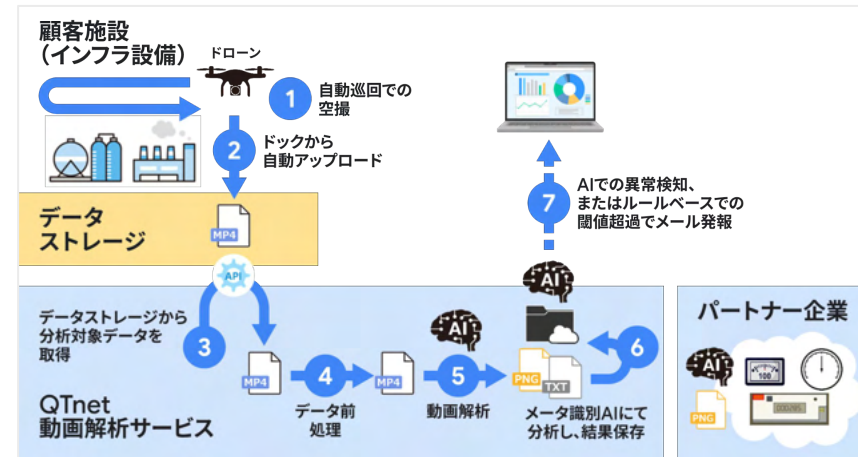
【業種】情報通信 【地域】日本

課題

九電グループの一員としてインターネット回線事業を行う株式会社QTnetは、同グループの九電ドローンサービスとの協業で、生成AIを用いたドローン撮影映像の解析支援を行っています。発電所などのインフラ設備を安定運用するために、日常的に巡視点検を行い、設備の故障状況やメーター類の確認をすることが、現場の大きな負担となっていました。今後、ドローンを活用した巡視点検業務効率化を目指すにあたり、ドローンで撮影した映像データの確認や解析に多くの時間を要するという課題が挙げられています。

ドローン撮影映像をAIで解析して点検業務を効率化

ドローンが施設内を巡回して撮影してきたメーター画像をAIに解析させることで、これまで目視で行っていた点検業務の効率化、異常検知の自動化、新たなサービス創出の可能性を模索しています。その他にも、ドローンが撮影した映像をAIに解析させてサマリー作成を自動化する仕組みも検証中。これらをインフラ・製造業に横展開していくことを目指しています。



- ★ 人力・目視でのメーター点検をドローン点検に置き換えることで、作業の属人化や人手不足解消に貢献
- ★ 生成AIを用いて動画コンテンツを解析。サマリー作成、メタ情報自動付与などにより管理効率化とコスト削減を両立
- ★ Geminiと従来の画像処理・画像判別技術を組み合わせることで、高精度かつワークフローに沿ったシステムを実現

■ 利用サービス

Vertex AI, Cloud Storage, Cloud SQL,
Cloud Run functions, Compute Engine

課題

株式会社movが運営する「口コミコム」は、地図アプリやグルメサイト、口コミサイトなど、国内外19サイトを対象に、店舗情報の一括管理・更新が可能な店舗経営支援サービスです。口コミサイトは、今や飲食店・小売店にとってなくてはならないものです。しかし、これら無数のサービス一つひとつに登録されている情報を管理・更新する手間は少なくありません。また、そこに寄せられる口コミの収集・分析も店舗経営者にとって大きな負担となっていました。

ネガポジ判定など顧客の口コミ分析に生成AIを活用

同社ではフルマネージド統合AI開発プラットフォーム Vertex AI を活用することで、2023年夏ごろから生成AIによる新機能をリリース。複数のサイトに投稿された口コミを一元管理し、ポジティブ・ネガティブを判定したり、品質や清潔感などへの評価・改善提案をAIが行えるようにしています。この際、多言語対応も実現し、国外サイトに書き込まれた外国語による口コミにも対応できるようにしました。今後も口コミサイトを通じた集客や店舗管理のさらなる自動化を追求していく予定です。



口コミコム 分析画面イメージ

- ★ 充実した機械学習環境を提供する Vertex AI を用いることで、各種機能をスモールスタートで開発・検証できた
- ★ 並行処理にも強い圧倒的なパフォーマンスにより、LLM による億単位のデータも高速に処理可能
- ★ 機械学習に使用する顧客データを適切に管理でき、セキュリティの面でも安心して開発に取り組めた

■ 利用サービス

BigQuery, Cloud Run, Vertex AI, Artifact Registry, Cloud Storage, Compute Engine, Dataplex

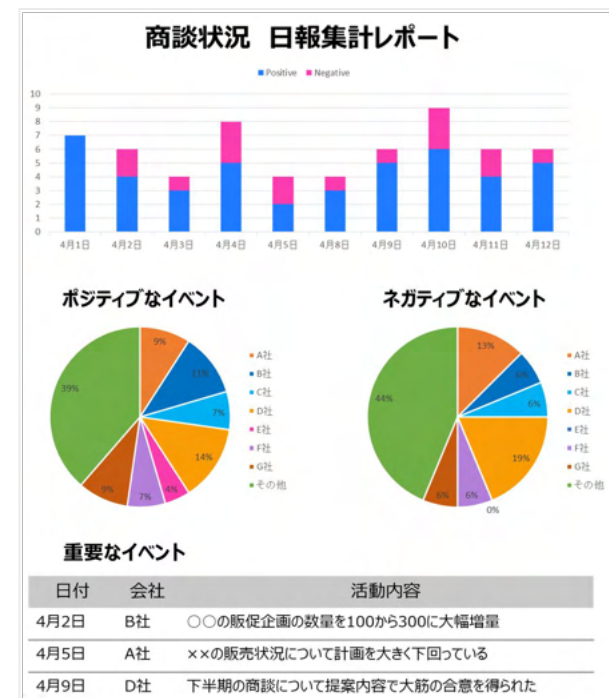
課題

消費財を扱うライオン株式会社では、デジタル化や生活様式の変化、生活者ニーズの多様化といった著しく変わる市場に対し、適切な需要予測の手法が求められていました。従来の経験や勘に頼った予測では、変化のスピードについていけず、出荷見通しの精度低下や、供給対応への柔軟性不足が課題となっていました。

Google Cloud で実現する需要予測と生成 AI 活用

需要予測の精度改善に向け、ライオンは Google Cloud を活用した業務変革を進めています。まず AI 需要予測では、Vertex AI を活用し、週単位で販売データを更新、予測値を算出することで、需要変化の早期察知と在庫の最適化を実現。全製品の約7割で既存手法よりも高精度な予測ができるようになっています。また、生成 AI を活用した情報連携も強化。BigQuery に蓄えられた営業日報のテキストから重要な情報を抽出し、Looker Studio のダッシュボードで、関係部門と情報共有できる仕組みも検討しています。将来は、この仕組みを活用し、需要変動への対応をリアルタイムで行うことで、ビジネスのさらなる成長を見込んでいます。

- ★ AI 需要予測により、全製品の約7割で既存の手法よりも高精度な需要予測と在庫の最適化を実現
- ★ RAG や BI レポート作成・共有の自動化など、生成 AI を活用した情報連携の強化により、迅速な意思決定を促進
- ★ Vertex AI など、Google Cloud プロダクトの活用で、必要な仕組みを迅速かつスケーラブルに構築



BI レポート ※イメージ図

■ 利用サービス

Vertex AI, BigQuery, BigQuery ML, Looker Studio, Cloud Storage



株式会社QTnet

【業種】情報通信 【地域】日本

● データ分析・生成

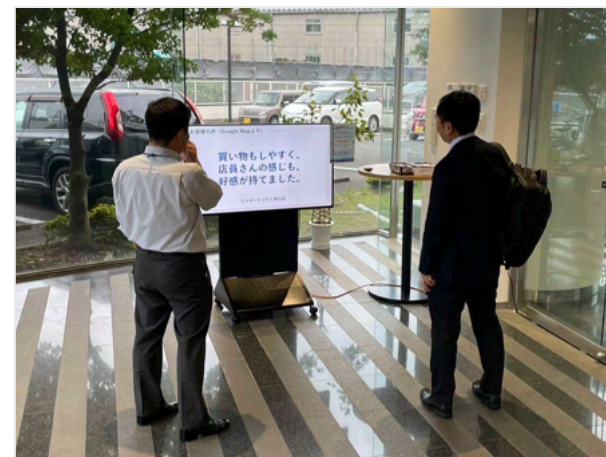
課題

福岡県に本社を置く九州電力グループの電力系通信事業者である株式会社QTnetは、九州・中国・関東エリアで総合ディスカウントストアを展開する株式会社ミスターマックス・ホールディングスと、本部や店舗が抱える問題解決のための共同プロジェクトを発足。魅力ある店舗であり続けるための従業員の満足度向上をテーマに掲げ、主に店舗従業員のモチベーションおよび生産性をどのように高めていくかを模索していました。

AI サイネージで従業員のモチベーションを高める

ウェブや SNS 上の店舗に関する投稿の中からポジティブな「声」を取り出し、AI サイネージを活用して店舗従業員とシェアする取り組みを実施しました。具体的には、自社の口コミデータを Vertex AI でネガポジ判定と分類を行い、誤字脱字の補正や隙間時間で読みやすい文字数への調整など表示を最適化。長文の口コミは生成 AI で要約し短文化することで、表示可能なコンテンツ数を増やす工夫をしました。また、コメント内容は生成 AI で「店舗固有 / 会社全体」のいずれかにタグ付けし、全社的に活用可能なコンテンツの自動抽出を容易に。手書きのサンクスカード（従業員同士の感謝カード）もマルチモーダルで読み込みデータ化し、将来のさらなる有効活用を見込んでいます。

- ★ お客さまからのポジティブな声に触れることで、店舗従業員のモチベーション向上に効果
- ★ 生成 AI を活用することで、活用コンテンツ数を増加させ、従業員が飽きない新鮮なコンテンツの継続的な供給が可能に
- ★ 活用できるデータが増えることで、将来的な顧客満足度向上にもつながる施策の展開が可能に



■ 利用サービス

Vertex AI, Vision API, Natural Language API, Cloud DNS, Cloud Load Balancing, Compute Engine, Cloud Storage, Cloud SQL



株式会社Hakuhodo DY ONE

【業種】 広告、マーケティング 【地域】 日本

● データ分析・生成

課題

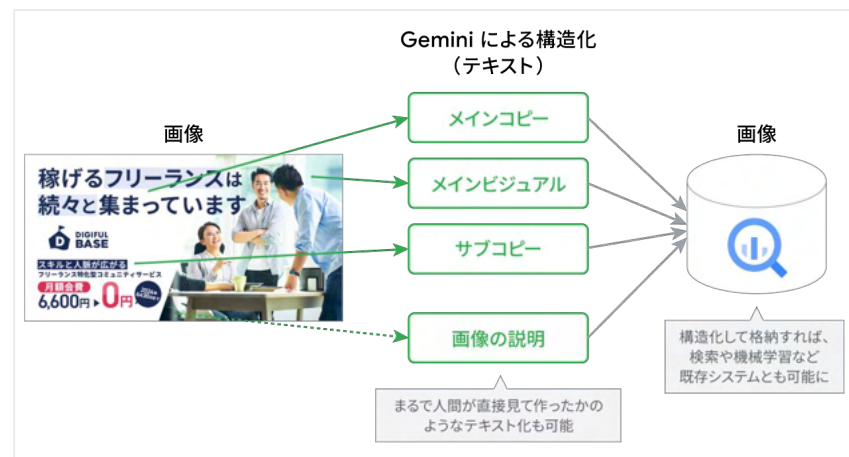
デジタル マーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行事業を行う株式会社Hakuhodo DY ONE は、バナーなどの広告クリエイティブ数が増加するなか、その品質・制作効率向上に向け、過去の制作物を検索するためのメタデータ付与を効率化する仕組みを模索。しかし、手作業ではコストの、自動化技術では精度の点で問題がありました。

Gemini で過去制作物へのメタデータ埋め込みを自動化

Gemini を駆使して、制作物に対するメタデータ付与を自動化。広告クリエイティブ

(主に画像データ) をテキストや画像およびその説明などからなる構造化データに変換できるようにしました。また、付与した情報を有効活用すべく

Vertex AI Embeddings for Text を用いた検索システムも構築。複数のタグ情報をシリアル化して埋め込んだほか、ユーザーからの問い合わせ自体も Gemini を通して行うといった工夫で精度を向上しています。これにより、クリエイターは過去制作物の検索などの煩雑な作業から解放され、より創造性の高い作業に集中できるようになりました。



■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, BigQuery, Cloud Run Functions, Cloud Storage

- ★ Gemini を用いることで過去制作物へのメタデータ付与を高い精度で自動化
- ★ Vertex AI Embeddings for Text を用いた検索システムを構築。過去制作物を適切に検索できるように
- ★ クリエイティブ内のテキストや画像の要素を読み取る力が人による処理と遜色ないことを確認



イオンフィナンシャルサービス株式会社

【業種】金融サービス 【地域】日本

● データ分析・生成

In partnership with:
アクセンチュア株式会社 **accenture**

課題

イオンフィナンシャルサービス株式会社では、クレジットカード事業の稼働率向上や新規顧客獲得などに向け、リテールメディアを用いた広告配信を行っています。しかし、効率的にメディア運用する仕組みが整備されていなかったため、当該部署においては全工数のうち約4割が分析業務に割かれているなど、効率化が求められていました。

リテールメディア運用を生成AIを活用して効率化・高度化

同社ではクレジットカード事業における分析・広告配信業務、CRM戦略策定に生成AI（GeminiやPaLM）などを活用し、効率化・高度化を推進中。利用者がチャット形式で分析したい内容を入力すると生成AIがSQLクエリ文を生成。BigQueryからデータを取得して、その結果を分析して要約したり、グラフなどでビジュアルに表示する仕組みを構築。またGoogle広告ソリューションと組み合わせることで、従来の方法ではリーチできなかった層へのアプローチを実現しています。

- ★ 専任チームでも時間のかかる分析や効果検証を誰でも迅速に行える環境を整備し、約34%の工数削減を見込む
- ★ 専門知識を持たないユーザーでもチャット形式での分析が可能になり「データ分析の民主化」を実現
- ★ 広告ソリューションや外部広告の実現でアプローチ可能な会員数の最大5割拡大を見込む



分析ツールのチャット画面

■ 利用サービス

Vertex AI, Gemini, PaLM, Imagen, BigQuery, Looker, Cloud Run, Memorystore, Cloud Firestore, AlloyDB, Google Analytics, Firebase, Ads Data Hub, Google 広告



Ubie株式会社

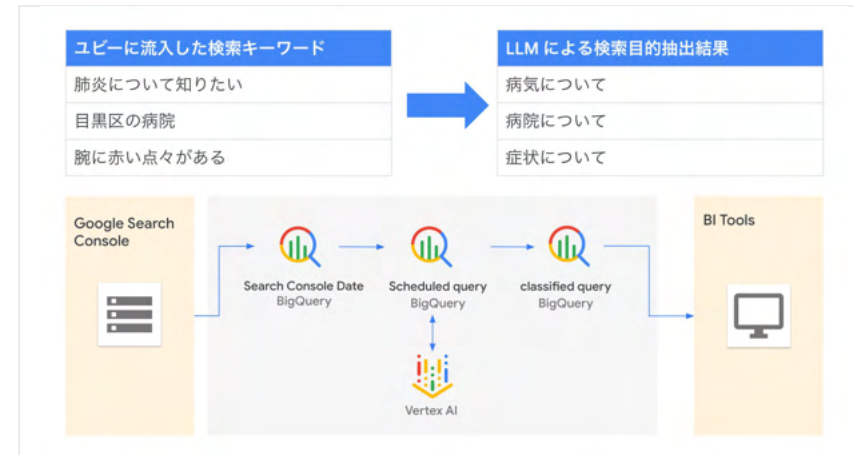
【業種】医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス 【地域】日本

課題

気になる症状について質問に答えるだけで、関連する病気や対処法、近くの医療機関を無料で調べられる症状検索エンジン「ユビー」を提供するUbie株式会社。同社ではこれまで、顧客インサイトを検索クエリの分析で抽出していましたが、膨大なデータから高精度な分析モデルを構築するのに苦慮していました。

BigQuery × 生成AIで高精度に顧客インサイトを抽出

サービスにユーザーが流入した際の検索クエリをBigQueryで分析し、生成AIを用いて簡単に11種類の目的別に分類しインサイトを抽出できる仕組みを構築。膨大なデータから手軽に顧客インサイトを引き出すことで、適切な医療に案内するためのコンテンツ改善やSEO強化が可能になりました。これにより「ユビー」のユーザー数は国内外で数十万人も増加。今後はVertex AI Searchを活用した各種医療ガイドラインの検索や、AI問診の結果からVertex AI PaLM API (Gemini) を用いてカルテの自動生成や要約といった新たな施策にも挑戦していきます。



- ★ 膨大な検索クエリ情報から高速かつ効率的に顧客インサイトを引き出せるように
- ★ サイトのコンテンツ改善やSEO強化を、高精度かつ高速に行えるように
- ★ サービス品質が向上したことによって、「ユビー」のユーザー数が国内外で数十万人増加

■ 利用サービス

Vertex AI Search, Vertex AI, Gemini, BigQuery



研究開発と 基盤構築

基盤モデル開発
開発ツール / ライブラリ



Sakana AI株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

● 基盤モデル開発

課題

Sakana AI株式会社は、生成 AI の基盤モデルを開発する日本発のスタートアップ企業です。現在の AI モデル開発は、膨大なデータとコンピューティングリソースを投入した大規模な学習によってパフォーマンスを向上させるアプローチが主流です。しかし、この手法にはコスト、持続可能性の点で大きな課題があり、小規模なチームがビッグテックと同等の環境を用意し、競争力を発揮するのが難しいという問題がありました。

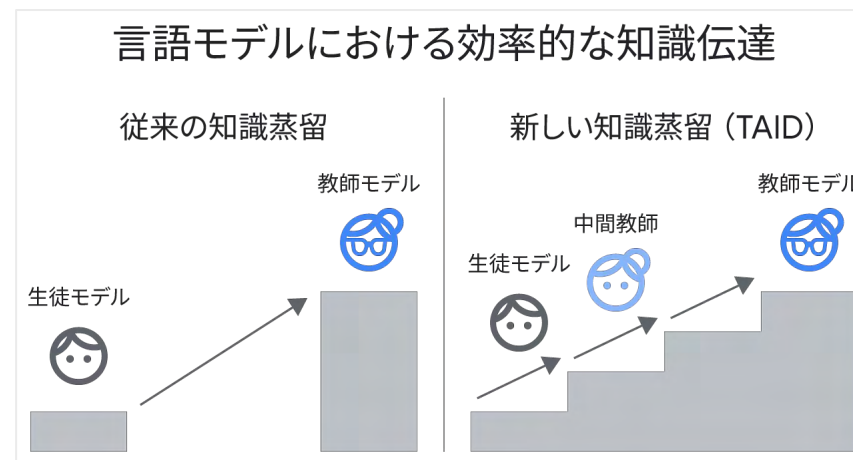
Google Cloud が支える Sakana AI の先進的な AI 研究開発

同社は、自然界に着想を得た独自のアイデアで低コストに生成 AI モデルを訓練する手法を開発。スケラブルでコスト効率に優れたプラットフォームとして Google Cloud を選択し、そのうえで「進化的モデルマージ」「The AI Scientist (AI サイエнтиスト)」「CycleQD」「Transformer²」など、数々の革新的な手法や技術を生み出し、公開してきました。2025 年初めには、小規模モデルの学習進度に合わせて大規模モデルの知識を転移させる知識蒸留の新技术「TAID」を用いて学習された、小規模ながらも高性能な日本語言語モデル「TinySwallow-1.5B」を公開しています。これらの取り組みは、次世代の研究への足掛かりとなっています。

- ★ Google Cloud の誇る、パフォーマンスの高いコンピューティングリソースを活用することでリサーチを加速
- ★ 急拡大する組織のニーズに合わせた、オンタイムでのコンピューティングリソースの調達を実現
- ★ 研究インフラの維持、管理を Google Cloud に委ねることで、運用負荷を軽減。研究者の生産性向上に成功

■ サービス

Compute Engine, Cloud GPU, Filestore,
Cluster Toolkit



● 基盤モデル開発



SyntheticGestalt株式会社

【業種】医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス 【地域】日本

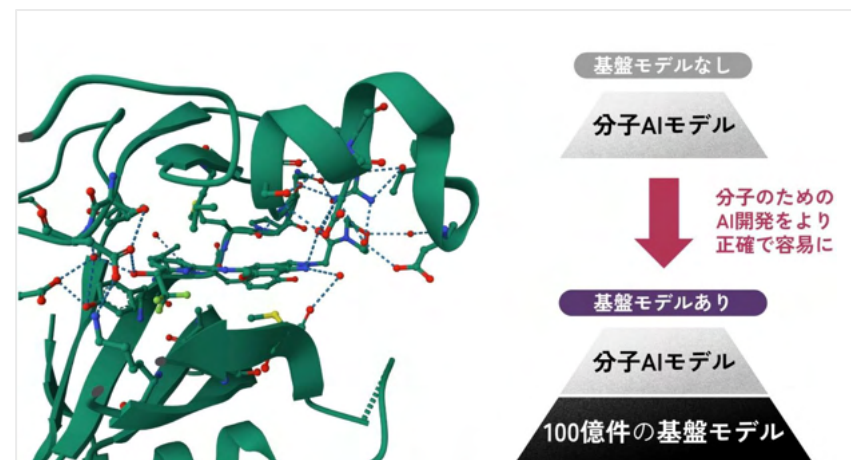
課題

SyntheticGestalt株式会社は、新薬候補化合物や新しい酵素を発見するための大規模基盤モデルを開発している AI スタートアップです。

製薬業界では新しい医薬品や開発を効率化するために、分子の分析や設計を目的とした AI の開発が盛んに行われています。しかし、いまだ AI によって発見された化合物で既存薬を上回る効能を示したものはなく、期待通りの結果を得られていないのが実情でした。

分子 AI 開発に Google Cloud を活用

同社は Google Cloud のインフラを活用して、分子情報に特化した大規模基盤モデルを開発。約 100 億件の化合物について、取り得る立体構造やそれらの表面電位データを学習させています。これにより、分子レベルの分析や設計を行う AI をより簡単かつ高精度に開発することが可能になります。なお、成果の一部は一般公開を予定しており、新薬開発や新素材開発などの分野で、AI モデルの精度向上に貢献することを目指しています。



機械学習およびシミュレーションにおける多様な計算を、Google Cloud の統一された環境で展開



プロジェクト進行とともに変化する需要に合わせて、柔軟かつ大規模に計算リソースを調達



開発した AI モデルを Google Cloud Marketplace を通じて提供予定。簡単かつセキュアに提供を実現

■ 利用サービス

Compute Engine, GPU, BigQuery,
Google Kubernetes Engine

● 基盤モデル開発



株式会社レトリバ

【業種】テクノロジー 【地域】日本

課題

株式会社レトリバは、自然言語処理を用いた AI ソリューションを開発・提供しています。より顧客業務に密接した LLM を開発するには社内データと組み合わせたカスタマイズが必要となります。しかし、そのためにはデータガバナンスに配慮したクローズドな機械学習環境が求められ、設備投資が膨大になるという点が課題となっていました。

Cloud TPU、Dataflow を用いた
高効率な独自 LLM 開発

同社は、製造業の設計支援における研究開発プロジェクトの一環として Google Cloud を用いたオリジナル LLM の開発に挑戦。膨大なデータの整理には Dataflow を、機械学習には Cloud TPU をフル活用することで、わずか1名のエンジニアが、たった3か月で必要な精度を備えた LLM を低コストで作成することができました。Transformer ベースの Encoder-Decoder モデルである T5 を日本語データを使って学習したモデルが、取り組みの成果の一部として公開されています。



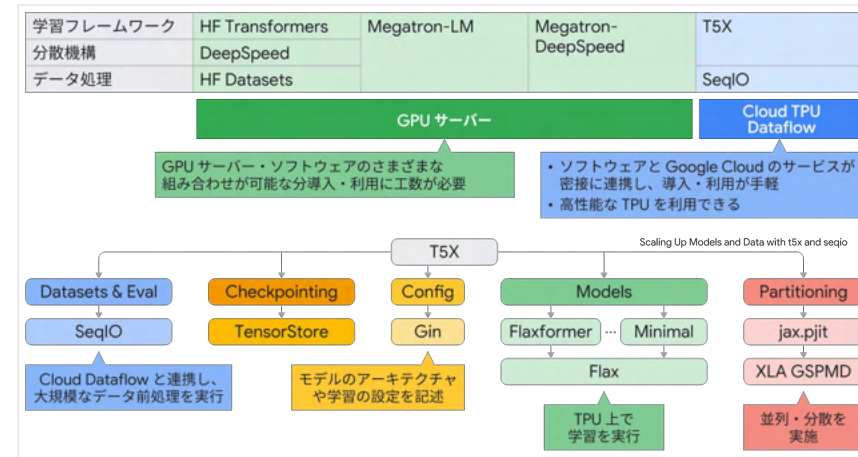
Google Cloud を活用したことで、大規模な設備投資なしで最新の環境で開発できた



既存の公開 LLM を用いず、データガバナンスを保った状態で、業務に密接した LLM を構築



Dataflow による効率的なデータ整理などにより、開発期間3か月、開発人数1人という高効率な開発を実現



■ 利用サービス

Cloud TPU, Dataflow

課題

Turing株式会社は、Google Cloud を活用し、マルチモーダル生成 AI、特にビジョン言語モデル（VLM）を用いた自動運転システムを開発しています。VLM は、画像や映像などの視覚情報と、テキスト情報の両方を理解し融合することで高度な状況判断が可能で、自動運転や医療ロボットなど、複雑な状況把握や常識に基づいた判断が求められる分野で有効です。しかし、効率的な学習が難しく、できあがったモデルをどう評価するのかという課題がありました。

日本語に特化したライブラリ・ベンチマークで VLM 開発を加速

同社は、VLM の学習を効率化するため Google Cloud を活用してオープンソースの学習ライブラリ「Heron」を開発。Heron はさまざまなエンコーダ、アダプター、大規模言語モデル（LLM）などを組み合わせた分散学習が可能で、基盤モデルの作成から、自動運転などのドメインに特化したファイン チューニングまで容易に行うことができます。さらに、日本語の VLM 評価ベンチマーク「Heron-Bench」を構築・公開。Heron-Bench は、日本特有の画像や文化理解に関する質問を多数含み、VLM の日本語理解度を測る指標として活用されています。これらの技術により、日本の道路環境に最適化された高精度な自動運転 AI の開発を目指しています。



この状況ではどのような点に気をつけるべきですか？

画像では、**道路工事**中の作業員が道路の片側に立ち、もう片側に黄色いコーンが置かれている。この状況を考えると、作業員は交通の流れを妨げないように注意し、交通規則を遵守しなくてはならない。さらに、歩行者や他の車両が道路を横断する際には、安全を確保し事故を避けるために、**コーンを迂回**したり、**一時停止**したりする必要がある。

- ★ 学習ライブラリ「Heron」によってさまざまなモジュール、データセットを組み合わせた効率的な VLM 学習が実現
- ★ 日本語に特化した VLM 評価が可能な「Heron-Bench」によって、その性能評価と精度向上を容易に
- ★ 「Heron」および「Heron-Bench」を活用し、日本の道路環境に最適化された自社開発自動運転 AI の開発を効率化

■ 利用サービス

Compute Engine, Cloud Storage, Filestore, Lustre, Cluster Toolkit, A3 VM

品質と リスク管理

システムリスク分析

不正検知 / コンテンツ モデレーション

コンプライアンス / 法務

課題

株式会社ジェーシービーは、日本発唯一の国際カードブランド運営会社です。多様なサービスを効率的かつ柔軟に提供するため、マルチテナントかつマルチリージョンなプラットフォーム「JDEP」を構築し、多数のアプリケーションを展開しています。インフラからアプリケーションに至るまで、さまざまなコンポーネントで頻繁に発生する構成変更がサービスの信頼性に影響することを防ぐため、構成の変更をリアルタイムに検知してリスクを分析することが、運用の大きな課題となっていました。

AI エージェントがプラットフォームの構成変更を検知し、リスクを分析

JDEP を構成する多数のコンポーネントの変更をリアルタイムに捕捉し、重要な構成変更があった際に、そのリスクを取りまとめたレポートを自動生成する AI エージェント「Cluster Change Detector」を開発。役割の異なる 3 つの AI モジュール（分析、要約、補完）を協調動作させることで、精度の高いレポートを生成できるようにしました。さらに、プロンプトの動的生成に用いるヒント情報にエキスパートエンジニアの知見を随時追加できる仕組みを用意。エキスパートの思考や知見を AI に取り込めるようにするなど、プログラムの修正なく継続的に AI を育て、精度を高め続けるサイクルも実現しています。



直近の構成変更の詳細とリスクを素早く把握できるようになり、インシデント原因の早期特定に貢献



同じ作業を人が行った場合と比べ、工数圧縮率 96.1% を実現。通年では 2,800 時間を超える業務削減となる見込み



開発には Vertex AI のさまざまな機能を活用。Gemini の助力などもあり、着想から約 1.5 か月で本番リリースを達成

■ 利用サービス

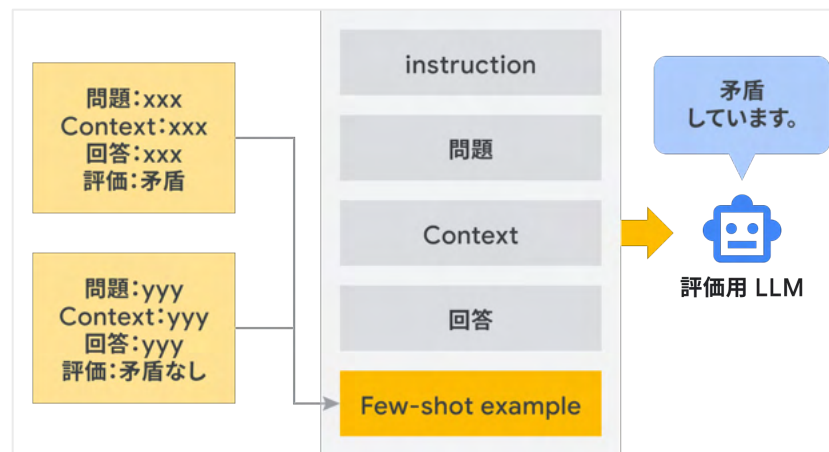
Cloud Run, Eventarc, Pub/Sub, Workflows, Vertex AI, Gemini, Gemini Code Assist, Google Kubernetes Engine, Vertex AI Search, Gen AI Evaluation Service

課題

損害保険ジャパン株式会社は年間 40 万件に上る照会対応（代理店では回答できないお客さまからの保険商品や契約に関する問い合わせ対応）に検索拡張生成（RAG）を導入し、照会業務の効率化を企図。しかし、誤った回答を許容できない業務内容に対して回答精度は充分とは言えず、その改善が求められていました。

LLM as a judge を用いて RAG の精度を評価

RAG の回答精度を高めるべく、LLM が LLM を評価する「LLM as a judge」の仕組みを Google Cloud 上に実現。具体的には、Workflows を用いて評価フローを構築し、評価用 LLM によって回答用 LLM の出力を評価しています。評価軸としては、回答が正しいか（Correctness）に加えて、根拠に基づいているか（Factuality）を採用。BigQuery で、評価データの蓄積・検索を効率的に行い、過去の評価結果を少数ショットの例（Few-shot example）として活用することで、評価精度の向上を図っています。



- ★ 評価用 LLM による自動評価プロセスの構築。Workflows を活用することで、個々の評価指標に柔軟に対応
- ★ 自動評価プロセスの導入により、誤回答を許容できない分野における RAG の精度向上への課題が明確化
- ★ 評価結果を BigQuery に蓄積。運用担当者が検索できるようにしたほか、Few-shot example としても活用

■ 利用サービス

Workflows, Cloud Run functions, Cloud Run, BigQuery, Vertex AI, Gemini, Cloud FireStore

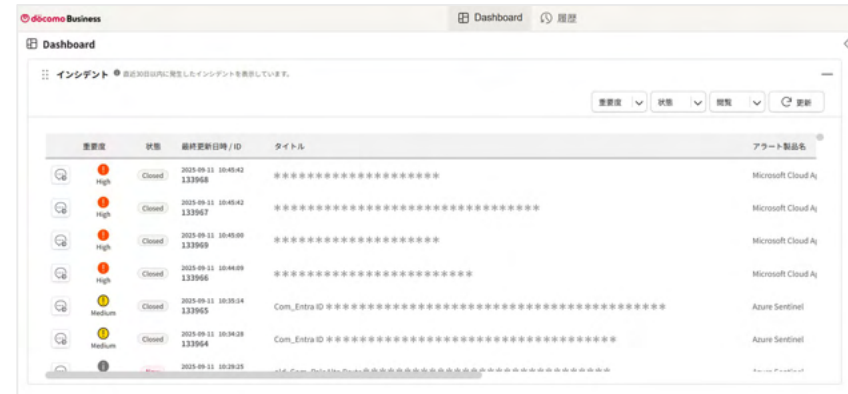
課題

日本企業の約9割*が、セキュリティ人材の確保が追いついていない状況に直面しており、推定で11万人*もの人材が求められているとされています。これにより、サイバー攻撃への対応や最新のセキュリティ対策導入が遅れ、事業継続にとって大きなリスクに直面しています。また、そのしわ寄せとして担当者の過重労働も発生しており、解決すべき喫緊の課題となっています。

*総務省「[ICTサイバーセキュリティ政策の中期重点方針](#)」（2024年7月）

「AI Advisor」で日本のセキュリティ人材不足を解消

NTTドコモビジネス株式会社は、サイバー攻撃への対応力を高め、事業の継続を確実にするため、既存のセキュリティシステムに生成AIを連携させ、自然言語で相談できるソリューション「AI Advisor」を開発しました。AI Advisorは、セキュリティ情報の収集と整理、日々大量に発生するアラートの優先順位付け、次を取るべきアクションの提案、ヘルプデスク支援など、幅広いサポートを提供します。これにより、経験の少ない新人担当者でも十分な対策・対応が可能になるほか、熟練運用者の負担軽減も実現。セキュリティ人材の不足という社会的な課題解決への貢献が期待されています。



■ 利用サービス

Gemini, Cloud Run, Vertex AI Search

- ★ AI Advisor は自然言語で操作するため、運用経験の浅い担当者でも扱いやすく、人材確保・育成がしやすい
- ★ 日々発生するアラートをAIが分析・優先順位付けすることで、運用者の負担を軽減、セキュリティレベル向上に貢献
- ★ Google Cloud と Gemini を活用することで、実質約半年という短期間でAI Advisorを開発することができた



クラスメソッド株式会社

【業種】テクノロジー 【地域】日本

●不正検知 /
コンテンツ モデレーション

課題

クラウドやデータ分析基盤の技術コンサルティング、開発、運用を行うクラスメソッド株式会社は、技術情報共有サービス「Zenn」の運営を通じ、エンジニアに向けて良質な技術情報を発信し続けてきました。しかし一時期、「Zenn」上で特定 URL への誘導などを目的としたスパムコンテンツが大量に投稿されるように。読者体験の悪化や、その対策にかかる工数が急増し、大きな課題となっていました。

急増したスパムコンテンツを Gemini で撃退

同社ではスパムコンテンツ対策に Gemini を導入。生成 AI を用いてスパム判定から違反報告までを自動化し、運営負担の低減を図った結果、スパム疑い投稿が約 85% 減少しました。コストも約 75% 削減できる見込みです。今後も継続的にプロンプトを見直していくことで、スパム疑い投稿の検出精度を向上させていく予定です。また、生成 AI を用いたコンテンツ執筆補助や、内容のレビューなど、サービス体験向上につながる AI 活用も検討を進めています。



- ★ Zenn が Google Cloud 上で運用されていたことを活かし、サービスへの生成 AI 組み込みを迅速かつ低コストに達成
- ★ Gemini の活用により、機械学習や自然言語処理の専門家不在でも高度かつ柔軟な生成 AI 導入を実現
- ★ スпам削減とコスト最適化に成功。24 時間 365 日サービスを巡回するメンバーが加わったような心強さを得た

■ 利用サービス

Gemini, Cloud Scheduler, Cloud Run, CloudSQL

課題

法務 SaaS 製品は、他領域に比べてユーザー行動のデータ取得が困難で、情報の文脈依存性が極めて高い特性を有しています。そのため、既存技術では必要な情報を高精度で抽出することが難しい状況でした。加えて、すでに生成 AI が活用されている契約書レビュー分野でも、長文の文脈理解や正確な情報抽出に課題がありました。

Gemini の導入で法務領域特有の課題を解決し、法務 DX を加速

株式会社LegalOn Technologies は、従来の技術では限界があった情報抽出と契約レビューにおいて、生成 AI を活用した新たなアプローチを採用しました。情報抽出では、ユーザー行動に依存しない仕組みを構築するため Gemini を導入。Gemini の長いコンテキストを活かし、例えば関連性の高い過去の事例、契約書、社内テンプレートといった情報源から、文脈を深く理解した上で必要な情報を高い精度で抽出することが可能になります。さらに、契約書レビューについても LLM モデルを見直し、複数モデル比較検証の結果 Gemini への移行を決定。これにより、法務文書特有の長文処理や文脈理解が飛躍的に向上すると期待されています。

- ★ ユーザーが求める法的情報に素早くたどり着けるようになったことで、実務の効率が大きく向上
- ★ 従来 LLM では難しかった長文の理解と情報抽出の精度が大幅に改善され、レビューの品質向上に直結
- ★ API ベースで提供される Gemini 活用により、今後のユースケース拡大や他プロダクトへの横展開が容易に



■ 利用サービス

Gemini



株式会社ニトリホールディングス

【業種】小売、卸売 【地域】日本

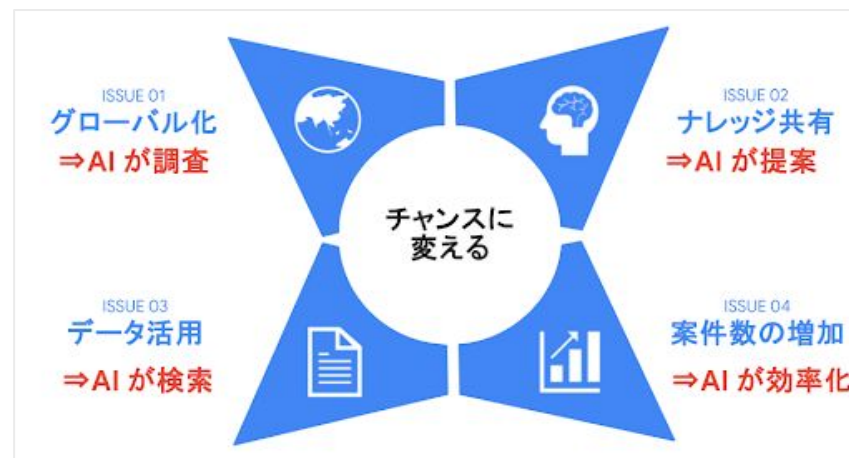
● コンプライアンス / 法務

課題

株式会社ニトリホールディングスは、家具・インテリア用品を中心に幅広い商品を取り扱い、グローバルにビジネスを展開しています。急速に事業を拡大する中、同社の法務部門は、多岐にわたる海外の法律や規制への対応、部門内でのナレッジや過去契約データなどの有効活用不足、各種取引に関する法務相談の急増といった課題に悩まされていました。

法律相談から広告表現チェックまで 生成 AI で自動化

同社は Gemini を活用し、法務相談の受付から法令調査、契約書審査、翻訳、回答作成に至るまで、一連の業務プロセスを支援する AI システムを内製開発しました。特に法律相談においては、過去の自社事例と最新の法令・判例情報を RAG とグラウンディング技術を用いて組み合わせ、根拠のある回答・解説をわかりやすく生成する機能を実装しました。さらに、契約書の審査・翻訳や広告表現のチェックにおいても生成 AI 技術を導入し、リスクとなりうる懸念点や確認事項を自動的に抽出できるようにしています。この取り組みを通じて、法務部門内に蓄積された知識やノウハウの共有を促進し、部門全体のスキル標準化と業務効率化を目指します。



- ★ 年間 4,000 件にも上る案件対応を生成 AI によって効率化し、法務部門の業務負担を大幅に軽減
- ★ 膨大な手間がかかる海外の法令調査や契約書審査が迅速かつ正確になり、グローバル化に伴う言語の壁を克服
- ★ マルチモーダル対応の Gemini を採用したことで、書類から画像まで、データの種類の問わない対応を実現

■ 利用サービス

Vertex AI, Cloud Storage, Vertex AI Agent Builder, Cloud DNS, BigQuery, Cloud Run, Firestore, Cloud Scheduler

索引 | (業種別)

索引

★：新たに追加された事例
★：特集収録事例

医療関連、ヘルスケア、ライフサイエンス

京都大学医学部附属病院	119
Contrea株式会社	122
シスメックス株式会社	78
SyntheticGestalt株式会社	141
中外製薬株式会社	48 / 81
Ubie株式会社	108 / 138

観光、レジャー

アパホテル株式会社	34
株式会社エイチ・アイ・エス★	40
ベルトラ株式会社	63
株式会社令和トラベル★	99
WAmazing株式会社	62

教育

奈良教育大学	106
株式会社ベネッセコーポレーション★	43

金融サービス

IPDefine株式会社	130
アコム株式会社★	68
イオンフィナンシャルサービス株式会社	137
株式会社SBI証券	91
株式会社ジェーシービー	145
損害保険ジャパン株式会社	146

ゲーム関連

株式会社WFS	80
-------------------------	----

広告、マーケティング

株式会社unerry	125
株式会社ぐるなび	54
株式会社サイバーエージェントDX	127
ソウルドアウト株式会社	90
株式会社電通デジタル	97
株式会社Hakuhodo DY ONE	136
株式会社ビデオリサーチ	129

索引

★：新たに追加された事例
★：特集収録事例

交通、運輸、物流

名古屋鉄道株式会社	33
株式会社Luup ★★	13

小売、卸売

株式会社アダストリア	131
イオンリテール株式会社	95 / 111 ★
伊藤忠商事株式会社 ★	112
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	71 / 123 ★
株式会社カブ&ピース	59
ジオリーブグループ株式会社	76
株式会社ZOZO	52
株式会社ニトリホールディングス	150

サービス業

株式会社 船井総研ホールディングス	77
-----------------------------------	----

自動車製造、販売

Turing株式会社	143
----------------------------	-----

消費財

ショーワグローブ株式会社	74
ユニ・チャーム株式会社	118
ライオン株式会社	134

情報通信

NTTドコモビジネス株式会社	147
株式会社QTnet	132 / 135
KDDI株式会社	38 / 45 / 96
GMOペパボ株式会社 ★	113
JCOM株式会社	49
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	32
ソフトバンク株式会社	79
株式会社出前館	64
日本情報通信株式会社	51
株式会社ビズリーチ	101
株式会社ワンキャリア ★	100

製造業

住友ゴム工業株式会社	84
----------------------------	----

索引

★：新たに追加された事例
★：特集収録事例

(製造業)

日本特殊陶業株式会社★	58
株式会社LIXIL	82

政府、官公庁、地方自治体

小千谷市	31
----------------------	----

テクノロジー

株式会社IVRy★	39
アイレット株式会社	72
アカチセ株式会社	107
株式会社NTTデータ	93
株式会社カイバラボ	61
株式会社Gaudiy	89
クラウドエース株式会社	121
クラスメソッド株式会社	148
株式会社GROWTH VERSE	94
株式会社ココナラ	35
サイオステクノロジー株式会社	46
Sakana AI株式会社	140

(テクノロジー)

Sansan株式会社	87
株式会社G-gen★	42
株式会社SUPERNOVA	47
株式会社スリーシェイク	37
株式会社ソニックス	102
東京システムハウス株式会社	83
株式会社野村総合研究所★	14
株式会社ピーブルドット	128
株式会社ビットキー	36
株式会社フェズ★	124
富士通株式会社	30
フリー株式会社★★	12
株式会社BLUEISH★	103
株式会社ブレイド	92
株式会社メビウス	50
株式会社メルカリ	44
株式会社mov	133
ユニファ株式会社★	114
rakumo 株式会社★	115
Lazuli株式会社	109
株式会社LegalOn Technologies	98 ★ / 149

索引

★：新たに追加された事例
★：特集収録事例

(テクノロジー)

株式会社Recursive ★	104
株式会社レトリバ	142

電気、ガス、水道

東京電力エナジーパートナー株式会社 ★	85
-------------------------------------	----

電気機械、電子部品

東芝テック株式会社 (ジャイナミクス株式会社)	55
株式会社ミスミグループ本社	65

メディア、エンターテインメント

株式会社AbemaTV	53
株式会社 エー・ビー・シーリブラ	126
株式会社カプコン	86
グリーホールディングス株式会社 ★	41
株式会社 時事通信社 ★	56
TieUps株式会社	66
株式会社第一興商 ★	57

(メディア、エンターテインメント)

株式会社 TBSテレビ	116
株式会社テレビ朝日	69★/75
株式会社テレビ東京	117
日本テレビ放送網株式会社	105
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	60
株式会社MIXI (特集)	15

その他

イオンモール株式会社	120
株式会社イノベーションホールディングス	73
東洋建設株式会社 ★	70

生成 AI 活用事例集

本ハンドブックは PDF でもご提供しています。
ダウンロード サイトよりご覧ください。



ダウンロード サイト
<https://goo.gl/gc-ai-jirei>

お客様事例

Google Cloud を導入いただいているお客様の事例をご紹介します。
最新の事例は、Google Cloud のウェブサイトや公式ブログをご覧ください。



ウェブサイト
<https://goo.gl/gc-customers>



公式ブログ
<https://goo.gl/gc-blog-customers>

お問い合わせ

📄 ウェブからのお問い合わせ

<https://cloud.google.com/contact>